応 用 編

このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

C8600dn

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- Microsoft® Windows Server ™ 2003 x64 Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2003(x64版) ※
- Microsoft® Windows® XP x64 Edition operating system 日本語版 → WindowsXP(x64版) ※
- Microsoft® Windows Server ™ 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003 ※
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP ※
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0 日本語版 → WindowsNT4.0
- WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows2000、WindowsNT4.0 の総称→ Windows

※特に記載がない場合は、Windows Server 2003 と WindowsXP には 64bit 版も含みます。

マーク

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
　　　　　　通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

商標について

OKI は沖電気工業株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNT および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Macintosh および Mac OS は、米国 Apple Computer Inc. の米国及び、その他の国における登録商標です。
その他各社名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては 3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

以下に記載されているものは、お客様がプリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に同意して頂いたソフトウェア使用許諾契約書の内容です。

お客様へのお願い

プリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に、この本契約書を必ずお読み下さい。
お客様がこのパッケージ内の製品をご使用された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約書の条項を承認いただけない場合には、速やかにお客様が購入された販売店に返却して下さい。

株式会社沖データ（以下「沖データ」といいます）は、お客様に対し下記条項に基づきこのパッケージに収納されているソフトウェア（ただし、Adobe Reader は除くものとし、以下「本ソフトウェア」といいます。）を非独占的に使用する権利を許諾します。沖データは本ソフトウェアをお客様に使用許諾する権利を有しております。

1. 使用範囲
お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを１部複製することができます。

2. 財産権および義務
(1) 本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
(2) 第１条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
(3) お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
(4) お客様は本ソフトウェアのファイル名を変更しないことに同意します。
(5) お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間
(1) お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。
(2) お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
(3) お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証
(1) 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。
・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
・第三者の権利を侵害していないこと。
・特定の目的に適合していること。
(2) 本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定
沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為（過失を含むがこれに限定されない）に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法
本契約中のうち、マイクロソフトソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め、米国ワシントン州法を準拠法とし、マイクロソフトソフトウェアを除く本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。

7. 契約の有効性
本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

8. 輸出管理
本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。 お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

9. 完全な合意
お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

*****

なお、本ソフトウェアには、個別に使用許諾契約を有するものが含まれている場合がありますが、個別の使用許諾契約に同意された場合には、そのソフトウェアに関してはそれぞれの個別の使用許諾契約が優先されるものとします。

※ Adobe Reader の使用について
Adobe Reader は沖データがアドビシステムズ社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様は Adobe Reader に含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステムズ社から Adobe Reader の使用を許諾されることになります。

目　次

1 Windows ソフトウェア

カラーユーティリティ

カラー調整ユーティリティ

プリンタのカラーマッチングを調整します。パレットカラーの出力色の調整や、ガンマ値や原色の色相・色彩を調整することによって出力色の全体傾向を変更することができます。

色見本印刷ユーティリティ

プリンタで RGB 色の見本を印刷します。印刷された色見本を見て、希望する色をアプリケーションでどのような RGB 色の指定をするか確認することができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版の動作するコンピュータ

WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 はセットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストールします

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

❷「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

❸ [ソフトウェアセットアップ] をクリックします。

❹ インストールするユーティリティをクリックします。

❺ 画面の指示に従ってセットアップします。

❻「OKI C8600」画面の右上の ☒ をクリックします。

起動します

❶［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］- 起動したいユーティリティを選択します。

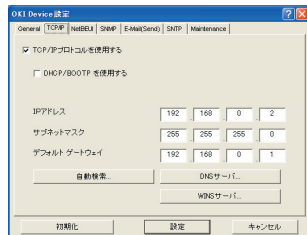
詳しくは

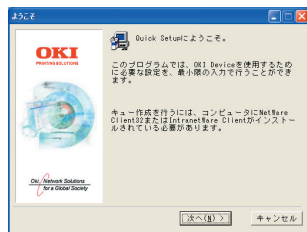
- 「色見本印刷して希望色の RGB 値を決めたい」（165 ページ）
- 「パレットカラーを変更してカラーマッチングしたい」（136 ページ）
- 「ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングしたい」（146 ページ）

をご覧ください。

ネットワークユーティリティ

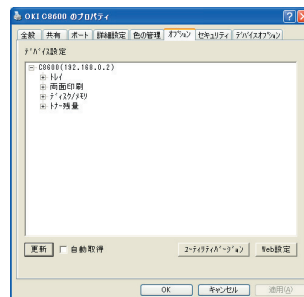
ネットワーク接続時に使用するユーティリティです。
必要に応じてインストールしてください。

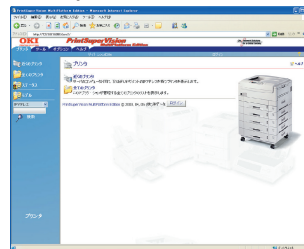
AdminManager （14 ページ）

プリンタのネットワークの設定やステータスの確認ができます。IP アドレスの変更もできます。

Quick Setup （18 ページ）

各プロトコルの有効 / 無効を簡易に設定します。

OKI LPR ユーティリティ （21 ページ）

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタのステータスを確認することができます。

Network Extension （29 ページ）

プリンタドライバからプリンタの設定項目を確認したり、プリンタのオプション構成の設定ができます。

PrintSuperVision MultiPlatform Edition （32 ページ）

ネットワークに接続されるプリンタを管理する Web ベースのアプリケーションです。複数のプリンタの設定情報や消耗品情報を確認できます。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。
沖データホームページからダウンロードしてください。

Web Driver Installer （48 ページ）

ネットワーク接続されるプリンタを表示し、プリンタドライバインストールモジュールをダウンロードし、クライアントのコンピュータにインストールする Web アプリケーションです。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。
沖データホームページからダウンロードしてください。

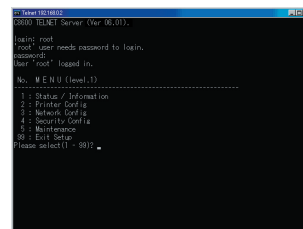
ネットワークステータスモニタ（59 ページ）

ネットワーク接続されているプリンタの状態を監視することができます。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。
沖データホームページからダウンロードしてください。

Web ブラウザ（62 ページ）

Web 画面で、プリンタのメニューやネットワークの設定を遠隔操作できます。

TELNET（71 ページ）

TELNET を利用してプリンタのネットワークの設定をすることができます。

ユーティリティの機能一覧

○：利用できる機能

項目 / ユーティリティ	IP アドレスの設定変更	パネル表示	ジョブの管理	オプション品の管理	消耗品情報	ネットワーク管理
AdminManager	○					
OKI LPR ユーティリティ		○	○			
Network Extension				○		
PrintSuperVision MultiPlatform Edition	○	○			○	○
Web Driver Installer						○
ネットワークステータスモニタ		○				
Web ブラウザ	○	○			○	
TELNET	○					

AdminManager

プリンタのネットワークの設定や、ステータスの確認ができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- コンピュータはプリンタと同一セグメント上に存在している必要があります。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

起動します

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

❸「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

❹ [ソフトウェアセットアップ] をクリックします。

❺ [NIC セットアップユーティリティのインストール] をクリックします。

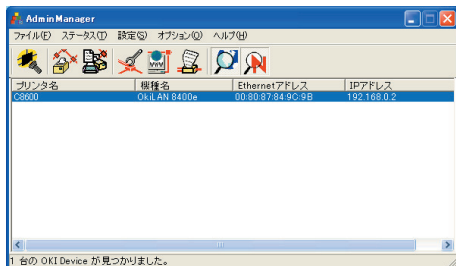
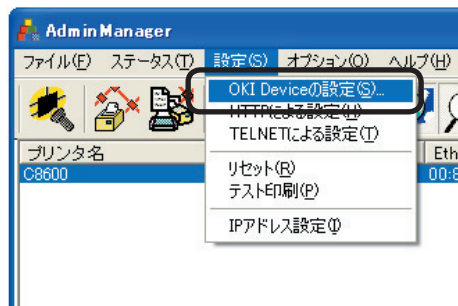
❻［日本語］をクリックします。

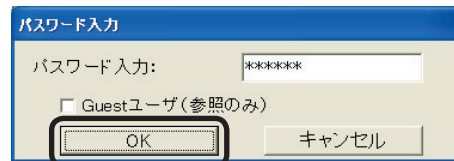
❼［OKI Device Standard Setup］をクリックします。

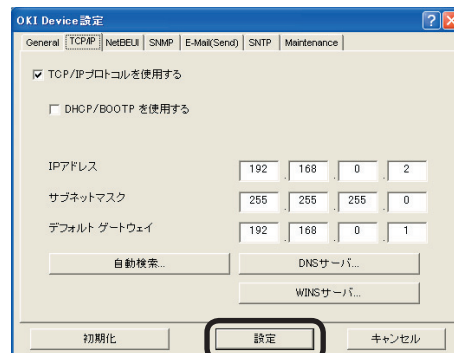
❽［インストールせずに、直接 CD-ROM から起動する］を選択し、［次へ］をクリックします。

AdminManager が起動します。

プリンタのネットワークの設定を行うことができます。
各項目の詳細については、「ネットワーク設定項目の一覧」（180 ページ）をご覧ください。

❶ 一覧より Ethernet アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。
機種名には、OkiLAN 8400e と表示されます。

- Ethernet アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。（189 ページ参照）
- 初期設定では「DHCP/BOOTP protocol」が「ENABLE」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

❷［設定］メニューの［OKI Device の設定］を選択します。

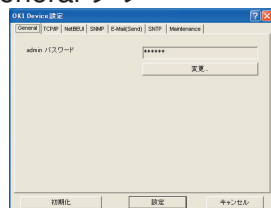
❸［パスワード入力］に［Ethernet アドレスの下 6 桁］を入力し、［OK］をクリックします。

- パスワードは、手順❶で選択した「Ethernet アドレス」の下 6 桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

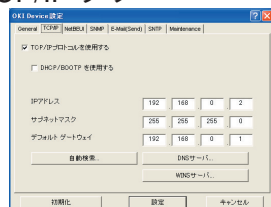
❹ 必要な項目を入力し、［設定］をクリックします。

❺ 設定に間違いがなければ、［OK］をクリックします。

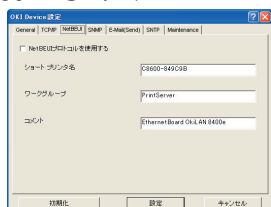
❻ 新しい設定値を有効にするため、［はい］をクリックします。

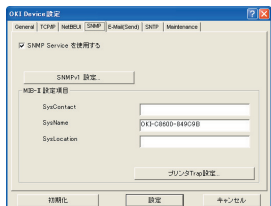
注 リブート後プリンタは新しい設定値で動作します。

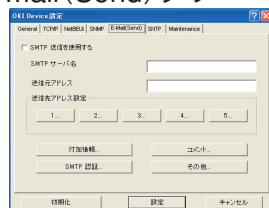
❼ AdminManager を終了します。

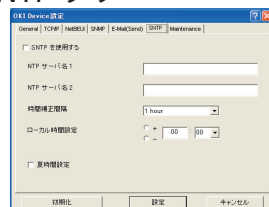
General タブ

パスワードを変更します。

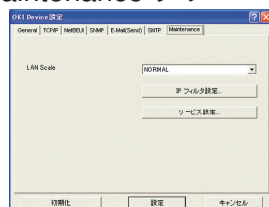
TCP/IP タブ

IP アドレスなどの設定をします。

NetBEUI タブ

NetBEUI を利用する場合に設定します。

SNMP タブ

SNMP を利用する場合に設定します。

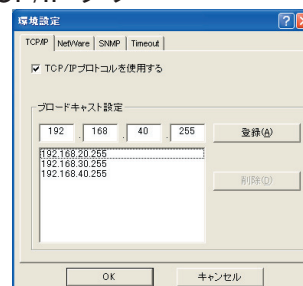
E-mail(Send) タブ

SMTP を利用する場合に設定します。

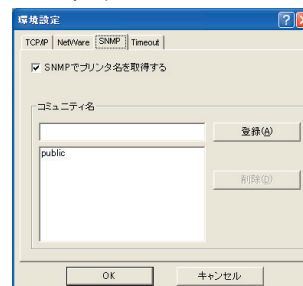
SNTP タブ

SNTP を利用する場合に設定します。

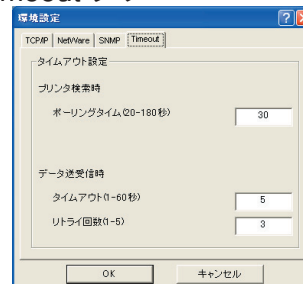
Maintenance タブ

ネットワークサービスの使用制限を設定します。

環境を設定します

AdminManager の環境を設定することができます。
［オプション］メニューの［環境設定］を選択します。

TCP/IP タブ

TCP/IP でプリンタの検索をするかどうか、設定します。
ブロードキャストアドレスを設定します。

SNMP タブ

SNMP でプリンタ名の取得をするかどうか、設定します。
対象プリンタのコミュニティ名を設定します。

Timeout タブ

プリンタからの応答待ち時間を秒単位で設定します。
AdminManager とプリンタの間のタイムアウト時間を、秒単位で設定します。
AdminManager とプリンタの間のリトライ回数を設定します。

Quick Setup

プリンタの簡易設定ができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- コンピュータはプリンタと同一セグメントに存在している必要があります。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

起動します

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

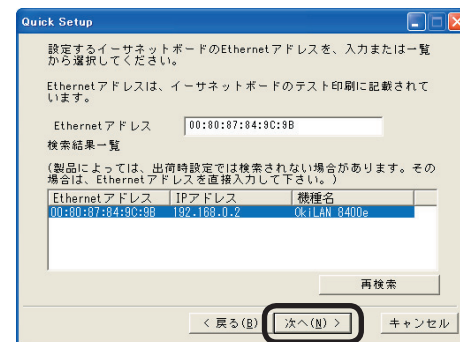
❹［ソフトウェアセットアップ］をクリックします。

❺［NIC セットアップユーティリティのインストール］をクリックします。

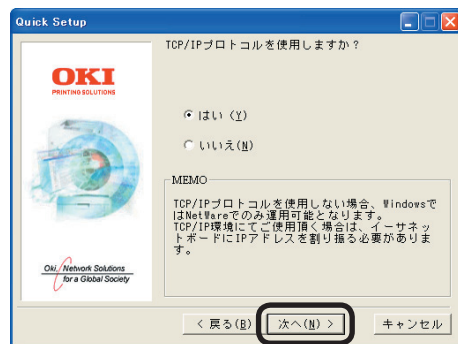
❻［日本語］をクリックします。

❼［OKI Device Quick Setup］をクリックします。

❽［次へ］をクリックします。

❾設定を行うプリンタの Ethernet アドレスを選択して、［次へ］をクリックします。
機種名には、OkiLAN 8400e と表示されます。

注 Ethernet アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。（189 ページ参照）

Quick Setup で設定します

❶ TCP/IP の設定を行い、[次へ] をクリックします。

❷ NetBEUI の設定を行い、[次へ] をクリックします。

❸ 設定内容を確認し、[実行] をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

❹ 設定値を有効にするために、[完了] をクリックします。

注 リブート後プリンタは新しい設定値で動作します。

❺ Quick Setup を終了します。

OKI LPR ユーティリティ

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタのステータス確認ができます。

動作環境

WindowsXP（32bit版）/Me/98/2000/NT4.0/Server2003（32bit版）日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- WindowsXP(x64版)/Windows Server 2003(x64版) では動作しません。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- 印刷方式、同報印刷、ジョブの自動転送および手動転送機能は利用できません。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

インストールします

❶ プリンタの電源を ON にします。

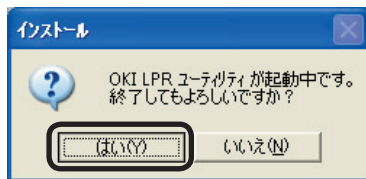
❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

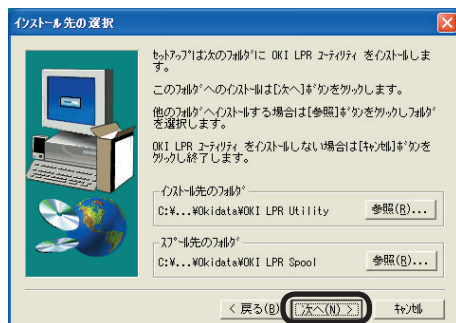
セットアッププログラムが起動します。

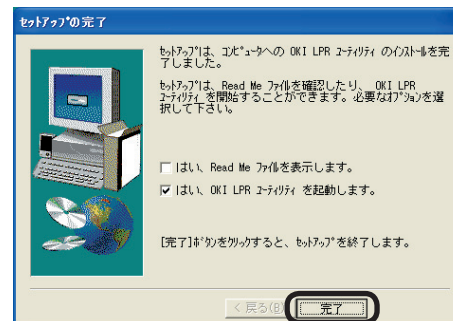
❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❹［ソフトウェアセットアップ］をクリックします。

❺［OKI LPR ユーティリティのインストール］をクリックします。

❻ すでに OKI LPR ユーティリティがインストールされて起動している場合、終了する画面がでるので［はい］をクリックします。

❼ セットアッププログラムが開始されるので、［次へ］をクリックします。

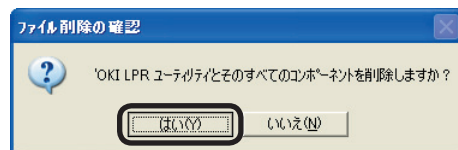
❽ インストール先とスプール先のフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。

❾［スタートアップに登録する］にチェックが入っていることを確認し、［次へ］をクリックします。

❿ プログラムフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

⓫［完了］をクリックします。

⓮「OKI 8600」画面の右上の ☒ をクリックします。

削除します

❶［ファイル］メニューの［終了］を選択します。

❷［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［OKI LPR ユーティリティ］-［OKI LPR ユーティリティの削除］を選択します。

❸［はい］をクリックします。

削除が開始されます。

起動します

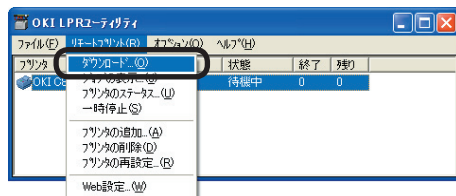
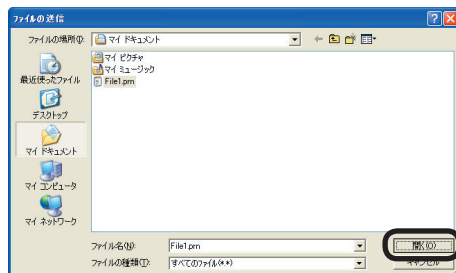
❶［スタート］-［ すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［OKI LPR ユーティリティ］-［OKI LPR ユーティリティ］を選択します。

リモートプリントの設定

ファイルのダウンロード

ファイルをプリンタにダウンロードすることができます。

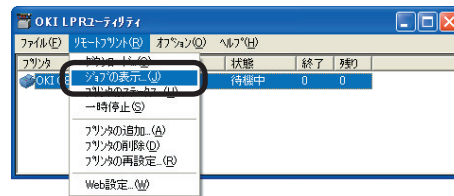
❶ プリンタを選択します。

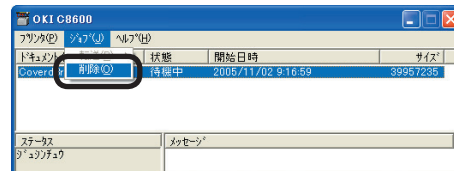
❷［リモートプリント］メニューの［ダウンロード］を選択します。

❸ ダウンロードするファイルを選択し、［開く］をクリックします。

ファイルのダウンロードが開始されます。

ジョブの表示と削除

印刷ジョブを表示したり、削除することができます。

❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［ジョブの表示］を選択します。

ジョブが表示されます。

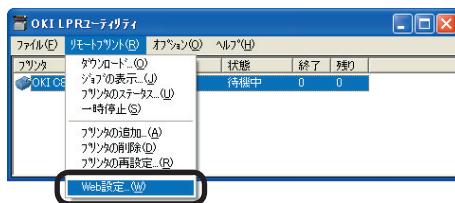
❸ 削除したい印刷ジョブを選択し、［ジョブ］メニューの［削除］を選択します。

ジョブが削除されます。

Web ブラウザを起動する

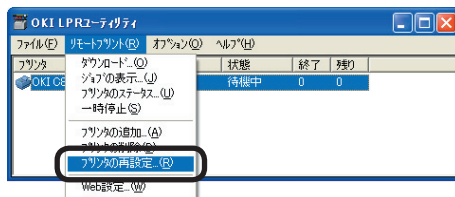
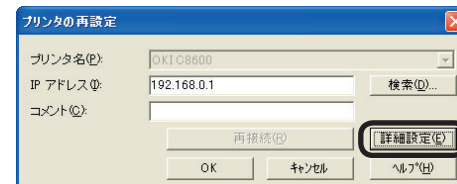
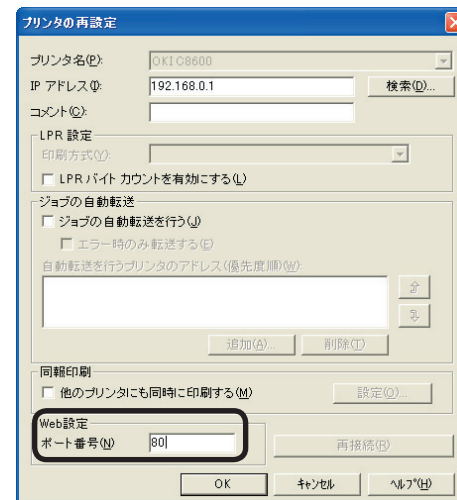
OKI LPR ユーティリティより、プリンタのネットワーク設定や、メニュー設定を行うための Web ブラウザを起動します。

メモ 各設定の設定方法については「Web ブラウザ」（62 ページ）をご覧ください。

❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［Web 設定］を選択します。

メモ Web ポート番号が変更されている場合は、OKI LPR ユーティリティのポート番号の設定を以下の手順で変更してください。

❶ プリンタを選択します。

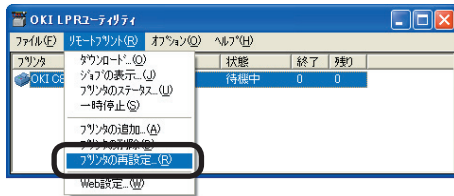
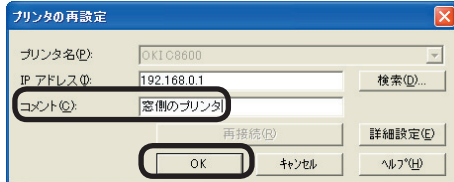
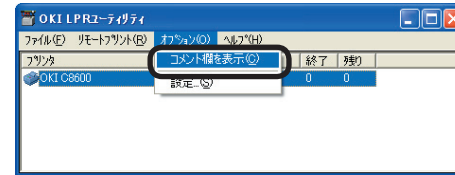
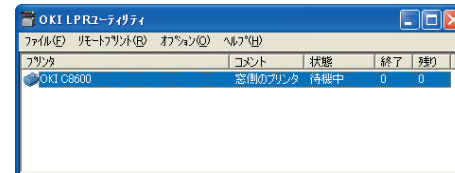
❷［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

❸［詳細設定］をクリックします。

❹［ポート番号］に、Web ポート番号を入力します。

❺［OK］をクリックします。

コメントを追加する

OKI LPR ユーティリティに追加したプリンタへ、コメントを追加することができます。

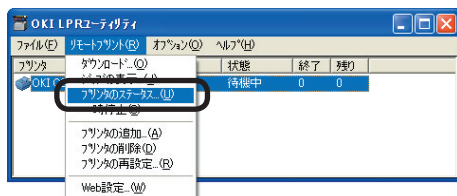
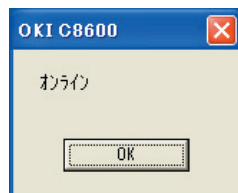
メモ プリンタの設置場所、プリンタのオプション装置などを入力すると便利です。

❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

❸［コメント］にコメントを入力し、［OK］をクリックします。

❹［オプション］メニューの［コメント欄を表示］を選択します。

メインウインドウにコメントが表示されます。

プリンタのステータス

プリンタのステータスを表示させることができます。

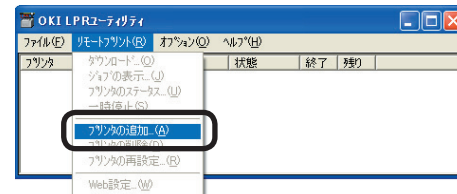
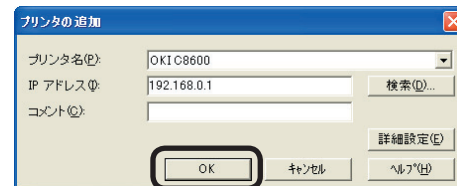
❶ プリンタを選択します。

❷ [リモートプリント] メニューの [プリンタのステータス] を選択します。

プリンタのステータスが表示されます。

メモ ジョブ表示ダイアログの「ステータス」でも確認することができます。

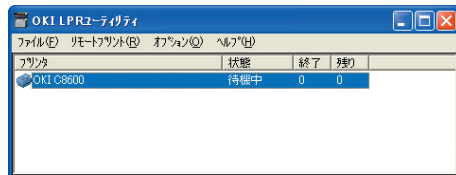
プリンタの追加

印刷先のポートを OKI LPR ポートに変更することができます。

すでに OKI LPR ユーティリティに登録されているプリンタは設定できません。ポートを変更したい場合は、「プリンタの再設定」を選択してください。

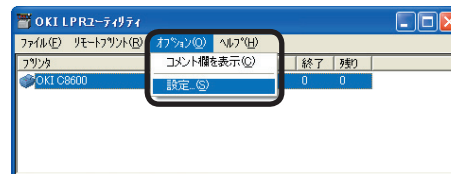
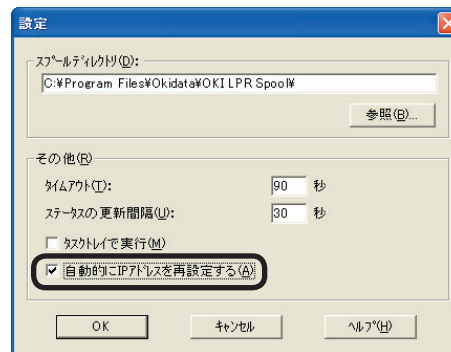
❶ [リモートプリント] メニューの [プリンタの追加] を選択します。

❷ [プリンタ] を選択し、[IP アドレス] にプリンタの IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

注 [プリンタ] には、「プリンタと FAX」(WindowsXP/Server2003 以外の場合は「プリンタ」) フォルダにプリンタドライバが追加されている場合のみ表示されます。WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 でネットワークプリンタに設定している場合は表示されません。

メモ [検索] をクリックしてネットワーク上の沖データ製プリンタを検索することもできます。

メインウィンドウにプリンタが追加されます。

自動的に IP アドレス再設定

DHCP サーバに接続しプリンタの電源を入れる度にプリンタの IP アドレスが変更になる場合、自動的に変更された IP アドレスを検索し再設定することができます。

検索対象は、OKI LPR ユーティリティの検索範囲設定に従います。

❶［オプション］メニューの［設定］を選択します。

❷［自動的に IP アドレスを再設定する］にチェックを付けます。

❸［OK］をクリックします。

Network Extension

プリンタドライバからプリンタの設定項目を確認したり、プリンタのオプション構成の設定が容易にできます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版が動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- プリンタドライバと連動して動作するため、プリンタドライバのインストールが必要です。
- TCP/IP のネットワーク接続でプリンタドライバのインストールを行うと、自動的に Network Extension がインストールされます。
- プリンタドライバの接続先が以下の場合にのみ動作します。
  OKI LPR Port
  Standard TCP/IP Port（WindowsXP/2000/Server2003 の場合）
  LPR Port（WindowsNT4.0 の場合）
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストールします

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

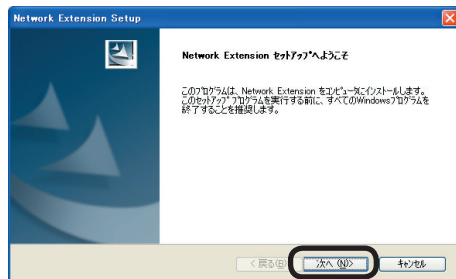
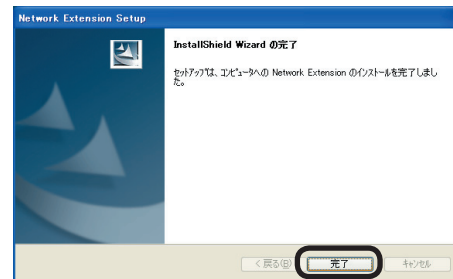
❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアップログラムが起動します。

❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

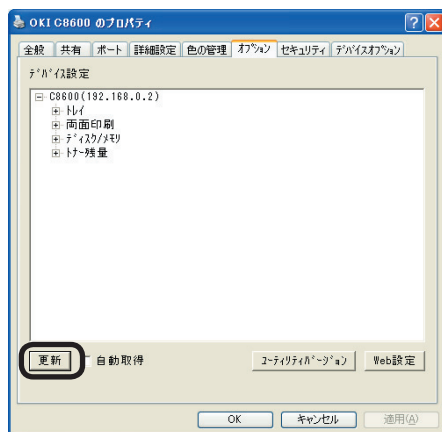
❹［ソフトウェアセットアップ］をクリックします。

❺［Network Extension のインストール］をクリックします。

❻［次へ］をクリックします。

❼［完了］をクリックします。

❽「OKI C8600」画面の右上の ☒ をクリックします。

プリンタの設定を確認します

接続しているプリンタの設定内容などが確認できます。

注 Network Extension をインストールしても、動作環境に一致しない場合は［オプション］タブは表示されません。

（WindowsXP の画面）

❶［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
（Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷［OKI C8600］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［オプション］タブをクリックします。

❹［更新］をクリックします。
「デバイス設定」にプリンタの設定内容が表示されます。

❺［OK］をクリックします。

［Web 設定］をクリックすると、自動的に Web ブラウザが起動し、プリンタの設定内容が表示されます。詳しくは、「Web ブラウザ」（62ページ）をご覧ください。

オプションの自動設定をします

接続しているプリンタのオプション構成を取得して、プリンタドライバの設定を自動的に行うことができます。

Network Extension をインストールしても、動作環境に一致しない場合は設定できません。

（WindowsXP の画面）

❶［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
（Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷［OKI C8600］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［デバイスオプション］タブをクリックします。

❹［プリンタの情報を取得する］をクリックします。

❺［OK］をクリックします。

削除します

❶［スタート］-［コントロールパネル］-［プログラムの追加と削除］（WindowsMe/98/2000/NT4.0 では［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［アプリケーションの追加と削除］）を選択します。

❷［OKI Network Extension］を選択し、画面に従って削除します。

PrintSuperVision MultiPlatform Edition

ネットワークにつながっているプリンタを管理するための Web ベースアプリケーションです。複数のプリンタの設定情報や消耗品情報を確認することができます。1 台のコンピュータに PrintSuperVision をインストールし、他のコンピュータから Web ブラウザを使用して、リモートで PrintSuperVision MultiPlatform Edition にアクセスします。

- PrintSuperVision MultiPlatform Edition は「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。
- ここではインストール方法のみ説明しています。操作方法については、「操作マニュアル」をご覧ください。
- 「操作マニュアル」は、沖データホームページから入手できます。

本項では、次のように表記している場合があります。

- PrintSuperVision MultiPlatform Edition → PSV ME
- Sun Java System Application Server Platform Edition8 → SunAS8
- Linux operating system の総称 → Linux
- Unix operating system の総称 → Unix
- Solaris operating system の総称 → Solaris

動作環境

PrintSuperVision をインストールするコンピュータ

- Red Hat Enterprise Linux 2.1
- Red Hat Enterprise Linux 3
- Novell SUSE LINUX Professional 9.1
- Novell SUSE LINUX Professional 9.2
- Novell SUSE LINUX Desktop 9
- Novell SUSE LINUX Enterprise Server 9
- Turbolinux 10 Desktop
- Turbolinux 10 Server
- Sun Microsystems Solaris 9 (x86)
- Sun Microsystems Solaris 10 (x86)
- Sun Microsystems Solaris 9 (UltraSPARC)
- Sun Microsystems Solaris 10 (UltraSPARC)
- Microsoft Windows 2000
- Microsoft Windows XP
- Microsoft Windows Server 2003
- Sun Java System Application Server Platform Edition8 がインストールされているコンピュータまたは、インストール可能なコンピュータ
- TCP/IP で動作するコンピュータ

PrintSuperVision にリモートでアクセスするコンピュータ

- 以下のブラウザのうちのいずれかがインストールされているコンピュータ
  Microsoft Internet Explorer Ver 5.5 以上
  Microsoft Internet Explorer for PocketPC2002 以上
  Firefox Ver 1.0 以上
  Mozilla Ver 1.2 以上
  Safari Ver 1.1 以上
- TCP/IP で動作しているコンピュータ

- PSV ME アプリケーションは、上記のブラウザがサポートするどの Windows、Macintosh、Unix、Linux デスクトップからでもアクセスする事ができます。
- お使いのブラウザのキャッシュ機能を無効にすると安全です。
- PSV ME は通信の為にポート25(SMTP)、110(POP3)、995(POP3S)、161(SNMP)、162(SNMP-Trap)、8080(HTTP)、1043(HTTPS)、及び50702(PrintSuperVisor［デーモン］) を使用します。 お使いの環境のファイアウォールはこれらのポートに対するアクセスを許可する設定がなされている必要があります。
- PSV ME のインストールプログラムは、256色 800x600 の解像度以上の能力を持つビデオアダプタが必要です。
- アプリケーションについての補足情報に関しては、オンラインヘルプを参照してください。
- PSV ME は PrintSuperVision 1.2.x と互換性はありません。

インストール手順（Windows）

❶ 沖データホームページよりファイルをダウンロードし、解凍します。

❷ setup.exe ファイルをダブルクリックして、セットアップ起動プログラムを実行します。
しばらくすると画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。

❸［次へ］をクリックします。

❹ デフォルトの位置に J2EE(SunAS8) が存在しない場合は、J2EE を新規にインストールするか、デフォルト以外の場所にある J2EE のパスを指定するかを選択し、［次へ］をクリックします。

［J2EE をインストールする。］を選択した場合は
☞ ❺に進みます。
［インストール済みの J2EE のパスを指定する。］を選択した場合は
☞ ⓫に進みます。
デフォルトの位置に J2EE がインストール済である場合は
☞ ⓬に進みます。

❺ J2EE のライセンスが表示されますので、内容を確認して、「使用条件の条項に同意します。」を選択し、［次へ］をクリックします。

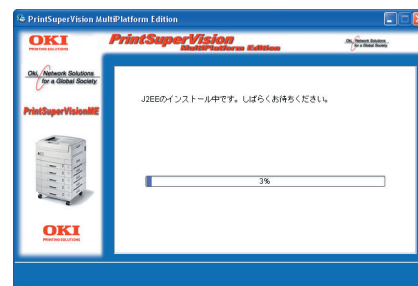
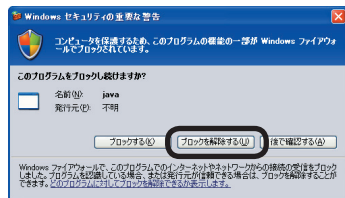
❻ J2EE のインストール先を指定して、[次へ] をクリックします。

❼ [次へ] をクリックします。

❽ J2EE(SunAS8) の設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、[次へ] をクリックします。

入力名	説　明
Admin ユーザ名 (*)	SunAS8 の Admin Console にログインする為の Admin ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	Admin ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため､Admin ユーザのパスワードをもう一度入力します。
Admin のポート番号 (*)	SunAS8 の Admin Console で使用するポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。
HTTP のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTP のポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。
HTTPS のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTPS のポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

J2EE の設定が正しく入力されると、J2EE のインストールが開始されます。

❾「Windows セキュリティの重要な警告」画面が表示された場合は、［ブロックを解除する］をクリックします。

❿［次へ］をクリックします。

❻でデフォルトのパスを指定した場合は

☞ ⓬に進みます。（Windows の場合はドライブレターがオペレーティングシステムをインストールしているドライブレターと一致している必要があります。）

それ以外の場合は

☞ ⓫に進みます。

⓫ J2EE(SunAS8) がインストールされているパスを指定して、［次へ］をクリックします。

⓬ Software License Agreement を良く読み、「使用条件の条項に同意します。」を選択して、［次へ］をクリックします。

⓭ PSV ME のインストール先を指定して、［次へ］をクリックします。

⑭ PSV ME のデフォルトロケールを指定して、［次へ］をクリックします。

⑮ PSV ME の管理者ユーザの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
ユーザ名 (*)	管理者ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	管理者ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、管理者ユーザのパスワードをもう一度入力します。
警告メールアドレス	警告機能でメールの送信先となる管理者ユーザのメールアドレスです。
問い合わせメールアドレス	問い合わせ機能でメールの宛先となる管理者ユーザのメールアドレスです。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⑯ PSV ME で利用可能な機能のレベルを選択し、［次へ］をクリックします。

メモ

- 各機能レベルで使用可能な機能については、「PrintSuperVision MultiPlatform Edition 操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

⑰ データベースで使用するポート番号を入力し、［次へ］をクリックします。
通常は、ポート番号をデフォルト値 (1527) から変更する必要はありません。

⑱ 警告メール機能や問い合わせメール機能で使用するメールサーバの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、[次へ] をクリックします。

入力名	説　明
SMTP サーバのアドレス	メールの送信に使用する SMTP サーバを指定します。
SMTP のポート番号 (*)	SMTP サーバが SMTP で使用するポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。
POP3 サーバのアドレス	メールの受信に使用する POP3 サーバを指定します。
メールアドレス	メール送信時のメールの送信者として使用されるメールアドレスです。
メールアカウント名	PSV ME で使用するメールのアカウント名です。SMTP と POP3 の認証時に使用します。
メールパスワード	PSV ME で使用するメールのパスワードです。SMTP と POP3 の認証時に使用します。
POP3 のポート番号 (*)	POP3 サーバが POP3 で使用するポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⑲ [インストール] をクリックします。

PSV ME がインストールされます。

⑳ [次へ] をクリックします。

データベースが設定されます。

㉑ JPrintSuperVision のデータベースの一部を PSV ME にインポートします。

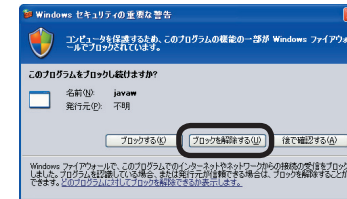
［JPrintSuperVision のデータをインポートする。］を選択し、［次へ］をクリックした場合は

☞ ㉒に進みます。

［JPrintSuperVision のデータをインポートしない。］を選択し、［次へ］をクリックした場合は

☞ ㉓に進みます。

データベースが設定されます。

㉒「Windows セキュリティの重要な警告」画面が表示されたら、［ブロックを解除する］をクリックします。

㉓ PSV ME が使用するポート番号に対するアクセスを許可するために、オペレーティングシステムのファイアウォールを設定し、［次へ］をクリックします。
ここで［変更しない。］を選択した場合は、ユーザが手動で設定を行う必要があります。
（この画面は、WindowsXP、Windows Server 2003 へインストールする時に表示されます。）

㉔［終了］をクリックします。

以上でインストール作業は完了となります。

インストールが完了すると、アプリケーションのショートカットがプログラムメニューやデスクトップに配置されます。

各ショートカットの説明は以下の通りです。

ショートカット名	説　明
StartServer	PSV ME を起動します。
StopServer	PSV ME を停止します。
PrintSuperVisionME	PSV ME の Web ページを開きます。
Readme	PSV ME の ReadMe を表示します。
SSLReadme	SSL Setup Wizard アプリケーションのヘルプを表示します。
SSL Setup Wizard	SSL Setup Wizard アプリケーションを起動します。
Uninstaller	PSV ME をアンインストールします。

- ローカルのクライアントから PSV ME へのアクセスについては、管理者が PSV ME がインストールされているアドレス (例えば http://111.99.99.99:8080/psv2) を個々に通知する必要があります。
- PSV ME の使用方法は、「操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

インストール手順（Linux, Solaris）

❶ 沖データホームページからファイルをダウンロードし、解凍します。

❷ セットアップブログラムを起動します。

Linux の場合

setup.bin というファイルをコンソール上で実行します。

Solaris の場合

install.bin というファイルをコンソール上で実行します。

Solaris(x86) へインストールする場合は

☞ x［Enter］と入力します。

Solaris(Ultra SPARC) へインストールする場合は

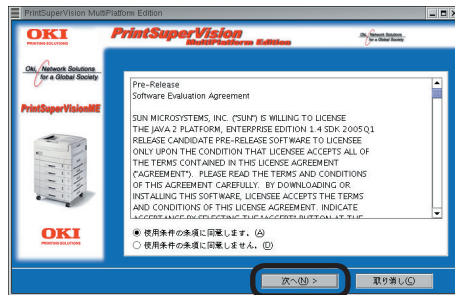
☞ s［Enter］と入力します。

しばらくすると画面が表示されますので、［次へ］をクリックします。

❸［次へ］をクリックします。

❹ デフォルトの位置に J2EE(SunAS8) が存在しない場合は、J2EE を新規にインストールするか、デフォルト以外の場所にある J2EE のパスを指定するかを選択し、［次へ］をクリックします。

［J2EE をインストールする。］を選択した場合は
☞ ❺に進みます。
［インストール済みの J2EE のパスを指定する。］を選択した場合は
☞ ⓫に進みます。
デフォルトの位置に J2EE がインストール済である場合は
☞ ⓬に進みます。

❺ J2EE のライセンスが表示されますので、内容を確認して、「使用条件の条項に同意します。」を選択し、［次へ］をクリックします。

❻ J2EE のインストール先を指定して、［次へ］をクリックします。

❼［次へ］をクリックします。

❽ J2EE(SunAS8) の設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、[次へ] をクリックします。

入力名	説　明
Admin ユーザ名 (*)	SunAS8 の Admin Console にログインする為の Admin ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	Admin ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、Admin ユーザのパスワードをもう一度入力します。
Admin のポート番号 (*)	SunAS8 の Admin Console で使用するポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (4848) のままで構いません。
HTTP のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTP のポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (8080) のままで構いません。
HTTPS のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTPS のポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (1043) のままで構いません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

J2EE の設定が正しく入力されると、J2EE のインストールが開始されます。

❾ [次へ] をクリックします。

❻でデフォルトのパスを指定した場合は
☞ ⓫に進みます。
それ以外の場合は
☞ ❿に進みます。

❿ J2EE(SunAS8) がインストールされているパスを指定して、[次へ] をクリックします。

⑪ Software License Agreement を良く読み、「使用条件の条項に同意します。」を選択し、［次へ］をクリックします。

⑫ PSV ME のインストール先を指定して、［次へ］をクリックします。

⑬ PSV ME のデフォルトロケールを指定して、［次へ］をクリックします。

⑭ PSV ME の管理者ユーザの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
ユーザ名 (*)	管理者ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	管理者ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、管理者ユーザのパスワードをもう一度入力します。
警告メールアドレス	警告機能でメールの送信先となる管理者ユーザのメールアドレスです。
問い合わせメールアドレス	問い合わせ機能でメールの宛先となる管理者ユーザのメールアドレスです。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

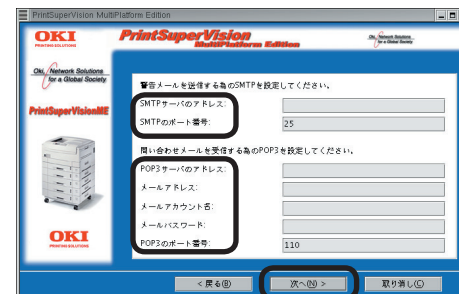
⑮ PSV ME で利用可能な機能のレベルを選択し、［次へ］をクリックします。

メモ
- 各機能レベルで使用可能な機能については、「PrintSuperVision MultiPlatform Edition 操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

⑯ データベースで使用するポート番号を入力し、［次へ］をクリックします。
通常は、ポート番号をデフォルト値（1527）から変更する必要はありません。

⑰ 警告メール機能や問い合わせメール機能で使用するメールサーバの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
SMTP サーバのアドレス	メールの送信に使用する SMTP サーバを指定します。
SMTP のポート番号 (*)	SMTP サーバが SMTP で使用するポート番号を指定します。この値は、通常は、変更する必要はありません。
POP3 サーバのアドレス	メールの受信に使用する POP3 サーバを指定します。
メールアドレス	メール送信時のメールの送信者として使用されるメールアドレスです。
メールアカウント名	PSV ME で使用するメールのアカウント名です。SMTP と POP3 の認証時に使用します。
メールパスワード	PSV ME で使用するメールのパスワードです。SMTP と POP3 の認証時に使用します。
POP3 のポート番号 (*)	POP3 サーバが POP3 で使用するポート番号を指定します。この値は、通常は、変更する必要はありません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⓲［インストール］をクリックします。

PSV ME がインストールされます。

⓳［次へ］をクリックします。

データベースが設定されます。

⓴ JPrintSuperVision のデータベースの一部を PSV ME にインポートします。
［JPrintSuperVision のデータをインポートする。］を選択し、［次へ］をクリックします。

［JPrintSuperVision のデータをインポートしない。］を選択し、［次へ］をクリックした場合は

☞ ㉑に進みます。

データベースが設定されます。

㉑［終了］をクリックします。

以上でインストール作業は完了となります。

インストールが完了すると、アプリケーションのショートカットがユーザのホームディレクトリに作成されます。

各ショートカットの説明は以下の通りです。

ショートカット名	説　明
StartServer	PSV ME を起動します。
StopServer	PSV ME を停止します。
PrintSuperVisionME	PSV ME の Web ページを開きます。
Readme	PSV ME の ReadMe を表示します。
SSLReadme	SSL Setup Wizard アプリケーションのヘルプを表示します。
SSL Setup Wizard	SSL Setup Wizard アプリケーションを起動します。
Uninstaller	PSV ME をアンインストールします。

- ローカルのクライアントから PSV ME へのアクセスについては、管理者が PSV ME がインストールされているアドレス (例えば http://111.99.99.99:8080/psv2) を個々に通知する必要があります。
- PSV ME の使用方法は、「操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

削除(アンインストール)のしかた(Windows)

❶［スタート］-［すべてのプログラム］(WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］)-［沖データ］-［PrintSuperVisionME］-［Uninstaller］を選択します。

❷［次へ］をクリックします。

❸［アンインストール］をクリックします。

❹［終了］をクリックします。

注 削除後、［PrintSuperVisionME］フォルダが残った場合は、フォルダを削除してください。

削除（アンインストール）のしかた（Linux, Solaris）

❶ 次のどちらかの方法でアンインストーラを起動します。

- ［ユーザのホームディレクトリ］-［沖データ］-［PrintSuperVisionME］-［Uninstaller］を実行します。
- コンソール上で uninspsv.sh を実行します。

❷［次へ］をクリックします。

❸［アンインストール］をクリックします。

❹［終了］をクリックします。

注 削除後、［PrintSuperVisionME］ディレクトリが残った場合は、ディレクトリを削除してください。

目次へ 戻る 前へ 次へ 索引へ 検索する

Web Driver Installer

Web Driver Installer は「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されておりません。沖データホームページからダウンロードしてください。

Web Driver Installer とは

Web Driver Installer は、Web ベースのアプリケーションです。以下の作業を自動的に行い管理者の負担を軽減します。

- TCP/IP ネットワークにつながったプリンタを検索します。
- 検索したプリンタを Web ページに表示します。
- ユーザに検索したプリンタのプリンタドライバインストールプログラムがダウンロードできる URL を e-mail で通知します。

また、部門やフロアごとにグループを作成してプリンタとユーザを管理できます。

特徴

グループ管理

Windows エクスプローラのように、プリンタやユーザを階層的に管理することができます。

自動検索機能

Web Driver Installer は、ネットワーク上に新しく接続されたプリンタがあるかを一定時間間隔で検索します。この間隔は、管理者が 5 分から 2 週間の間で設定します。この機能は、無効にすることもできます。無効にした場合、管理者は手動で検索する必要があります。
Web Driver Installer に登録されているプリンタドライバがサポートしているプリンタを検出した場合に、ユーザに e-mail を送信します。

プリンタドライバ登録機能

Web Driver Installer にはあらかじめ、登録できるプリンタとプリンタドライバの種類が記憶されています。管理者は、Web Driver Installer の運用を開始する前に TCP/IP ネットワーク上に接続されているプリンタのためのプリンタドライバを登録できます。また、運用中に自動検索機能により、新しく検索されたプリンタのプリンタドライバが登録されていないことを通知する e-mail を受け、e-mail に記載されているプリンタドライバを登録できます。
この作業は、Web Driver Installer をインストールしたサーバコンピュータ上で行う必要があります。

e-mail 送信機能

Web Driver Installer は、登録されているユーザに自動的に e-mail を送信します。
e-mail の内容は、下の表をご覧ください。

あて先	通知内容	詳　細
管理者	新規プリンタの検出	自動検索機能によって、新しく接続されたプリンタが検索されたことを通知します。
	メンテナンス要求	Web Driver Installer の作業ディレクトリに対してメンテナンス作業が必要となったことを通知します。
管理者 メンテナンスユーザ	グループの削除	Web Driver Installer からグループが削除されたことを通知します。
メンテナンスユーザ 一般ユーザ	プリンタの追加	プリンタドライバが登録されているプリンタを検出したときと、既に検出されているプリンタをサポートするプリンタドライバを管理者が登録 / 更新したときに、プリンタが追加できることを通知します。
	プリンタの削除	Web Driver Installer からプリンタが削除されたことを通知します。
	ユーザの削除	Web Driver Installer からユーザが削除されたことを通知します。
	グループ移動	ユーザが所属しているグループが移動されたことを通知します。
	ユーザ登録確認	新規に登録されたユーザへ登録確認の通知をします。
	ユーザ情報変更	ユーザ名、ログイン名やパスワードが変更されたことを通知します。

ユーザ種類

Web Driver Installer のユーザには、管理者、メンテナンスユーザ、一般ユーザと、ゲストユーザの 4 種類があります。

管理者
　Web Driver Installer の全ての機能を使用できます。
　全てのユーザグループに対してユーザ情報編集などの操作を行えます。
メンテナンスユーザ
　所属しているグループと、その子グループに対してのみ操作を行えます。
一般ユーザ
　管理者またはメンテナンスユーザによって設定された情報を参照してプリンタドライバをインストールできます。
ゲストユーザ
　Web Driver Installer に登録されていないユーザです。プリンタドライバのインストールのみできます。

機　能	管理者	メンテナンスユーザ	一般ユーザ	ゲスト
プリンタドライバのインストール	○	○	○	○
ログイン / ログアウト	○	○	○	
ユーザの編集	○	○ *1	○ *2	
グループの編集	○	○ *1		
プリンタの手動検索	○			
e-mail 設定	○			
ドライバ登録	○			

*1　メンテナンスユーザは、自分が属するグループとその子グループの範囲で操作ができます。
*2　一般ユーザは、自分自身のユーザ情報を編集できます。

プリンタドライバインストール機能

ユーザは Web ブラウザを通して、表形式または、グラフィカルに表示された地図の中から目的のプリンタを探し出し、プリンタドライバインストーラをダウンロードできます。ダウンロードしたインストーラを実行するだけで印刷可能状態となります。
また、e-mail による［プリンタの追加］通知に記載されている URL へアクセスすることでプリンタドライバのインストールができます。

動作環境

Web Driver Installer をインストールするコンピュータ (以下、サーバコンピュータと略す)
　Server 2003/ Windows XP Professional/ Windows 2000/ Windows NT 4.0(サービスパック 6a) 日本語版が動作するコンピュータ
　TCP/IP ネットワークに接続されているコンピュータ
　Microsoft インターネットインフォメーションサーバ 4 以上がインストールされているコンピュータ

サーバコンピュータから Web Driver Installer に Web ブラウザを使ってアクセスする場合、Internet Explorer 5.5 以上または、Netscape Navigator 6.0 以上が必要です。
Web ブラウザからマニュアルを参照するために Acrobat Reader がインストールされている必要があります。

- ウイルス感染を回避するために、Web Driver Installer のインストール前に Microsoft のホームページから最新のセキュリティパッチを入手し、コンピュータにインストールすることをお勧めします。
- Web Driver Installer をインストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- インストールした後、インストール先の仮想ディレクトリ名、TCP ポート番号と、サイトを変更すると Web Driver Installer は動作しません。
- WindowsNT4.0 では、64bit版Windows用のドライバの登録、および配布をサポートしていません。
- WindowsXP、Windows Server 2003 をお使いの場合は「Windows XP Service Pack2、Windows Server 2003 Service Pack1 における注意事項」(50 ページ) をご覧ください。

Web Driver Installer にアクセスするコンピュータ (以下、クライアントコンピュータと略す)
　Windows 日本語版が動作するコンピュータ
　TCP/IP ネットワークに接続されているコンピュータ
　Internet Explorer 5.5 以上または Netscape Navigator 6.0 以上がインストールされているコンピュータ
　e-mail が受信できるように設定されているコンピュータ
　OKI LPR ユーティリティのバージョン 3.08 以上がインストールされているコンピュータ
　また、Web ブラウザからマニュアルを参照するためには、Acrobat Reader がインストールされている必要があります。

WindowsServer2003、WindowsXP、Windiws2000、WindowsNT4.0 で Web Driver Installer の「プリンタドライバのインストール」機能を使用するには、コンピュータの管理者権限が必要です。

Windows XP Service Pack2、Windows Server 2003 Service Pack1 における注意事項

Web Driver Installer をインストールするサーバーコンピュータに Service Pack が適用されている場合、リモート PC からアクセスできない場合があります。
リモート PC からアクセスできない場合、サーバーコンピュータで以下の操作を行ってください。

❶［コントロールパネル］-［Windows ファイアウォール］を開きます。
（［コントロールパネル］がカテゴリ表示の場合、クラシック表示に切り替えます。）

❷［例外］タブの［ポートの追加］をクリックします。

❸［名前］に任意の名前を入力し、［ポート番号］に Web Driver Installer がインストールされている Web サイトのポート番号を入力し、［TCP］を選択して［OK］をクリックし、［OK］をクリックして［Windows ファイアウォール］を閉じます。

注 ポート番号がわからない場合、［コントロールパネル］-［管理ツール］-［インターネットインフォメーションサービス］を開き、［ローカルコンピュータ］の［Web サイト］にあるサイトの中で、［WebDriverInstaller］仮想ディレクトリがある Web サイトをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を開き、［Web サイト］タブの［TCP ポート］を確認してください。

❹［コントロールパネル］-［管理ツール］-［コンポーネント サービス］を開きます。

❺［コンソールルート］-［コンポーネント サービス］-［コンピュータ］-［マイコンピュータ］-［DCOM の構成］-［opwpisv］の順に開き［opwpisv］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を開きます。

- ［DCOM の構成］を開くときに、「DCOM の構成の警告」が表示されたら［いいえ］を選択します。
- ［opwpisv］をマウスの右ボタンでクリックしても、［プロパティ］が表示されない場合は次の手順で［プロパティ］が表示されるようにします。
  ①［コントロールパネル］-［管理ツール］-［サービス］を開き、［Distributed Transaction Coordinator］サービスをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を開きます。
  ②［ログオン］タブの［ログオン:］の［アカウント］を選択し、［参照］をクリックします。
  ③［場所を指定してください :］にコンピュータ名が表示されていない場合、［場所］をクリックし、コンピュータ名を選択し、［OK］をクリックします。（コンピュータ名がわからない場合、［コントロールパネル］-［システム］-［コンピュータ名］タブで確認してください。）
  ④［選択するオブジェクト名を入力してください］に「NETWORK SERVICE」と入力し［OK］をクリックします。
  ⑤［パスワード］と［パスワードの確認入力］を空欄にして［OK］をクリックします。
  ⑥ コンピュータを再起動します。再起動後、手順❹から設定を続けます。

❻［セキュリティ］タブの［起動とアクティブ化のアクセス許可］の［カスタマイズ］を選択し、［編集］をクリックします。

❼［追加］をクリックし、［場所を指定してください：］にコンピュータ名が表示されていない場合、［場所］をクリックし、コンピュータ名を選択し、［OK］をクリックします。（コンピュータ名がわからない場合、［コントロールパネル］-［システム］-［コンピュータ名］タブで確認してください。）

❽［詳細設定］をクリックし、［今すぐ検索］をクリックして、リストビューに表示されたリストから［IUSR_ コンピュータ名］を選択し、［OK］をクリックします。

❾［OK］をクリックして［ユーザーまたはグループの選択］を閉じます。

❿ 追加した「IIS プロセスアカウントの起動」と「インターネットゲストアカウント」のユーザに対して、「アクセス許可」のすべての項目の［許可］をチェックし［OK］をクリックします。

⓫［OK］をクリックして「opwpisv のプロパティ」を閉じます。

インストールします

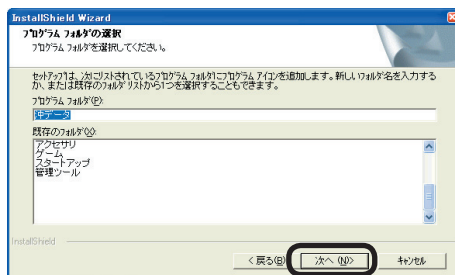
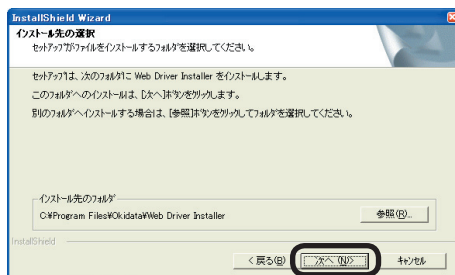
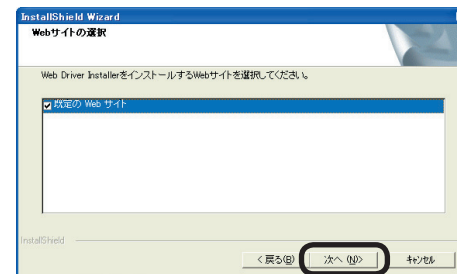
- Web Driver Installer をインストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- インストールは、サーバコンピュータ上で行います。

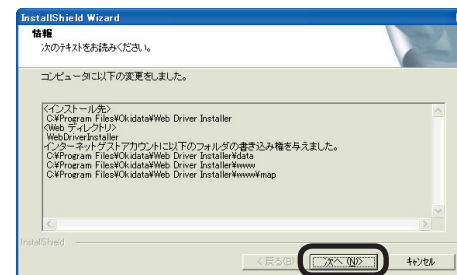
❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ 沖データホームページよりダウンロードしたファイルをダブルクリックします。自動的にファイルが解凍され、インストーラが起動します。

❸［使用許諾契約］をよく読み、［はい］をクリックします。

❹［次へ］をクリックします。

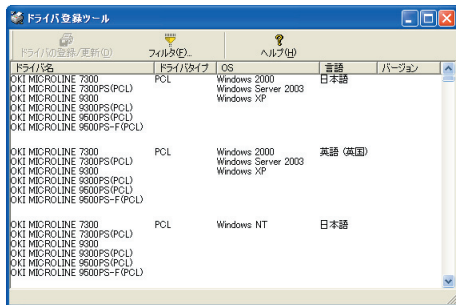
❺ プログラムフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

❻ インストール先のフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。

❼ インストールする Web サイトを確認し、［次へ］をクリックします。

❽ インストーラは、ファイルのコピーやプログラムの登録などのインストール処理をします。

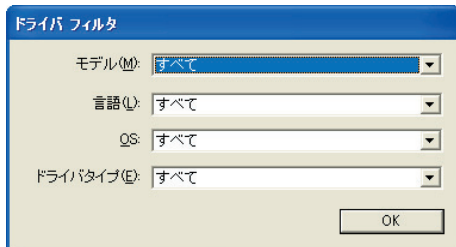
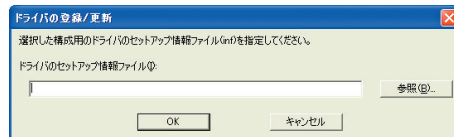
❾ インストール結果を確認し、［次へ］をクリックします。

❿［完了］をクリックします。

ここで再起動を必要とする趣旨のメッセージが表示された場合は、必ず再起動してください。

プリンタドライバを登録します

TCP/IP ネットワークに接続されているプリンタがあらかじめわかっている場合は、Web Driver Installer の運用を開始する前にプリンタドライバを Web Driver Installer に登録しておくことをお勧めします。

❶ [スタート] - [プログラム] (Windows XPでは、[すべてのプログラム]) - [沖データ] - [Web Driver Installer] - [ドライバ登録ツール] を選択します。ドライバ登録ツールが起動します。

メモ　バージョン欄に何も表示されていないドライバ構成はドライバが登録されていないことを意味します。バージョン番号または "<不明>" が表示されていると、ドライバが登録されていることを意味します。

❷ リストビューで登録したいドライバ構成を選択します。ツールバーの [フィルタ] をクリックし、ドライバ構成を選択することで、目的のドライバ構成のみを表示することができます。

❸ [ドライバの登録 / 更新] をクリックすることで、[ドライバの登録 / 更新] ダイアログが表示されます。

❹ 選択したドライバ構成にあったドライバのセットアップ情報ファイル (INF ファイル) のフルパスを入力します。正確な位置が分からない場合は、[参照] をクリックすることで、ツリー上から選択できます。

- 選択したドライバ構成と一致するプリンタのセットアップ情報ファイルを入力してください。
- プリンタのセットアップ情報ファイルの場所が分からない場合は、ユーザーズマニュアル (セットアップ編) をご覧ください。

❺ [OK] をクリックすることで、登録または更新が完了します。

初期設定をします

Web Driver Installer を運用するために最低限必要な設定をします。

この設定をする前に、ユーザを追加や、プリンタの検索をしても、e-mail は送信されません。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、［アドレス］に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/WebDriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。
例) PC の IP アドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。
管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名　admin
パスワード　password

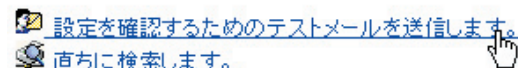
❹［設定］をクリックします。

❺［送信メールサーバ］は、Web Driver Installer が e-mail を送信するための SMTP サーバを指定します。
［ポート番号］は、SMTP サーバのポート番号を指定します。通常、25 が使用されます。
［管理者のメールアカウント］は、Web Driver Installer の管理者のメールアカウントを指定します。Web Driver Installer は、e-mail を送信するために、ここで指定したメールアカウントを送信者として使用します。

メモ　メールサーバによっては、有効な送信者のメールアカウントが必要です。

❻ 設定が終了したら［適用］をクリックします。

❼ 設定内容が正しいかを確認するために、［設定を確認するためのテストメールを送信します］をクリックし、メール受信ソフトで確認メールが届いているかチェックします。［戻る］をクリックすることでメインページに戻ります。

設定を確認するためのテストメールを送信します。
直ちに検索します。

これで、初期設定は完了です。

グループを登録します

Web Driver Installerは､部門やフロアといったネットワークセグメント*[1]単位のグループ管理をします。

*[1] LAN（ローカルエリアネットワーク）におけるネットワークの１単位で、１つの機器から送出されたパケットが無条件に到達する範囲と解釈します。

例として、株式会社 ABC は３階建てのビルを持っていて、１階に総務部と経理部、２階に営業１部から営業３部があり、３階に技術１部と技術２部があったとします。Web Driver Installer でグループ分けをすると、下図のようになります。

グループ	検索範囲
株式会社 ABC	－
１階	－
総務部	192.168.0.255
経理部	192.168.1.255
２階	－
営業１部	192.168.2.255
営業２部	192.168.2.255
営業３部	192.168.3.255
３階	－
技術１部	192.168.4.255
技術２部	192.168.5.255

このグループ構成を Web Driver Installer に登録する方法を以下に説明します。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、［アドレス］に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/WebDriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。
例) PC の IP アドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

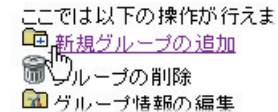
❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名　admin
パスワード　password

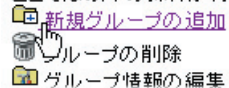
❹［グループの一覧］にある［新規グループの追加］をクリックします。

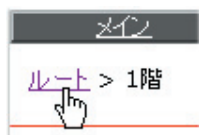
ここでは以下の操作が行えま
新規グループの追加
グループの削除
グループ情報の編集

❺［グループ設定］ページの［グループ名］に「１階」と入力し、［OK］をクリックします。「２階」、「３階」も同様に追加します。

❻［グループの一覧］にある「１階」をクリックし、「１階」グループのページを表示します。

操作	グループ名
	*ルート
	1階
	2階

❼「1 階」グループの［グループの一覧］にある［新規グループの追加］をクリックします。

ここでは以下の操作が行えま
新規グループの追加
グループの削除
グループ情報の編集

❽［グループ設定］ページの［グループ名］に「総務部」と入力します。また、検索範囲に総務部のブロードキャスト IP アドレスを入力します。［OK］をクリックします。「経理部」も同様に追加します。

❾「ルート」をクリックして、同様に「2 階」の「営業 1 部」、「営業 2 部」と、「営業 3 部」、「3 階」の「技術 1 部」と「技術 2 部」を作成します。

ユーザを登録します

Web Driver Installer にメンテナンスユーザと一般ユーザを登録します。メンテナンスユーザは､末端グループまたは､親グループに 1 人の割合で登録できます。また､一般ユーザは末端グループに登録します。例では、総務部グループと経理部グループを管理するメンテナンスユーザ「鈴木 一郎」さんを 1 階グループに登録します。また、一般ユーザである総務部の「井上 次郎」さんを総務部グループに登録します。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、[アドレス] に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/WebDriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。
例) PC の IP アドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名　admin
パスワード　password

❹［グループの一覧］にある「1 階」をクリックし、「1 階」グループのページを表示します。

操作	グループ名	検
	*ルート	-
	1階	-
	2階	-

❺［ユーザの一覧］にある［新規ユーザの追加］をクリックし、新規ユーザの情報入力フォームを表示します。

❻［種類］は、メンテナンスユーザを選択します。［ユーザ名］、［e-mail アドレス］と、［ログイン名］をそれぞれ埋めます。必要に応じて、［パスワード］を設定します。［OK］をクリックし、保存します。

❼［グループの一覧］にある「総務部」をクリックし、「総務部」グループのページを表示します。

操作	グループ名	検
	*1階	-
	総務部	192
	経理部	192

❽［ユーザの一覧］にある［新規ユーザの追加］をクリックし、新規ユーザの情報入力フォームを表示します。

❾［種類］は、一般ユーザを選択します。［ユーザ名］、［e-mail アドレス］と、［ログイン名］をそれぞれ埋めます。必要に応じて、［パスワード］を設定します。
［OK］をクリックし、保存します。

これで、メンテナンスユーザと、一般ユーザが登録されました。

自動検索を有効にします

Web Driver Installer をバックグラウンドで運用するために、［自動検索］を有効にします。以後、検索間隔ごとに末端グループに設定されているブロードキャスト IP アドレスを使って新規プリンタが接続されているか検索する処理を繰り返します。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、［アドレス］に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/WebDriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。
例) PC の IP アドレスが「192.168.0.3」の場合、
「http://192.168.0.3/ WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名　admin
パスワード　password

❹［設定］をクリックします。

❺［自動検索］を「有効」にチェックして、設定を保存するために［適用］をクリックし、［戻る］をクリックすることでメインページに戻ります。

これで、自動検索機能が有効となりました。

ネットワークステータスモニタ

ネットワークにつながっているプリンタの状態を監視することができます。

ネットワークステータスモニタは「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ
Microsoft Internet Explorer Ver.4.0 以上がインストールされているコンピュータ

WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

Windows　: WindowsXP Home Edition
プリンタ　: C8600dn
IP アドレス　: 192.168.0.2

インストールします

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ 沖データホームページよりダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

自動的にファイルが解凍され、セットアッププログラムが起動します。

❸ 画面の指示に従ってセットアップします。

起動します

❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［ネットワークステータスモニタ］-［ネットワークステータスモニタ］を選択します。

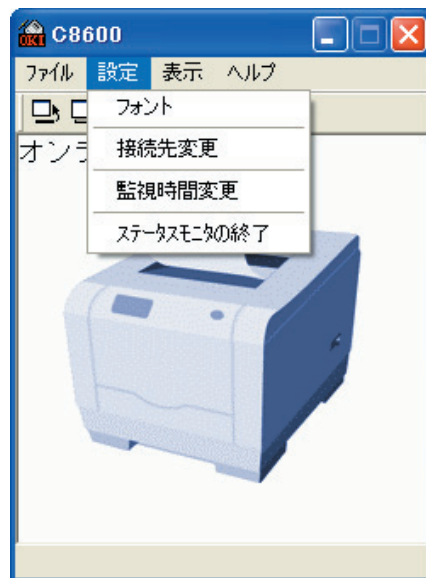
❷ 接続するプリンタの IP アドレスを入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- 複数のプリンタに接続したい場合は、手順❶～❷を繰り返します。
- すでにネットワークステータスモニタを起動してプリンタに接続している場合は、以前入力した IP アドレスが表示されます。

削除します

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］-［プログラムの追加と削除］（WindowsXP/Server2003 以外では［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［アプリケーションの追加と削除］）を選択します。

❷ ［OKI Network Status Monitor］を選択し、画面に従い削除します。

設定メニュー

[接続先変更]
接続したいプリンタの IP アドレスを入力して、接続しているプリンタを変更します。

[監視時間変更]
値を入力して監視間隔を変更します。初期値は 5 秒です。9 桁までの数字を入力してください。0 秒は設定できません。

表示メニュー

[最小化表示]
最小化時の表示状態を設定します。[タスクバー]、[アイコン]が選択できます。

・タスクバー設定時の表示

・アイコン設定時の表示

[サブウィンドウ]
詳細なステータス表示をするかしないかを設定します。

[ポップアップ]
接続しているプリンタにエラーが発生した場合、最小化状態からポップアップし、プリンタの状態を表示するかしないかを設定します。

Web ブラウザ

プリンタのネットワークの設定や、メニュー設定ができます。

動作環境

Microsoft Internet Explorer Ver.5.5 以上または Netscape Navigator Ver.6.0 以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

お使いのブラウザの設定が以下のようになっているか確認してください。

Microsoft Internet Explorer Ver.5.5 の場合は、[ツール] メニューの [インターネットオプション]-[セキュリティ→このゾーンのセキュリティレベル] を「中」に設定します。

Microsoft Internet Explorer Ver.6.x の場合は、[ツール] メニューの [インターネットオプション]-[プライバシー]-[設定] を「中」に設定します。

Netscape Navigator 6.x 〜 7 の場合は、[編集] メニューの [設定] -[プライバシーとセキュリティ] -[Cookie] -[すべての Cookie を有効にする] に設定します。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ	: C8600dn
プリンタの IP アドレス	: 192.168.0.2
MAC アドレス	: 00:80:87:84:9C:9B
Web ブラウザ	: Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。（189 ページ参照）

起動します

❶ Web ブラウザを起動します。

❷ [アドレス] に URL「http:// プリンタの IP アドレス /」を入力し、Enter キーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

IP アドレスに 1 桁または 2 桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

（例） 正しい入力値：http://192.168.0.2/
誤った入力値：http://192.168.000.002/

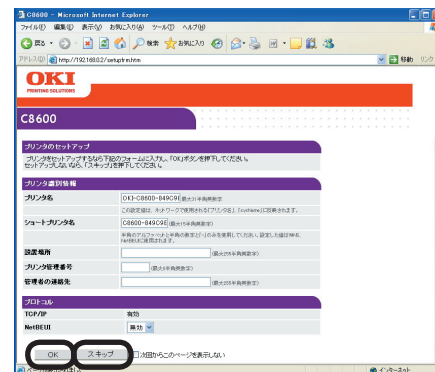
設定します

Webブラウザでプリンタの設定変更を行うには、プリンタの管理者としてログインする必要があります。

❶［管理者のログイン］をクリックします。

❷［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下６桁」です。
- MAC アドレスは、手順❶の画面に表示されています。

❸プリンタ情報を設定し、［OK］または［スキップ］をクリックします。

- ［スキップ］をクリックすると、設定を省略できます。
- ［次回からこのページを表示しない］にチェックを付けて、［OK］または［スキップ］をクリックすると、次回以降のログイン時に表示されなくなります。

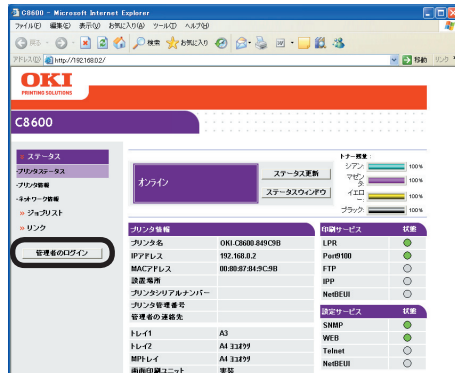
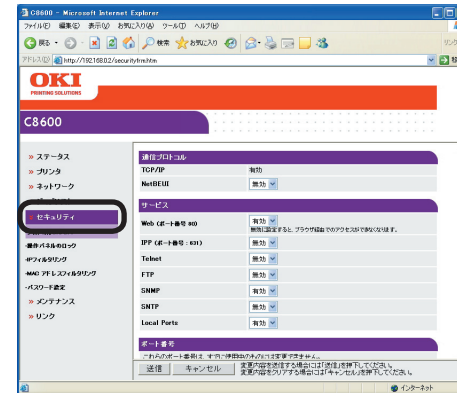
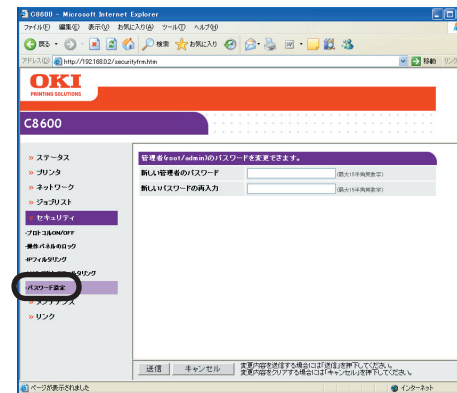
❹下の画面が表示されます。

パスワードの設定

プリンタの管理者としてログインするときに使用するパスワードを変更することができます。

❶［管理者のログイン］をクリックします。

❷［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、手順❶の画面に表示されています。

❸［セキュリティ］タブをクリックします。

❹［パスワード設定］をクリックします。

❺［新しい管理者のパスワード］に新しいパスワードを入力し、［新しいパスワードの再入力］に再度新しいパスワードを入力します。

- パスワードを入力すると、画面上では「●●●●●」と表示されます。
- パスワードは 0 ～ 15 桁までの英数字を入力してください。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❻［送信］をクリックします。

❼プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

新しいパスワードは、次回の設定を変更するときから有効となります。プリンタの電源の OFF/ON は必要ありません。

このパスワードは TELNET、AdminManager のパスワードと共通です。ここでパスワードを変更すると、TELNET、AdminManager のパスワードも変更されます。

ステータス　タブ

[プリンタステータス]

プリンタの状態を確認できます。操作パネル上の表示と同じ情報を表示する他、「障害情報」としてプリンタに発生しているすべての警告やエラーを表示します。

また、各ネットワークサービスの動作状況やプリンタ情報の一覧、プリンタに設定されている IP アドレスも確認することができます。

[プリンタ詳細情報]

プリンタのシステム情報を確認することができます。

[ネットワーク詳細情報]

ネットワークの設定情報を確認することができます。

プリンタ　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示されます。

[一般プリンタ設定]

ネットワーク上で確認できるプリンタの情報を設定できます。

[印刷メニュー]

コピー枚数、自動トレイ切り替え、モノクロ印刷速度、印刷品質等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

[用紙メニュー]

各トレイの用紙サイズ、名称付け、カスタム用紙等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

[カラーメニュー]

色の濃度補正、色の位置ずれ補正等を設定できます。

[プリンタ構成メニュー]

パワーセーブへの移行、アラーム発生時の動作、タイムアウト等を設定できます。

[インタフェースメニュー]

ネットワーク以外のインタフェースを設定できます。

[保存 / 復元]

現在のメニュー設定を保存、または保存しているメニュー設定に変更することができます。

プリンタタブのメニュー設定が対象となります。

[設定印刷]

ネットワーク設定情報（Network Information）、デモページ等を印刷します。

ネットワーク　タブ◎

◎ : プリンタの管理者としてログインした場合に表示されます。

［一般ネットワーク設定］
通信プロトコルの設定、HUB との接続の設定等を設定できます。

［TCP/IP］
TCP/IP に関する情報を設定できます。

［NetBEUI］
NetBEUI に関する情報を設定できます。

［Email］
プリンタに発生した事象を Email で通知する機能を設定できます。

［SNMP］
プリンタに発生した事象を SNMP で通知する機能を設定できます。

［IPP］
IPP 印刷をする機能を設定できます。

［SNTP］
プリンタに時刻を設定することができます。

ジョブリスト　タブ

［表示項目設定］
プリンタに送られた印刷ジョブの一覧を表示します。不要なジョブであれば削除することも可能です。

目次へ 戻る 前へ 次へ 索引へ 検索する

1

Web ブラウザ

セキュリティ　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示されます。

［プロトコル ON/OFF］

使用しないネットワークプロトコル、ネットワークサービスを停止することができます。

［操作パネルのロック］

操作パネル（オペレータパネル）の操作を禁止状態に設定します。

［IP フィルタリング］

TCP/IP によるアクセスを制限することができます。「IP アドレスでのアクセス制限機能（IP フィルタ）を使います」「この人には印刷だけ許可しよう」「この人には設定変更も許可しよう」といった要求にこたえる機能です。社外からのアクセスにも対応できます。ただし、本機能は IP アドレスに関する十分な知識を必要とします。設定によってはプリンタにネットワークからアクセスできなくなってしまうような重大なトラブルを招きます。

［MAC アドレスフィルタリング］

MAC アドレスによるアクセス制限をすることができます。
「この人には印刷だけ許可しよう」「この人には設定変更も許可しよう」といった要求にこたえる機能です。社外からのアクセスにも対応できます。ただし、本機能は MAC アドレスに関する十分な知識を必要とします。設定によってはプリンタにネットワークからアクセスできなくなってしまうような重大なトラブルを招きます。

［パスワード設定］

管理者のパスワードを変更します。パスワードの初期値は MAC アドレスの下 6 桁です。

メンテナンス　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示されます。

［再起動 / 初期化］

プリンタの再起動

プリンタを再起動します。ネットワーク機能も同時に再起動されますので、再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web Page は表示されません。

ネットワークの再起動

ネットワーク機能だけを再起動します。プリンタに対してネットワーク経由でアクセスしている場合にはこのコネクションは切断されてしまいます。再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web Page は表示されません。

プリンタの初期化

プリンタを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが、手動で設定した情報は失われてしまいます。

ネットワークの初期化

ネットワークを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが、IP アドレスが初期状態に戻ってしまうため、手動で設定した情報は失われてしまいます。その場合は、Web Page も表示できなくなってしまいます。

［LAN の規模の設定］

ネットワーク上でより効率よく動作するための設定です。スパニングツリー機能を持つ HUB を使用する場合、クロスケーブルでコンピュータとプリンタを 1 対 1 で接続する場合などに効果を発揮します。

［時刻設定］

プリンタに時刻を設定することができます。

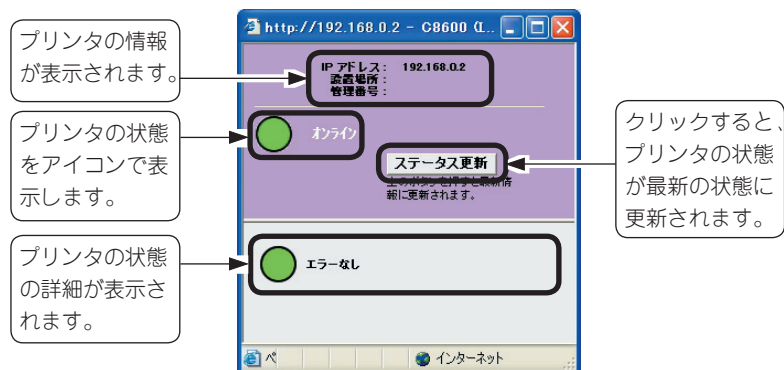
リンク　タブ

［リンク］
製造元で設定したリンクの他、管理者が設定したリンクを表示します。

［リンク編集メニュー］
管理者が好きな URL を設定できます。
サポートリンクを 5 件、その他リンクを 5 件登録できます。
URL は、http:// も含めて入力してください。

ステータスウインドウを使います

ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態を Web ブラウザで確認できます。

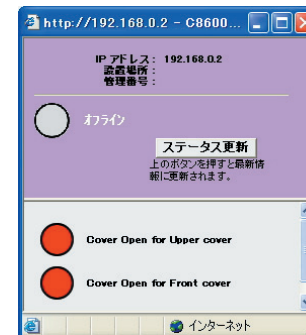
「Web ブラウザ」（62 ページ）の「動作環境」を確認してください。

機能説明

プリンタ状態アイコン	詳　細
緑	エラーなし / オンライン
黄	軽障害（印刷は可能）
赤	重障害（印刷は不可能）
薄紫	オフライン

表示例

〈トレイに用紙がない場合〉

〈カバーが開いている場合〉

TELNET

プリンタの各ネットワークプロトコルの設定ができます。

設定します

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

Windows　: WindowsXP Professional
プリンタ　: C8600dn
IP アドレス　: 192.168.0.2
MAC アドレス　: 00:80:87:84:9C:9B

MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（189 ページ参照）

❶ Windows のコマンドプロンプトを起動します。

❷ ping コマンドで接続を確認します。

```
C:¥WINDOWS>ping 192.168.0.2
```

❸ telnet でプリンタに接続します。

注 ユーザ名は「root」、パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。

```
telnet 192.168.0.2

C8600 TELNET Server (Ver 06.01).

login: root
'root' user needs password to login.
password:
User 'root' logged in.

 No.  M E N U (level.1)
-------------------------------------------------------------------
  1 : Status / Information
  2 : Printer Config
  3 : Network Config
  4 : Security Config
  5 : Maintenance
 99 : Exit Setup
Please select(1 - 99)?
```

❹ 変更する項目の番号を入力し、「Enter」キーを押します。

❺ 各項目を設定します。

❻ プリンタからログアウトします。
新しい設定がプリンタに送信されます。

設定項目

Status / Information 設定画面

```
Please select(1 - 99)? 1

 No.  M E N U (level.2)
-----------------------------------------
  1 : Printer
  2 : Network
  3 : Version

Please select(1 - 99)?1
Printer Name            : OKI-C8600-849C9B
Printer Location        :
Contact to Admin        :
Serial Number           :
Asset Number            :
Printer Status          :

Please select(1 - 99)?2
HUB Link Status         : OK (100BASE-TX
Half)

TCP/IP Status
  IP Address            : 192.168.0.2(MANUAL)
  Subnet Mask           : 255.255.255.0
  Default Gateway       : 192.168.0.1
  DNS Server(Pri.)      : 0.0.0.0
  DNS Server(Sec.)      : 0.0.0.0
  Dynamic DNS           : Disable
  Host Name             : C8600-849C9B
  Domain Name           :
  DDNS Registration Status :
  WINS Server(Pri.)     : 0.0.0.0
  WINS Server(Sec.)     : 0.0.0.0
  Scope ID              :
  WINS Registration Status:
            Registration is not performed.

NetBEUI Status          : Disable
```

```
Please select(1 - 99)? 3

CU Firmware Version      : G0.35
PU Firmware Version      : 00.00.21
Network Firmware Version : 06.01
Web Remote Version       : W5.01
```

Printer Config 設定画面

```
Please select(1 - 99)? 2

No.  M E N U (level.2)
-----------------------------------------
1 : Printer Name       : "OKI-C8600-849C9B"
2 : Short Printer Name : "C8600-849C9B"
3 : Printer Location   : ""
4 : Printer Asset Number : ""
5 : Contact to Admin   : ""
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

Network Config 設定画面

```
Please select(1 - 99)? 3

No.  M E N U (level.2)
-----------------------------------------
1 : Common
2 : TCP/IP
3 : NetBEUI
4 : SNMP
5 : SNMP Trap
6 : E-Mail Send
7 : E-Mail Alert
8 : SNTP
99 : Back to prior menu
```

Common 設定画面

```
Please select(1 - 99)? 1

No.  M E N U (level.3)
-----------------------------------------
1 : HUB Link Setting   : Auto Negotiation
2 : TCP/IP             : ENABLE
3 : NetBEUI            : DISABLE
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

TCP/IP 設定画面

```
Please select(1 - 99)? 2

No.  M E N U (level.3)
-----------------------------------------
1 : IP Address Set     : MANUAL
2 : IP Address         : 192.168.0.2
3 : Subnet Mask        : 255.255.255.0
4 : Default Gateway    : 192.168.0.1
5 : OPTION : DNS
6 : OPTION : Dynamic DNS
7 : OPTION : WINS
8 : OPTION : Auto Discovery
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1 - 99)? 5

No.  M E N U (level.4)
-----------------------------------------
1 : DNS Server(Pri.)   : 0.0.0.0
2 : DNS Server(Sec.)   : 0.0.0.0
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1 - 99)? 6

No.  M E N U (level.4)
-----------------------------------------
1 : Dynamic DNS        : DISABLE
2 : Domain Name        : ""
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1 - 99)? 7

No.  M E N U (level.4)
-----------------------------------------
1 : WINS Server(Pri.) : 0.0.0.0
2 : WINS Server(Sec.) : 0.0.0.0
3 : Scope ID          : ""
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1 - 99)? 8

No.  M E N U (level.4)
-----------------------------------------
1 : Windows          : ENABLE
2 : Macintosh        : ENABLE
3 : Printer Name     : "OKI-C8600-849C9B"
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

NetBEUI 設定画面

```
Please select(1 - 99)? 3

No.  M E N U (level.3)
-----------------------------------------
1 : Short Printer Name    : "C8600-849C9B"
2 : Workgroup Name        : "PrintServer"
3 : Comment               : "EthernetBoard
                             OkiLAN 8400e"
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

SNMP 設定画面

```
Please select(1 - 99)? 4

No.  M E N U (level.3)
-----------------------------------------
1 : Read Community     : "******"
2 : Write Community    : "******"
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

SNMP Trap 設定画面

```
Please select(1 - 99)? 5

No.  M E N U (level.3)
-----------------------------------------
1 : Prn-Trap Community    : "public"
2 : Setup TCP#1 Trap
3 : Setup TCP#2 Trap
4 : Setup TCP#3 Trap
5 : Setup TCP#4 Trap
6 : Setup TCP#5 Trap
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1 - 99)? 2

No.  M E N U (level.4)
-----------------------------------------
1 : TCP#1 Trap Enable     : DISABLE
2 : Printer Reboot Trap   : DISABLE
3 : Receive Illegal Trap  : DISABLE
4 : Online Trap           : DISABLE
5 : Offline Trap          : DISABLE
6 : Paper Out Trap        : DISABLE
7 : Paper Jam Trap        : DISABLE
8 : Cover Open Trap       : DISABLE
9 : Printer Error Trap    : DISABLE
10 : TCP#1 Trap Address   : 0.0.0.0
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

E-Mail 送信設定画面

```
Please select(1 - 99)? 6

No.  M E N U (level.3)
-----------------------------------------
1 : SMTP Send              : DISABLE
2 : SMTP Server Name       : ""
3 : Printer Email Address  : ""
4 : OPTION : SMTP-Auth
5 : OPTION : Others
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1 - 99)? 4

No.  M E N U (level.4)
-----------------------------------------
1 : SMTP-Auth       : DISABLE
2 : User ID         : ""
3 : User Password   : ""
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1 - 99)? 5

No.  M E N U (level.4)
-----------------------------------------
1 : SMTP Port Number   : 25
2 : Reply-To Address   : ""
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

E-Mail 障害情報設定画面

```
Please select(1 - 99)? 7

No.  M E N U (level.3)
-----------------------------------------
1 : Email Address 1
2 : Email Address 2
3 : Email Address 3
4 : Email Address 4
5 : Email Address 5
6 : OPTION : Attached Info
7 : OPTION : Comment Line
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1 - 99)?1

No.  M E N U (level.4)
-----------------------------------------
1 : Email Address 1      : ""
2 : Notify Mode          : EVENT
4 : Consumable Warning   : Immediate
5 : Consumable Error     : Immediate
6 : Maintenance Warning  : After 2 Hours
7 : Maintenance Error    : Immediate
8 : Paper Supply Warning : After 15 Minutes
9 : Paper Supply Error   : Immediate
10 : Printing Paper Warning  : DISABLE
11 : Printing Paper Error  : After 2 Hours
12 : Storage Device      : DISABLE
13 : Print Result Warning: DISABLE
14 : Print Result Error  : After 2 Hours
15 : Interface Warning   : DISABLE
16 : Interface Error     : After 2 Hours
18 : Other Error         : After 2 Hours
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
No.  M E N U (level.4)
-----------------------------------------
1 : Email Address 1        : ""
2 : Notify Mode            : PERIOD
3 : Email Alert Interval(Hours)   : 24
4 : Consumable Warning     : ENABLE
5 : Consumable Error       : ENABLE
6 : Maintenance Unit Warning      : ENABLE
7 : Maintenance Unit Error        : ENABLE
8 : Paper Supply Warning : ENABLE
9 : Paper Supply Error     : ENABLE
10 : Printing Paper Warning  : DISABLE
11 : Printing Paper Error: ENABLE
12 : Storage Device        : ENABLE
13 : Print Result Warning: ENABLE
14 : Print Result Error    : ENABLE
15 : Interface Warning     : DISABLE
16 : Interface Error       : ENABLE
18 : Other Error           : ENABLE
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1 - 99)?6

No.  M E N U (level.4)
-----------------------------------------
1 : Printer Model          : ON
2 : Network Model          : ON
3 : Printer Serial Number: ON
4 : Printer Asset Number : OFF
5 : Printer Name           : OFF
6 : Printer Location       : OFF
7 : IP Address             : ON
8 : MAC Address            : OFF
9 : Short Printer Name     : OFF
10 : Printer URL           : ON
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

```
Please select(1 - 99)? 7

No.  M E N U (level.4)
-----------------------------------------
1 : Comment Line 1         : ""
2 : Comment Line 2         : ""
3 : Comment Line 3         : ""
4 : Comment Line 4         : ""
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

SNTP 設定画面

```
Please select(1 - 99)? 8

No.  M E N U (level.3)
-----------------------------------------
1 : NTP Server(Pri.)       : ""
2 : NTP Server(Sec.)       : ""
3 : Adjust Interval        : 1 hour
4 : Local Time Zone        : "00:00"
5 : Daylight Saving        : OFF
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

Security 設定画面

```
Please select(1 - 99)? 4

No.  M E N U (level.2)
-----------------------------------------
1 : Protocol ON/OFF
2 : Protocol Port
3 : IP Filtering
4 : MAC Address Filtering
5 : Password
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

プロトコル設定画面

```
Please select(1 - 99)? 1

No.  M E N U (level.3)
-----------------------------------------
1 : TCP/IP              : ENABLE
2 : NetBEUI             : DISABLE
3 : WEB(DefaultPort80)  : ENABLE
4 : IPP(DefaultPort631)   : DISABLE
5 : Telnet              : ENABLE
6 : FTP                 : DISABLE
7 : SNMP                : ENABLE
8 : SMTP(E-Mail)        : DISABLE
9 : SNTP                : DISABLE
10 : Local Ports        : ENABLE
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

ポート番号設定画面

```
Please select(1 - 99)? 2

No.  M E N U (level.3)
-----------------------------------------
1 : WEB(IPP)            : 80
2 : SMTP                : 25
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

IP フィルタリング設定画面

```
Please select(1 - 99)? 3

No.  M E N U (level.3)
-----------------------------------------
1 : IP Filtering      : DISABLE
2 : IP Address Range 1
3 : IP Address Range 2
4 : IP Address Range 3
5 : IP Address Range 4
6 : IP Address Range 5
7 : IP Address Range 6
8 : IP Address Range 7
9 : IP Address Range 8
10 : IP Address Range 9
11 : IP Address Range 10
12 : Admin IP Address     : 0.0.0.0
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

MAC アドレスフィルタリング設定画面

```
Please select(1 - 99)? 4

No.  M E N U (level.3)
-----------------------------------------
1 : MAC Address Filtering  : DISABLE
2 : MAC Address Access    : ACCEPT
3 : Admin MAC Address     : "000000000000"
4 : MAC Address Range 1   : "000000000000"
5 : MAC Address Range 2   : "000000000000"
6 : MAC Address Range 3   : "000000000000"
7 : MAC Address Range 4   : "000000000000"
8 : MAC Address Range 5   : "000000000000"
9 : MAC Address Range 6   : "000000000000"
10 : MAC Address Range 7  : "000000000000"
11 : MAC Address Range 8  : "000000000000"
12 : MAC Address Range 9  : "000000000000"
13 : MAC Address Range 10: "000000000000"
14 : Next MAC Address
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

パスワード設定画面

```
Please select(1 - 99)? 5

No.  M E N U (level.3)
-----------------------------------------
1 : Password              : "*******"
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

メンテナンス画面

```
Please select(1 - 99)? 5

No.  M E N U (level.2)
-----------------------------------------
1 : Information Print
2 : Reset Network Card
3 : Restore Network Card to Factory Default
4 : LAN Scale Setting     : NORMAL
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

2 Macintosh ソフトウェア

Web ブラウザ

プリンタのネットワークの設定や、メニュー設定ができます。

動作環境

Safari、Microsoft Internet Explorer Ver.5.1 以上または Netscape Navigator Ver.6.0 以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ	: C8600
プリンタの IP アドレス	: 192.168.0.2
MAC アドレス	: 00:80:87:84:9C:9B
Web ブラウザ	: Safari Ver.2.0

MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（189 ページ参照）

起動します

❶ Web ブラウザを起動します。

❷［アドレス］に URL「http:// プリンタの IP アドレス /」を入力し、Enter キーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

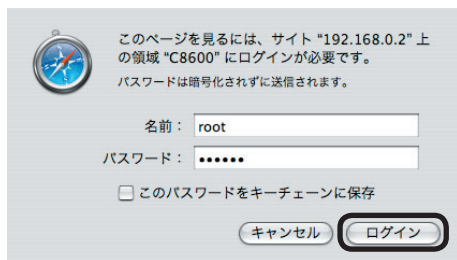
IP アドレスに 1 桁または 2 桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

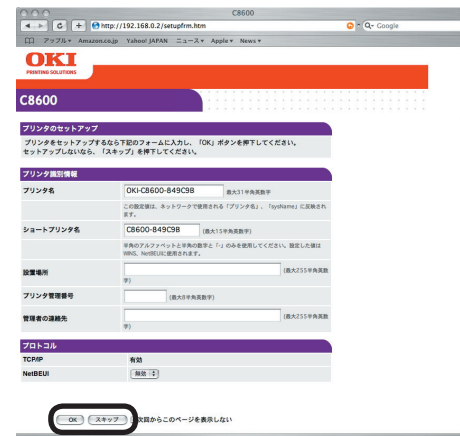
（例） 正しい入力値：http://192.168.0.2/
誤った入力値：http://192.168.000.002/

設定します

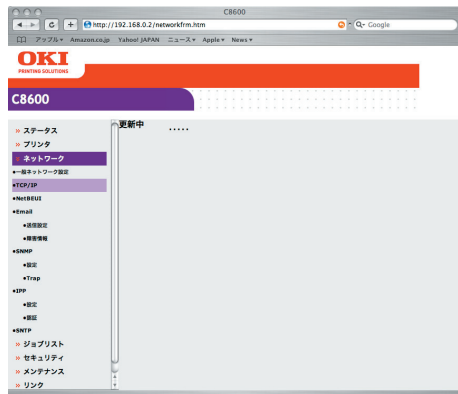
注 Web ブラウザでプリンタの設定変更を行うには、プリンタの管理者としてログインする必要があります。

❶［管理者のログイン］をクリックします。

❷［名前］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。

注 パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。MAC アドレスは、手順❶の画面に表示されています。

❸プリンタ情報を設定し［OK］をクリックします。または、［スキップ］をクリックします。

注
- ［スキップ］をクリックすると、設定を省略できます。
- ［次回からこのページを表示しない］にチェックを付けて［OK］または［スキップ］をクリックすると、次回以降のログイン時に表示されなくなります。

❹必要な設定をした後、［送信］をクリックします。

新しい設定値がプリンタに送信されると、下の画面が表示されます。

パスワードの設定

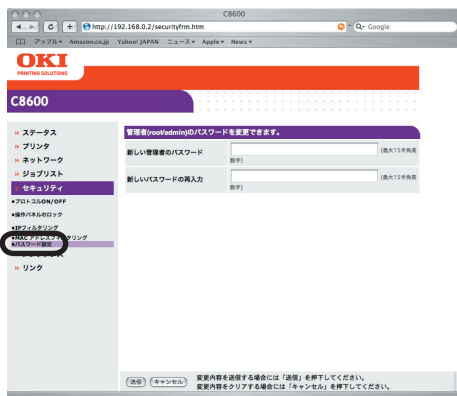
プリンタの管理者としてログインするときに使用するパスワードを変更することができます。

❶ [管理者のログイン] をクリックします。

❷ [名前] に「root」、[パスワード] に現在のパスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。

メモ パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
MAC アドレスは、手順❶の画面に表示されています。

❸［セキュリティ］タブをクリックします。

❹［パスワード設定］をクリックします。

❺［新しい管理者のパスワード］に新しいパスワードを入力し、［新しいパスワードの再入力］に再度新しいパスワードを入力します。

- パスワードを入力すると、画面上では「*****」と表示されます。
- パスワードは 0 ～ 15 桁までの英数字を入力してください。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❻［送信］をクリックします。
新しいパスワードが設定されると、下の画面が表示されます。

新しいパスワードは、次回の設定を変更するときから有効となります。プリンタの電源の OFF/ON は必要ありません。

このパスワードは TELNET、Setup Utility のパスワードと共通です。
ここでパスワードを変更すると、TELNET、Setup Utility のパスワードも変更されます。

ステータス　タブ

［プリンタステータス］

プリンタの状態を確認できます。操作パネル上の表示と同じ情報を表示する他、「障害情報」としてプリンタに発生しているすべての警告やエラーを表示します。

また、各ネットワークサービスの動作状況やプリンタ情報の一覧、プリンタに設定されている IP アドレスも確認することができます。

［プリンタ詳細情報］

プリンタのシステム情報を確認することができます。

［ネットワーク詳細情報］

ネットワークの設定情報を確認することができます。

プリンタ　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示されます。

［一般プリンタ設定］

ネットワーク上で確認できるプリンタの情報を設定できます。

［印刷メニュー］

コピー枚数、自動トレイ切り替え、モノクロ印刷速度、印刷品質等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［用紙メニュー］

各トレイの用紙サイズ、名称付け、カスタム用紙等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［カラーメニュー］

色の濃度補正、色の位置ずれ補正等を設定できます。

［プリンタ構成メニュー］

パワーセーブへの移行、アラーム発生時の動作、タイムアウト等を設定できます。

［インタフェースメニュー］

ネットワーク以外のインタフェースを設定できます。

［保存 / 復元］

現在のメニュー設定を保存、または保存しているメニュー設定に変更することができます。

プリンタタブのメニュー設定が対象となります。

［設定印刷］

ネットワーク設定情報（Network Information）、デモページ等を印刷します。

ネットワーク　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示されます。

［一般ネットワーク設定］

通信プロトコルの設定、HUB との接続の設定等を設定できます。

［TCP/IP］

TCP/IP に関する情報を設定できます。

［NetBEUI］

NetBEUI に関する情報を設定できます。

［Email］

プリンタに発生した事象を Email で通知する機能を設定できます。

［SNMP］

プリンタに発生した事象を SNMP で通知する機能を設定できます。

［IPP］

IPP 印刷をする機能を設定できます。

［SNTP］

プリンタに時刻を設定することができます。

ジョブリスト　タブ

［表示項目設定］

プリンタに送られた印刷ジョブの一覧を表示します。不要なジョブであれば削除することも可能です。

セキュリティ　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示されます。

［プロトコル ON/OFF］

使用しないネットワークプロトコル、ネットワークサービスを停止することができます。

［操作パネルのロック］

操作パネル（オペレータパネル）の操作を禁止状態に設定します。

［IP フィルタリング］

TCP/IP によるアクセスを制限することができます。「IP アドレスでのアクセス制限機能（IP フィルタ）を使います」「この人には印刷だけ許可しよう」「この人には設定変更も許可しよう」といった要求にこたえる機能です。社外からのアクセスにも対応できます。ただし、本機能は IP アドレスに関する十分な知識を必要とします。設定によってはプリンタにネットワークからアクセスできなくなってしまうような重大なトラブルを招きます。

［MAC アドレスフィルタリング］

MAC アドレスによるアクセス制限をすることができます。
「この人には印刷だけ許可しよう」「この人には設定変更も許可しよう」といった要求にこたえる機能です。社外からのアクセスにも対応できます。ただし、本機能は MAC アドレスに関する十分な知識を必要とします。設定によってはプリンタにネットワークからアクセスできなくなってしまうような重大なトラブルを招きます。

［パスワード設定］

管理者のパスワードを変更します。パスワードの初期値は MAC アドレスの下 6 桁です。

メンテナンス　タブ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示されます。

［再起動 / 初期化］

プリンタの再起動

プリンタを再起動します。ネットワーク機能も同時に再起動されますので、再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web Page は表示されません。

ネットワークの再起動

ネットワーク機能だけを再起動します。プリンタに対してネットワーク経由でアクセスしている場合にはこのコネクションは切断されてしまいます。再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web Page は表示されません。

プリンタの初期化

プリンタを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが、手動で設定した情報は失われてしまいます。

ネットワークの初期化

ネットワークを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが IP アドレスが初期状態に戻ってしまうため、手動で設定した情報は失われてしまいます。その場合は、Web Page も表示できなくなってしまいます。

［LAN の規模の設定］

ネットワーク上でより効率よく動作するための設定です。スパニングツリー機能を持つ HUB を使用する場合、クロスケーブルでコンピュータとプリンタを 1 対 1 で接続する場合などに効果を発揮します。

［時刻設定］

プリンタに時刻を設定することができます。

リンク　タブ

［リンク］

製造元で設定したリンクの他、管理者が設定したリンクを表示します。

［リンク編集メニュー］

管理者が好きな URL を設定できます。サポートリンクを 5 件、その他リンクを 5 件登録できます。

URL は、http:// も含めて入力してください。

ステータスウインドウを使います

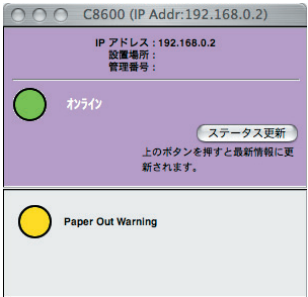
ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態を Web ブラウザで確認できます。

「Web ブラウザ」（78 ページ）の「動作環境」を確認してください。

機能説明

プリンタ状態アイコン	詳　細
（緑）	エラーなし / オンライン
（黄）	軽障害（印刷は可能）
（赤）	重障害（印刷は不可能）
（薄紫）	オフライン

表示例

〈トレイに用紙がない場合〉

〈カバーが開いている場合〉

カラー調整ユーティリティ

Macintosh 上でプリンタのカラーマッチングを調整します。パレットカラーの出力色の調整や、ガンマ値や原色の色相・色彩を調整することによって出力色の全体傾向を変更することができます。

動作環境

MacOS 9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2(日本語版)(Carbon Lib1.6 以降搭載)
Mac OS X 10.2 ～ 10.4.4(日本語版)

OS9 をご使用の場合で Carbon Lib1.6 未満の場合にはアップルのホームページから Carbon Lib1.6 以降を入手し、インストールしてください。

インストールします

❶「プリンタソフトウエア CD-ROM」をセットします。

❷［Utility］フォルダを開きます。

❸［カラー調整］フォルダを開きます。

❹［OSX］フォルダ内の ColorCor-J for MacOSX をダブルクリックします。
MacOS 9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2 環境でお使いの方は、［OS9］フォルダ内の ColorCor-J for MacOS をダブルクリックします。

ColorCor-J for MacOSX

❺「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

ライセンス

※使用許諾契約

カラー調整ユーティリティおよびカラー調整ユーティリティ関連ドキュメンテーションは株式会社沖データ(以下、沖データという)が提供するものです。プログラムおよびドキュメンテーション(以下、総称して本ソフトウェアという)をお使いになる前に、以下の項目をお読み下さい。

プログラムをインストールした時点で、お客様は、沖データとの間で本契約が成立し、本契約条項の拘束を受けることに同意したものと見なされます。

1.使用範囲

お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを一部複製することができます。

2.財産権および義務

(1)本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。

プリント… 保存… 不同意 同意する

❻「お読みください」をよく読み、［続ける］をクリックします。

お読みください

お読みください
==
OKI C8600
MacOSX用 カラー調整ユーティリティ Version 1.1.8
Copyright (C) 2006 Oki Data Corporation
==

目次

1. C8600フォルダの構成
2. 特長
3. 動作環境
4. カラー調整ユーティリティの起動のしかた
5. パレットカラー調整方法
6.ガンマ、色相調整方法
7.印刷方法
8.注意点
9. バージョンアップ履歴
※商標について

==================================

プリント… 保存… 続ける

❼ インストール内容を確認し、［インストール］をクリックします。

メモ　画面は OS X 10.4 を例にしています。

起動します

OS9：　起動ディスク：アプリケーション（MacOS 9.1 以上の場合、Applications（MacOS 9））：OKIDATA：カラー調整ユーティリティ：C8600：カラー調整ユーティリティ

OS X：起動ディスク：アプリケーション：OKIDATA：カラー調整ユーティリティ：C8600：カラー調整ユーティリティ

をダブルクリックします。

NIC Setup Utility

プリンタのネットワークの設定ができます。

MacOS 8.5 ～ 9.2.2 日本語版

動作環境

MacOS 8.5 ～ 9.2.2 日本語版
TCP/IP が動作している Macintosh

Macintosh に TCP/IP の設定が必要です。[コントロールパネル]-[TCP/IP] で設定を行ってください。

起動します

すでに Setup Utility がインストールされている場合は、必ず先に削除してください。

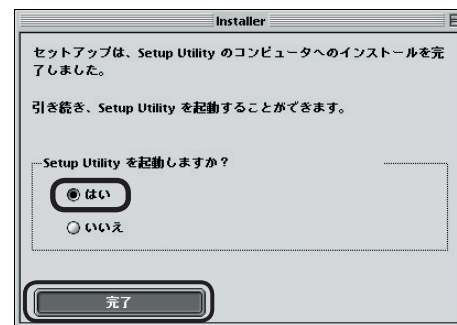
❶ プリンタの電源が ON になっていることを確認します。

❷ Macintosh が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ [UTILITY] - [Network] - [Mac OS] フォルダの中の [Installer] をダブルクリックします。

❹ [Japanese] を選択し、[OK] をクリックします。

❺ インストール先のフォルダを確認し、[次へ] をクリックします。

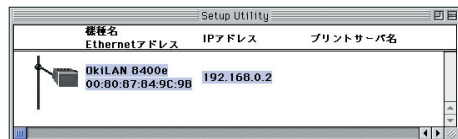
初期設定では、Macintosh HD の [Oki Tools] フォルダにインストールされます。

❻ [Setup Utility を起動しますか?] で [はい] を選択し、[完了] をクリックします。

Setup Utility が起動します。

Oki Device の設定

各項目の詳細については、「ネットワーク設定項目の一覧」（180 ページ）をご覧ください。

❶一覧より Ethernet アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

機種名には、C8600dn の代わりに OkiLAN 8400e と表示されます。

注 Ethernet アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。（189 ページ参照）

❷［設定］メニューの［Oki Device の設定］を選択します。

❸［パスワード入力］に［Ethernet アドレスの下 6 桁］を入力し、［OK］をクリックします。

注
- パスワードは、手順❶で選択した「Ethernet アドレス」の下 6 桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❹必要な項目を設定し、［設定］をクリックします。

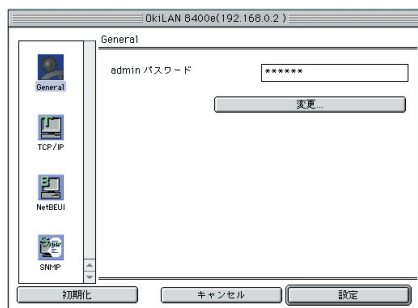
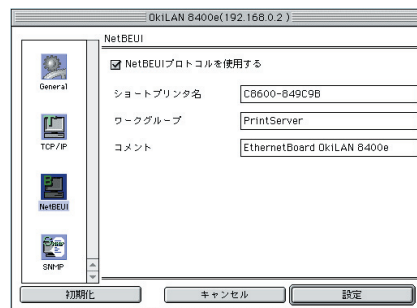
❺設定に間違いがなければ、［OK］をクリックします。

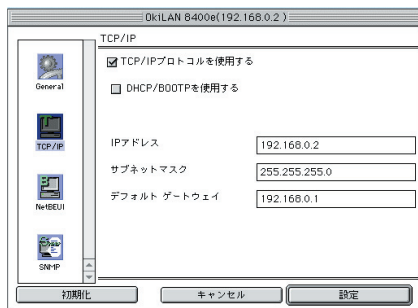
設定値がプリンタに送信されます。

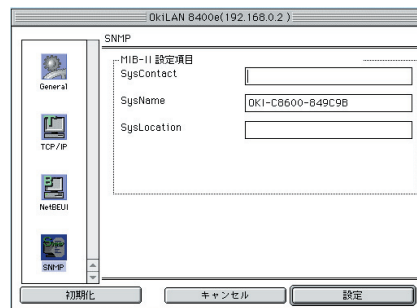
❻新しい設定値を有効にするため、［はい］をクリックします。

注 リブート後プリンタは新しい設定値で動作します。

❼Setup Utility を終了します。

General

パスワードを変更します。

NetBEUI

NetBEUI を利用する場合に設定します。

TCP/IP

IP アドレスなどの設定をします。

SNMP

SNMP を利用する場合に設定します。

Mac OS X 日本語版

動作環境

Mac OS X 10.1 ～ 10.4.4 日本語版
TCP/IP が動作している Macintosh

Macintosh に TCP/IP の設定が必要です。[コントロールパネル]-[TCP/IP] で設定を行ってください。

起動します

すでに Setup Utility がインストールされている場合は、必ず先に削除してください。

❶ プリンタの電源が ON になっていることを確認します。

❷ Macintosh が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ [UTILITY] -[Network] -[Mac OS X]フォルダの中の[Installer] をダブルクリックします。

❹ インストール先のフォルダを確認し、[次へ] をクリックします。

初期設定では、ログインユーザのホームディレクトリの [Oki Tools] フォルダにインストールされます。

❺ [Setup Utility を起動しますか?] で [はい] を選択し、[完了] をクリックします。

Setup Utility が起動します。

Oki Device の設定

各項目の詳細については、「ネットワーク設定項目の一覧」（180 ページ）をご覧ください。

❶ 一覧より Ethernet アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

機種名には、C8600dn の代わりに OkiLAN 8400e と表示されます。

注 Ethernet アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。（189 ページ参照）

❷［設定］メニューの［Oki Device の設定］を選択します。

❸［パスワード入力］に［Ethernet アドレスの下 6 桁］を入力し、［OK］をクリックします。

- パスワードは、手順❶で選択した「Ethernet アドレス」の下 6 桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❹ 必要な項目を設定し、［設定］をクリックします。

❺ 設定に間違いがなければ、［OK］をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

❻ 新しい設定値を有効にするため、［OK］をクリックします。

❼ Setup Utility を終了します。

2

NIC Setup Utility

General

パスワードを変更します。

NetBEUI

NetBEUI を利用する場合に設定します。

TCP/IP

IP アドレスなどの設定をします。

SNMP

SNMP を利用する場合に設定します。

プリンタ表示言語セットアップ

Macintosh 上で、プリンタのオペレータパネルの表示やメニュー印刷に使用する言語を設定します。

動作環境

Mac OS X 10.2 ～ 10.4.4（日本語版）

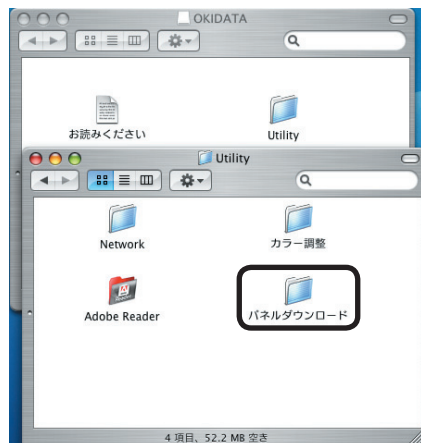
注 MacOS9 ではご使用になれません。

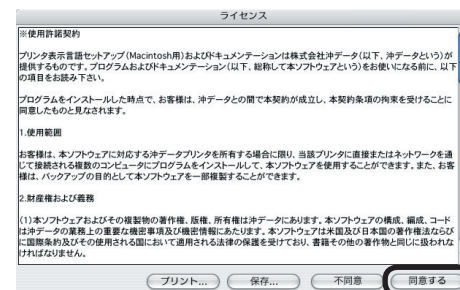
インストールします

メモ 画面は OS X 10.4 を例にしています。

❶「プリンタソフトウエア CD-ROM」をセットします。

❷［Utility］フォルダを開きます。

❸［パネルダウンロード］フォルダを開きます。

❹ OPLangDW-J for MacOSX をダブルクリックします。

❺「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❻「お読みください」をよく読み、［続ける］をクリックします。

❼ インストール内容を確認し、［インストール］をクリックします。

起動します

（起動ディスク）：アプリケーション：OKIDATA：Operator Panel Language Setup：プリンタ表示言語セットアップ

をダブルクリックします。

3 いろいろな用紙に印刷するための設定

- この章では、Windows では［ワードパッド］、Macintosh では［SimpleText］、Mac OS X では［テキストエディット］を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

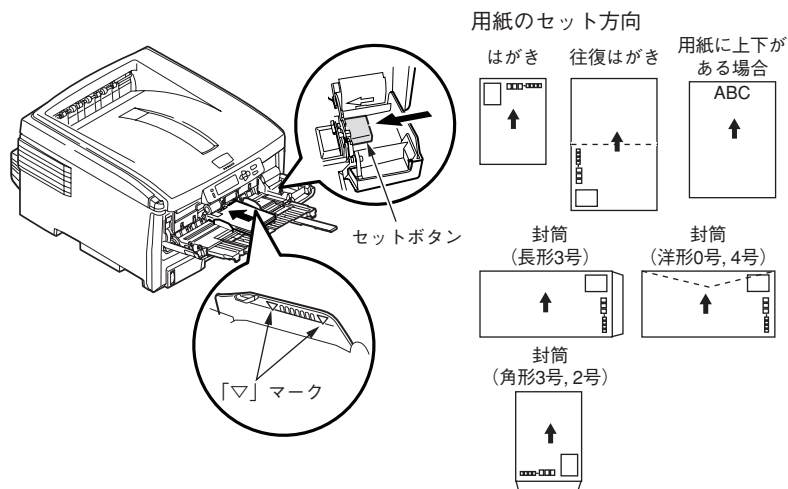
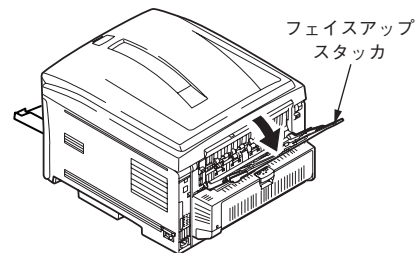
はがき、往復はがき、封筒に印刷したい

使用できるはがき・封筒の種類については、「使用できる用紙」（セットアップ編）をご覧ください。

1 用紙をセットし、セットボタンを押します。

はがき、往復はがき、封筒はマルチパーパストレイから印刷します。
詳しくはセットアップ編の「9　印刷します」「マルチパーパストレイの場合」をご覧ください。

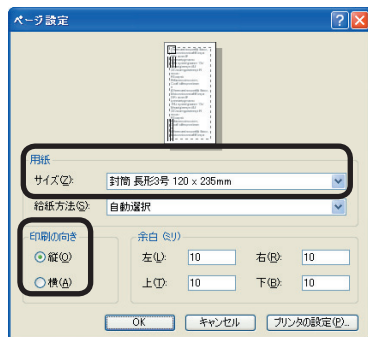
メモ　マルチパーパストレイから手差しで１枚ずつ印刷することもできます。詳しくはセットアップ編の「9　印刷します」「マルチパーパストレイの場合」をご覧ください。

- はがき、往復はがき、封筒は用紙カセットからの印刷や、両面印刷はできません。
- 印刷速度は遅くなります。
- 角形２号封筒は手差しでの印刷となります。１度に複数枚セットすることはできません。１枚ずつセットして印刷してください。

2 フェイスアップスタッカを開きます。

3 操作パネルで用紙サイズを設定します。（セットアップ編参照）

4 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

5 プリンタドライバで[用紙サイズ]、[給紙方法]を選択し、印刷します。

Windows プリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

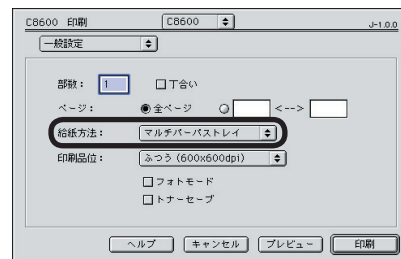
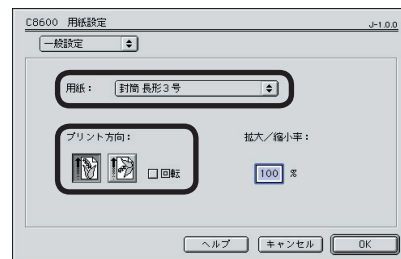
❷［サイズ］で［はがき］、［往復はがき］または［封筒長形３号］～［封筒洋形０号］､［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し､［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。（Windows2000 では、［OK］をクリックする必要はありません。）

❻「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

Macintosh プリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷［用紙］で［はがき］､［往復はがき］または［封筒長形３号］～［封筒洋形０号］､［プリント方向］で適切な方向を選択し､［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択します。

❺［印刷］をクリックし、印刷します。

Mac OS X プリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し、［用紙サイズ］で［はがき］、［往復はがき］または［封筒長形３号］～［封筒洋形０号］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［プリンタ］でプリンタの機種名が選択されていることを確認します。

❺［給紙］パネルで［マルチパーパストレイ］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

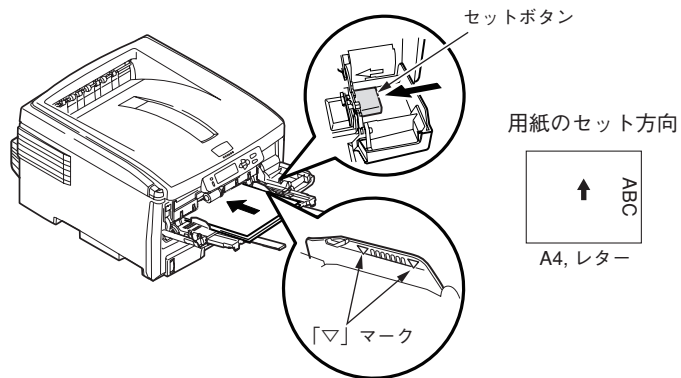
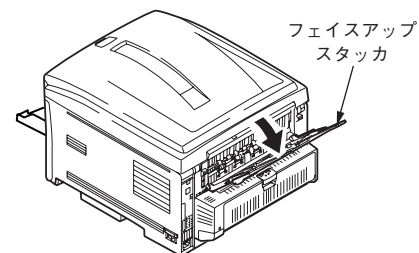
ラベル紙に印刷したい

メモ　使用できるラベル紙の種類については、「使用できる用紙」（セットアップ編）をご覧ください。

1 用紙をセットし、セットボタンを押します。

ラベル紙はマルチパーパストレイから印刷します。
詳しくはセットアップ編の「9　印刷します」「マルチパーパストレイの場合」をご覧ください。

メモ　マルチパーパストレイから手差しで 1 枚ずつ印刷することもできます。詳しくはセットアップ編の「9　印刷します」「マルチパーパストレイの場合」をご覧ください。

注
- ラベル紙は用紙カセットからの印刷や、両面印刷はできません。
- 印刷速度は遅くなります。

2 フェイスアップスタッカを開きます。

3 操作パネルで用紙サイズを設定します。（セットアップ編参照）

4 操作パネルでメディアタイプを設定します。

❶ 「メニュー+」スイッチを数回押し、[メディア　メニュー] を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ 「メニュー+」スイッチまたは「メニュー−」スイッチを数回押し、[MP トレイ　メディアタイプ] を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ 「メニュー+」スイッチまたは「メニュー−」スイッチを数回押し、[ラベルシ] を表示します。

❻ 「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

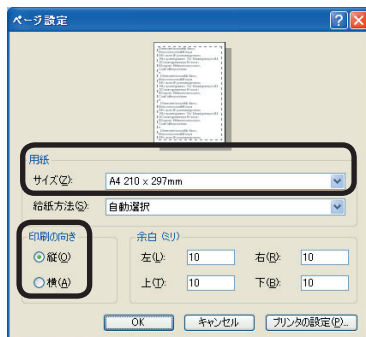
3

ラベル紙に印刷したい

5 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

6 プリンタドライバで[用紙サイズ]、[給紙方法]を選択し、印刷します。

Windows プリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

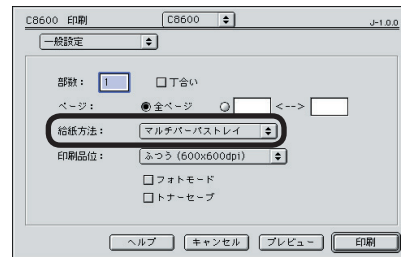
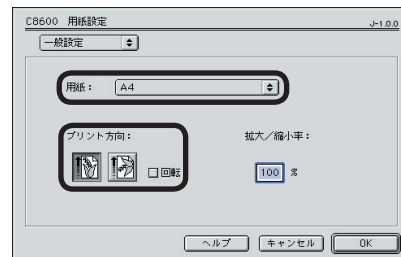
❷［サイズ］で［A4］または［レター］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。（Windows2000 では、［OK］をクリックする必要はありません。）

❻「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

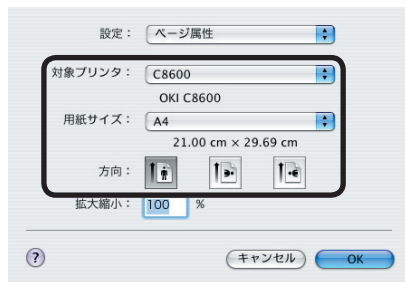
Macintosh プリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷［用紙］で［A4］または［レター］、［プリント方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択します。

❺［印刷］をクリックし、印刷します。

Mac OS X プリンタドライバ

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し、［用紙サイズ］で［A4］または［レター］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［プリンタ］でプリンタの機種名が選択されていることを確認します。

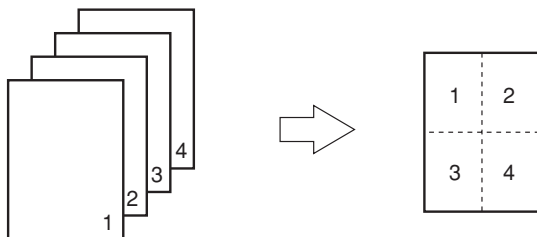
❺［給紙］パネルで［マルチパーパストレイ］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

4 便利な印刷機能

- この章では、Windows では［ワードパッド］、Macintosh では［SimpleText］、Mac OS X では［テキストエディット］を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

複数ページを 1 枚に印刷したい

複数ページのデータを 1 枚の用紙に縮小して印刷できます。

- この機能はデータを縮小して印刷する機能なので、用紙の中央が正確に合わない場合があります。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。

Windows プリンタドライバ

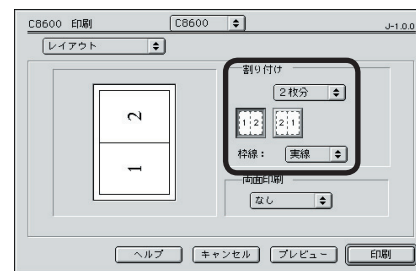
❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

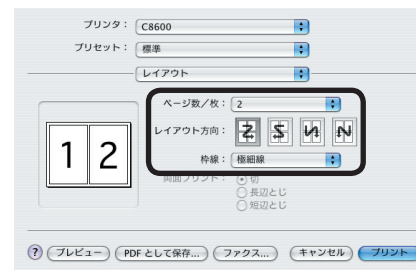
❹［設定］タブの［レイアウトタイプ］で［n-up］（nは1枚に印刷するページ数）を選択します。

❺［詳細設定］をクリックし、必要に応じて［枠線］、［ページ配置］、［とじ代］を設定します。とじ代は上下左右に 0 〜 30mm まで設定できます。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

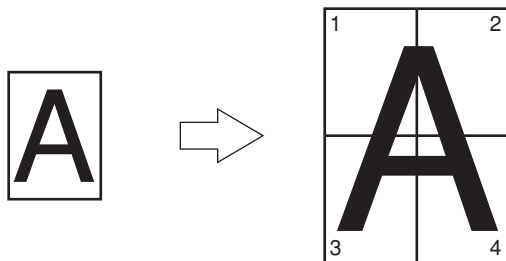
❸［レイアウト］パネルの［ページ割り付け］、［レイアウト方向］、［枠線］を選択します。

Mac OS X プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［レイアウト］パネルの［ページ数 / 枚］、［レイアウト方向］、［枠線］を選択します。

複数枚に拡大して印刷したい（ポスター印刷）

元のデータを拡大し、複数枚の用紙に分割して印刷できます。

- Windows プリンタドライバのみで利用できます。
- Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 で別のコンピュータ上の共有プリンタでネットワークに接続している場合は利用できません。
- WindowsXP/2000/Server2003 で［ポスター印刷］が動作しない場合は、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダの［OKI C8600］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［詳細設定］-［プリントプロセッサ］で［MLHHPP3］を選択してください。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［設定］タブの［レイアウトタイプ］で［ポスター印刷］を選択します。

❺［詳細設定］をクリックし、必要に応じて［拡大］、［トンボ］、［オーバーラップ］などを設定できます。

任意の用紙サイズに印刷したい（カスタムページ）

独自の用紙サイズを設定して通常の用紙サイズと同じように使用できます。

- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- マルチパーパストレイから給紙する場合、用紙サポータでサポートしきれない長さの用紙は手で支えてください。
- 用紙カセット（トレイ 1、トレイ 2）から給紙する場合は、プリンタ側の「メディアメニュー」の「トレイ 1　ヨウシサイズ」または「トレイ 2　ヨウシサイズ」を「カスタム」に設定する必要があります。
- WindowsNT4.0 プリンタドライバはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- 幅が 100mm 未満の用紙は紙づまりの原因になりますので、保証できません。
- 長さが 210mm 未満の用紙はフェイスアップスタッカに排出してください。フェイスダウンスタッカに排出すると、紙づまりの原因になります。
- 「給紙オプション」画面の［自動トレイ切り替え］は、デフォルト設定では有効（チェック有り）になっています。印刷中に用紙が無くなると、別トレイから給紙することがあります。カスタムサイズ用紙を特定のトレイのみから印刷するときは、無効（チェックを外す）にしてください。
- Mac OS X 10.1 ～ 10.2.2 では利用できません。

［設定できるサイズ］

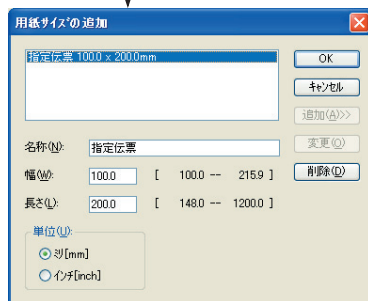
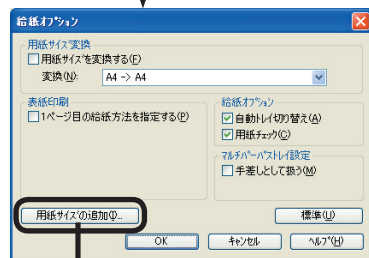
幅　：64 ～ 297mm
長さ：148 ～ 420mm

［用紙カセットから給紙できるサイズ］

	トレイ 1	トレイ 2
幅	105 ～ 297mm	148 ～ 297mm
長さ	148mm、182 ～ 420mm	210 ～ 420mm

［両面印刷できるサイズ］

幅　：148 ～ 297mm
長さ：182 ～ 420mm

Windows プリンタドライバ

❶ WindowsXP では[スタート] -[コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] を選択します。(Windows Server 2003 では [スタート]-[プリンタと FAX] を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では[スタート]- [設定]-[プリンタ]を選択します。)

❷ プロパティを開きます。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合

[OKI C8600]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定] を選択します。

WindowsNT4.0 の場合

[OKI C8600]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[ドキュメントの既定値] を選択します。

WindowsMe/98 の場合

[OKI C8600]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

❸ [設定] タブの [オプション] をクリックします。

❹「給紙オプション」画面で [用紙サイズの追加] をクリックします。

❺「用紙サイズの追加」画面で [名称]、[幅]、[長さ] を入力します。

❻ [追加] をクリックします。

作成した用紙は、[設定] タブの [サイズ] リストの下の方に表示されます。合計 32 個まで定義できます。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [用紙設定] を選択します。

❸ [フリーサイズ] パネルで [新規登録] をクリックし、用紙名、用紙長、用紙幅を入力します。

❹ [OK] をクリックします。

作成した用紙は、用紙設定ダイアログの [一般設定] パネルの [用紙] リストの下の方に表示されます。

Mac OS X プリンタドライバ

Mac OS X 10.2.3 以前のバージョンでは利用できません。

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

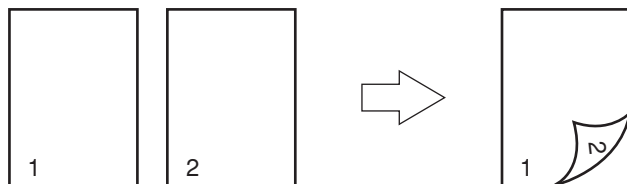
❸［用紙サイズ］-［カスタム用紙サイズを管理］をクリックします。（Mac OS X 10.4 未満では［設定］で［カスタム用紙サイズ］をクリックします。）

❹「カスタムページサイズ」画面で［+］をクリックし（Mac OS X 10.4 未満では［新規］をクリック）、［カスタム用紙サイズの名前］、［幅］、［高さ］を入力します。

❺［OK］（Mac OS X 10.4 未満では［保存］）をクリックします。

作成した用紙は［ページ属性］パネルの［用紙サイズ］リストの下の方に表示されます。

両面印刷したい

用紙の両面に印刷することができます。

- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 両面印刷できる用紙サイズは A3、A4、A5、B4、B5、レター、リーガル（13 インチ）、リーガル（13.5 インチ）、リーガル（14 インチ）、エグゼクティブおよびカスタムサイズです。A6 用紙は使用できません。
- 両面印刷できるカスタムサイズの幅の長さの範囲については、「任意の用紙サイズに印刷したい」（108 ページ）をご覧ください。
- 両面印刷できる用紙の厚さは、連量 55kg ～ 90kg（64 ～ 105g/m^2）です。それ以外の厚さでは紙づまりの原因になりますので使えません。

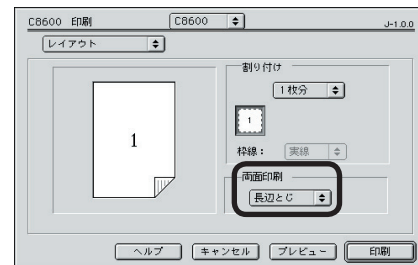
Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

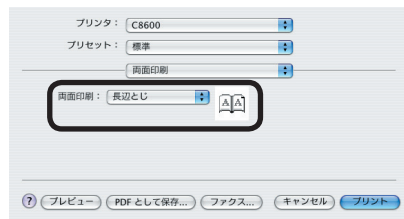
❸ ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［レイアウト］パネルで［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。

Mac OS X プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

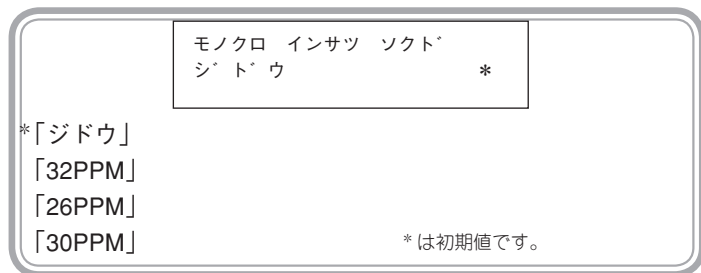
❸ ［両面印刷］パネルで［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。

モノクロ（白黒）の印刷速度を変更したい

プリンタの操作パネルでモノクロ印刷速度を設定します

```
モノクロ　インサツ　ソクド゛
ジ゛ド゛ウ　　　　　　　＊
```

*「ジドウ」
「32PPM」
「26PPM」
「30PPM」

* は初期値です。

❶ 「メニュー+」スイッチを数回押し、[インサツ　メニュー]を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ 「メニュー+」スイッチを数回押し、[モノクロ　インサツ　ソクド]を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ 「メニュー+」スイッチまたは「メニュー−」スイッチを数回押し、目的の値を表示します。

❻ 「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「✱」を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

〈「ジドウ」の場合〉

印刷速度とイメージドラム寿命がバランス良く動作するよう制御します。
通常は［ジドウ］のままご利用ください。ジョブの先頭がモノクロページの場合に30PPMで印刷しますが、ジョブの途中にカラーページが来ると26PPMに印刷速度を下げてジョブの最後まで印刷します。

〈「32PPM」の場合〉

モノクロの大量印刷に適しています。ジョブの先頭がモノクロページの場合に32PPMで印刷しますが、ジョブの途中にカラーページが来ると26PPMに印刷速度を下げてジョブの最後まで印刷します。[ジドウ]、[26PPM]、[30PPM] と比較し、モノクロ·カラーページが切り替わる際の待ち時間が長くなります。

〈「26PPM」の場合〉

カラーの大量印刷に適しています。モノクロ・カラーページいずれの場合も常に26 PPMで印字しますのでモノクロ・カラーページの切り替わる際の待ち時間はありませんが、カラー（YMC）イメージドラムの寿命が短くなります。

〈「30PPM」の場合〉

1つのジョブ内でカラーページの後にモノクロページを大量に含むデータを印刷する場合に適しています。モノクロページは常に30PPM、カラーページは常に26PPMで印刷します。モノクロ・カラーページが切り替わる際に待ち時間が発生しますが、[ジドウ]、[32PPM]、[26PPM] と比較し、カラー（YMC）イメージドラムの寿命を延ばすことができます。

メモ　PPMとは1分間あたりの印刷枚数のことです。

トレイを自動的に選択したい

プリンタドライバで設定した用紙サイズに一致するトレイ（トレイ1、トレイ2（オプション）、マルチパーパストレイ）を自動的に選択して印刷できます。

- トレイ1、トレイ2（オプション）は、用紙カセットの用紙サイズダイヤルで用紙サイズを設定してください。
- マルチパーパストレイの用紙サイズを設定してください。詳しくは「印刷します」（セットアップ編）をご覧ください。
- メニュー設定の「MP トレイ　ノ　ツカイカタ」の初期値は、「シヨウシナイ」になっています。この場合、マルチパーパストレイは自動トレイ選択の対象になりません。

1 操作パネルで MP トレイ（マルチパーパストレイ）の使い方を設定します。

❶ 「メニュー＋」スイッチを数回押し、［インサツ　メニュー］を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ 「メニュー＋」スイッチまたは「メニュー－」スイッチを数回押し、［MP トレイ　ノ　ツカイカタ］を表示します。

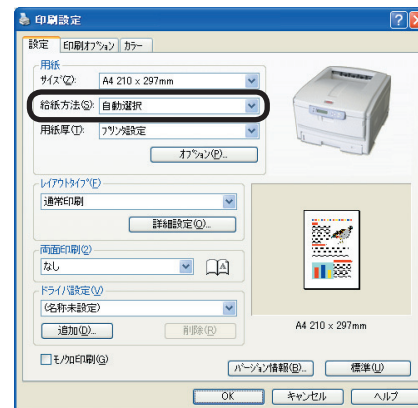
❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ 「メニュー＋」スイッチまたは「メニュー－」スイッチを数回押し、［ヨウシチガイ　ノ　トキ］を表示します。

❻ 「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、［オンライン］にします。

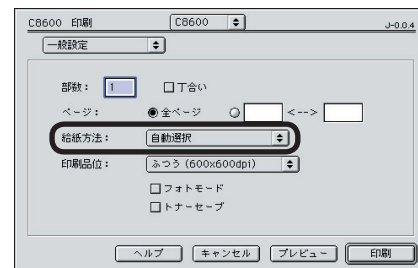
2 プリンタドライバで［給紙方法］を設定します。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［給紙方法］で［自動選択］を選択します。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［一般設定］パネルの［給紙方法］で［自動選択］を選択します。

Mac OS X プリンタドライバ

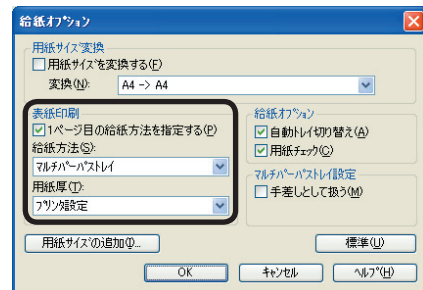
❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［給紙］パネルで［自動選択］を選択します。

表紙のみ別のトレイから給紙したい（表紙印刷）

複数ページの印刷ジョブで1ページ目を別のトレイから給紙できます。1ページ目の用紙の色や厚さを変えて表紙などを作成する場合に使用します。

Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❺［表紙印刷］の［1ページ目の給紙方法を指定する］にチェックを付け、［給紙方法］をメニューから選択します。必要に応じて用紙厚を設定します。

同じ用紙サイズを大量に印刷したい

トレイ 1、トレイ 2（オプション）、マルチパーパストレイに同じ用紙をセットしている場合に、印刷中のトレイの用紙がなくなったら、他のトレイから継続して印刷することができます。

- 必ず用紙カセットの用紙サイズ、メディアウェイト、メディアタイプと、マルチパーパストレイの用紙サイズ、メディアウェイト、メディアタイプを一致させてください。詳しくは「印刷します」（セットアップ編）をご覧ください。
- メニュー設定の「MP トレイ　ノ　ツカイカタ」の初期値は、「ショウシナイ」になっています。この場合、マルチパーパストレイは自動トレイ切り替えの対象になりません。

1 操作パネルで MP トレイ（マルチパーパストレイ）の使い方を設定します。

❶ ＋「メニュー＋」スイッチを数回押し、［インサツ　メニュー］を表示します。

❷「設定」スイッチを押します。

❸ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを数回押し、［MP トレイ　ノ　ツカイカタ］を表示します。

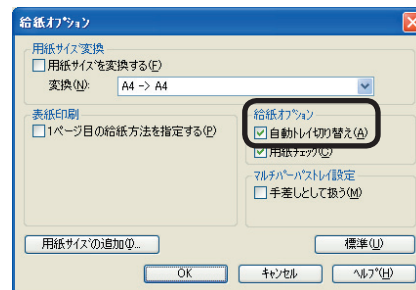
❹「設定」スイッチを押します。

❺ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを数回押し、［ヨウシチガイ　ノ　トキ］を表示します。

❻「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❼「オンライン」スイッチを押し、［オンライン］にします。

2 プリンタドライバで［自動トレイ切り替え］を設定します。

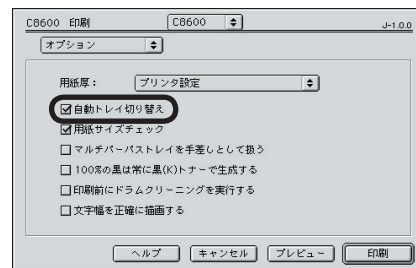
Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❺［自動トレイ切り替え］にチェックを付けます。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［オプション］パネルで［自動トレイ切り替え］にチェックを付けます。

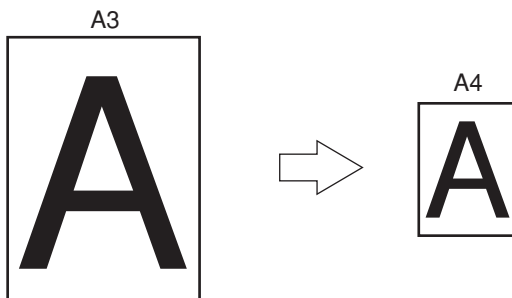
Mac OS X プリンタドライバ

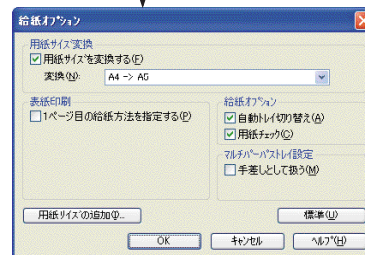
❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［プリンタオプション］パネルの［自動トレイ切り替え］にチェックを付けます。

用紙サイズを変更したい

印刷データに手を加えることなく、異なる用紙サイズに印刷できます。

- アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。
- Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

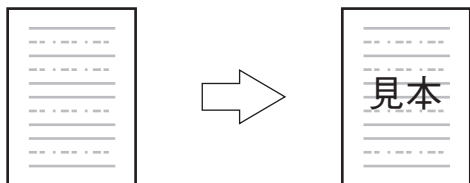
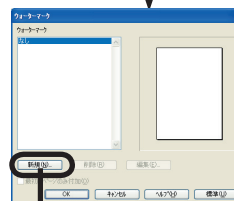
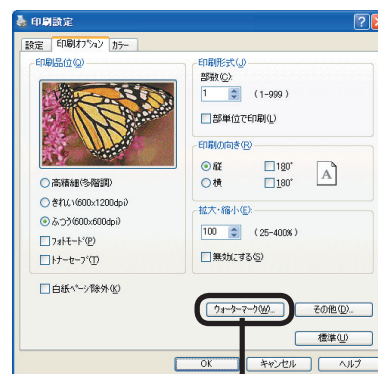
❸［プロパティ］(WindowsXP/ Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［設定］タブの［サイズ］で編集する用紙サイズを選択します。

❺［オプション］をクリックします。

❻［用紙サイズを変換する］にチェックを付け、［変換］で印刷したい用紙サイズを選択します。

ウォーターマークを印刷したい（スタンプ印刷）

アプリケーションから印刷される内容とは独立して［見本］や［社外秘］などの文字を重ね印刷できます。

- Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 で別のコンピュータ上の共有プリンタでネットワークに接続している場合は利用できません。
- WindowsXP/2000/Server2003 で［ウォーターマーク（スタンプ）印刷］が動作しない場合は、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダの［OKI C8600］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［詳細設定］-［プリントプロセッサ］で［MLHHPP3］を選択してください。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

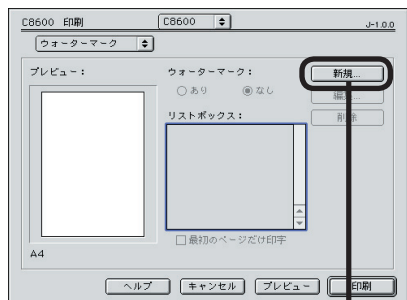
❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［ウォーターマーク］をクリックします。

❺［新規］をクリックします。

❻「ウォーターマークの編集」画面で［文字列］を入力し［サイズ］他を選択します。

❼［OK］をクリックします。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

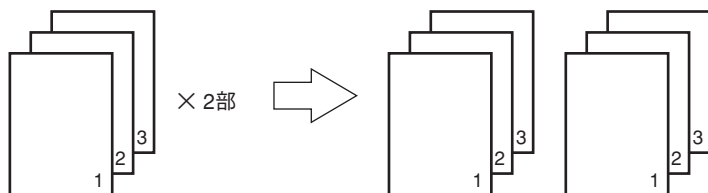
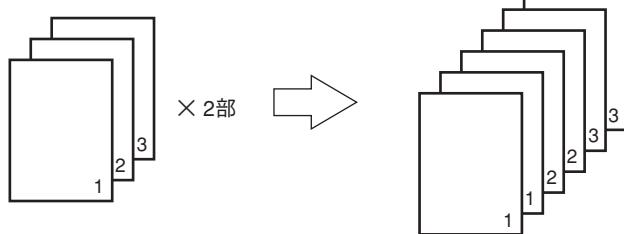
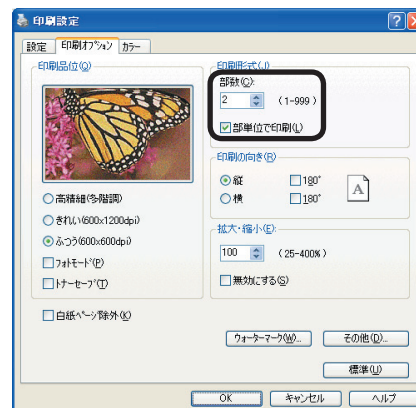
❸［ウォーターマーク］パネルの［新規］をクリックします。

❹［名称］、［文字列］を入力し、［フォント］、［サイズ］他を選択し、［保存］をクリックします。

❺［ウォーターマーク］パネルの［ウォーターマーク］を［あり］にし、［リストボックス］で印刷するウォーターマークが選択されていることを確認します。

文書を部単位で印刷したい（丁合印刷）

印刷ジョブをプリンタのメモリに蓄えて部単位で印刷することができます。

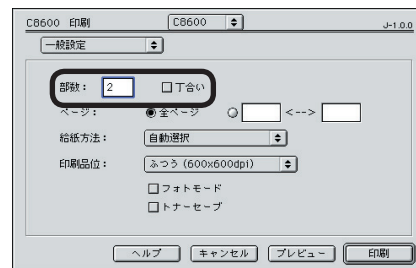
部単位を指定して印刷した場合

部単位を指定せずに印刷した場合

- 印刷ジョブを蓄えるメモリの容量が不足した場合、［チョウアイ　エラー］を表示して一部のみ印刷を行います。「オンライン」スイッチを押すとワーニング表示は消えます。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブで［部数］に印刷部数を入力し、［部単位で印刷］にチェックを付けます。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［一般設定］パネルの［部数］に印刷部数を入力し、［丁合い］にチェックを付けます。

Mac OS X プリンタドライバ

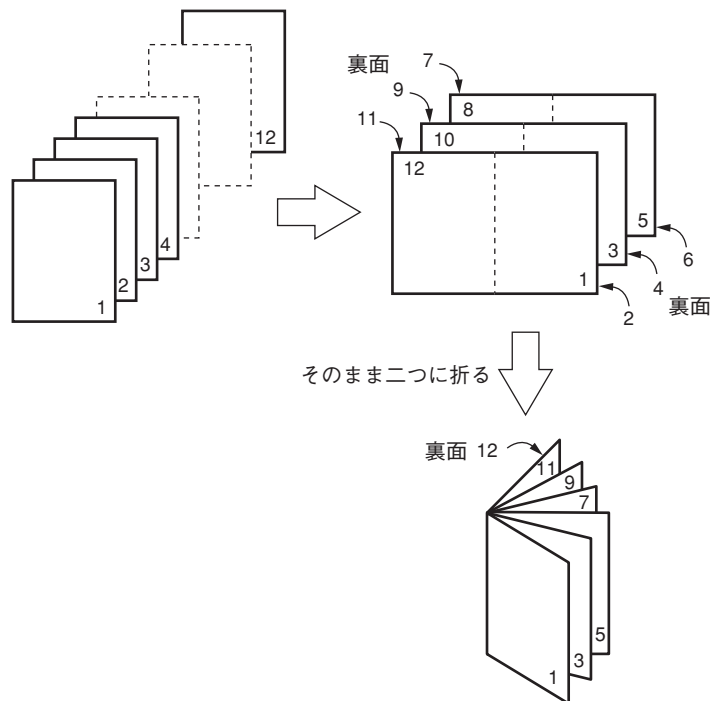
❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

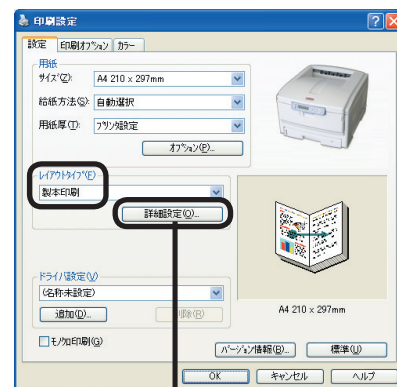
❸［印刷部数と印刷ページ］パネルの［丁合い］にチェックを付け、［部数］に印刷部数を入力します。

小冊子を作りたい（製本印刷）

パンフレットのような小冊子を作成できます。

- アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。
- Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。

Windows プリンタドライバ

- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 で別のコンピュータ上の共有プリンタでネットワークに接続している場合は利用できません。
- WindowsXP/2000/Server2003 で［製本印刷］が選択できない場合は、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダの［OKI C8600］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［詳細設定］-［プリントプロセッサ］で［MLHHPP3］を選択してください。

製本印刷
オプション
折丁(G):
なし
2up(P)
右開き(R)
とじ代(M):
0.0 mm
OK
キャンセル
ヘルプ(H)

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［設定］タブの［レイアウトタイプ］で［製本印刷］を選択します。

❺［詳細設定］をクリックし、必要に応じて［折丁］、［2up］、［右開き］、［とじ代］を設定します。

折丁
製本するページの単位です。

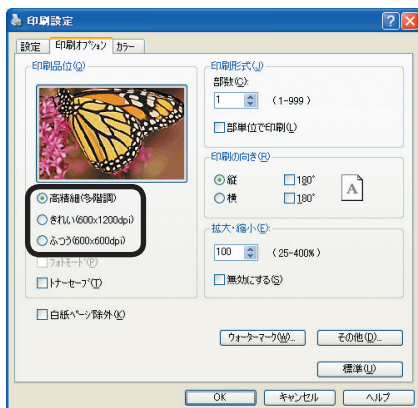
右開き
小冊子が右開きになるよう印刷します。

❻［設定］タブの［サイズ］で用紙サイズを選択し、［オプション］をクリックして［用紙サイズを変換する］にチェックを付けて、［変換］で該当する値を選択します。

（例）A4 サイズの用紙を使用して A5 サイズの小冊子を作る場合
［詳細設定］の［用紙サイズ］で［A4］を選択します。

印刷品位を変更したい

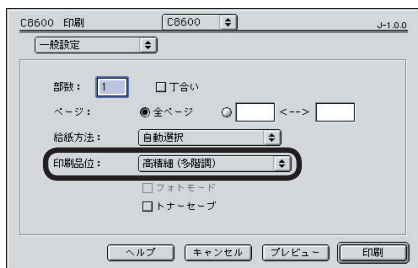
初期設定では、「ふつう（600 × 600dpi）」に設定されています。お使いの環境に合わせて［印刷品位］を設定してください。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［印刷品位］を変更します。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［一般設定］パネルの［印刷品位］を変更します。

Mac OS X プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

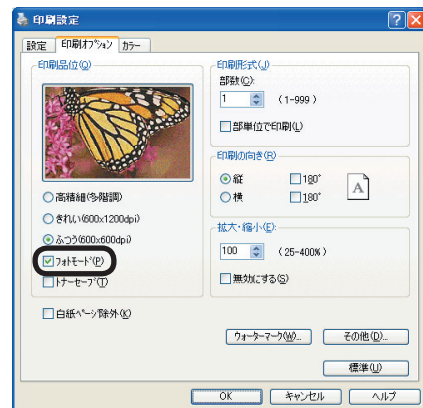
❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［印刷品質］パネルの［印刷品質］を変更します。

写真画像を鮮明に印刷したい（フォトモード）

写真などの画像をより鮮明に印刷することができます。

「オフィスドキュメント」にチェックを付けている場合、［フォトモード］は選択できません。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［印刷品位］で［フォトモード］にチェックを付けます。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［一般設定］パネルの［フォトモード］にチェックを付けます。

Mac OS X プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

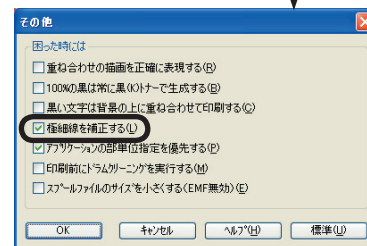
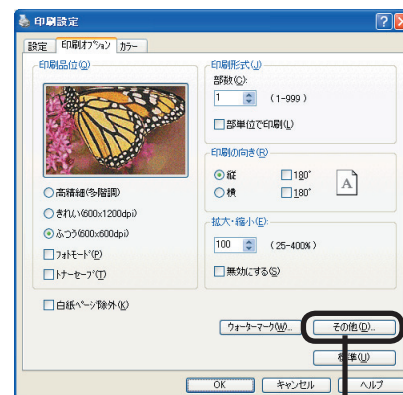
❸［印刷品質］パネルの［フォトモード］にチェックを付けます。

細線がかすれるのを防ぎたい

アプリケーションから極細線が指定されたとき、線がかすれて印刷されるのを防ぎます。この機能は標準でオンになっています。

Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。

アプリケーションによってはバーコードなどの間隔が狭くなることがあります。その場合はこの機能をオフにしてください。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP/ Server 2003では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

❺ ［極細線を補正する］にチェックを付けます。

プリンタドライバの設定を保存して、繰り返し使用したい

プリンタドライバで設定した内容を保存することができます。
複数箇所の設定を変更した内容を保存しておくと、次回からドライバ設定を指定するだけで自動的に複数箇所の設定が保存されていた内容に変更されます。

- Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。
- WindowsNT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

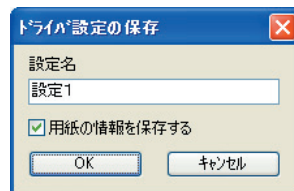
Windows プリンタドライバ

❶［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。（Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/98 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合
［OKI C8600］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0 の場合
［OKI C8600］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

WindowsMe/98 の場合
［OKI C8600］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ レイアウトタイプ、印刷オプション、カラーなど各設定を変更します。

❹［設定］タブの［ドライバ設定］で［追加］を選択します。

❺［設定名］に設定の名前を入力し、［OK］をクリックします。

用紙情報を保存する
チェックを付けると、［設定］タブの［用紙］の設定も保存します。

最大 14 個まで保存することができます。

保存した設定を呼び出して使います

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［ドライバ設定］で、使用する設定を選択し、［OK］をクリックします。

プリンタドライバのデフォルトを変更したい

頻繁に変更する機能は初期設定を変更すると便利です。

WindowsNT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsMe/98 プリンタドライバ

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

❷ [OKI C8600] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

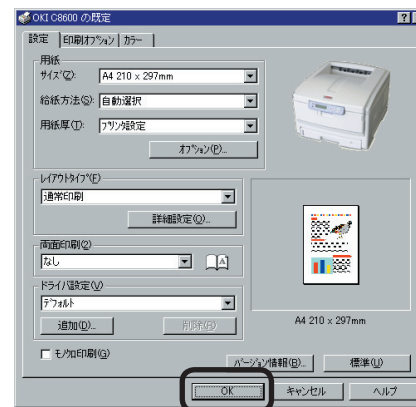
❸ 各設定を変更し、[OK] をクリックします。

WindowsXP/2000/Server2003 プリンタドライバ

❶ [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] をクリックします。(Windows Server 2003 では [スタート] - [プリンタと FAX] を選択します。Windows2000 では [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。)

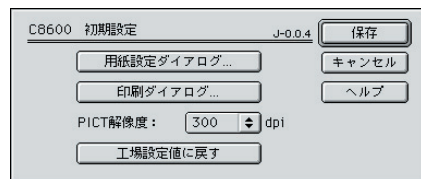
❷ [OKI C8600] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定] を選択します。

❸ 各設定を変更し、[OK] をクリックします。

WindowsNT4.0 プリンタドライバ

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

❷ [OKI C8600] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[ドキュメントの既定値] を選択します。

❸ 各設定を変更し、[OK] をクリックします。

Macintosh プリンタドライバ

❶［アップル］メニューの［セレクタ］を選択します。

❷［プリンタ］アイコンをクリックします。

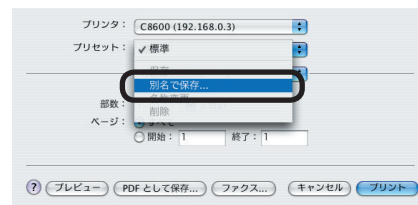
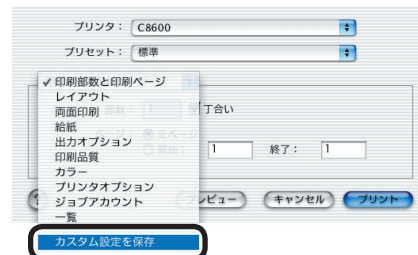
❸ 右側のボックスからプリンタ名を選択し、［設定］をクリックします。

❹［用紙設定ダイアログ］をクリックし、各設定を変更し、［設定］をクリックします。

❺［印刷ダイアログ］をクリックし、各設定を変更し、［設定］をクリックします。

❻［保存］をクリックし、セレクタを閉じます。

［部数］、［ページ］は変更できません。

Mac OS X プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ 各設定を変更します。

❹ Mac OS X 10.1.5 以前の場合は、［カスタム設定を保存］を選択します。

Mac OS X 10.2 以降の場合は、［プリセット］で［別名で保存］を選択し、「プリセットを保存」画面で適当な設定名を入力し、［OK］をクリックします。

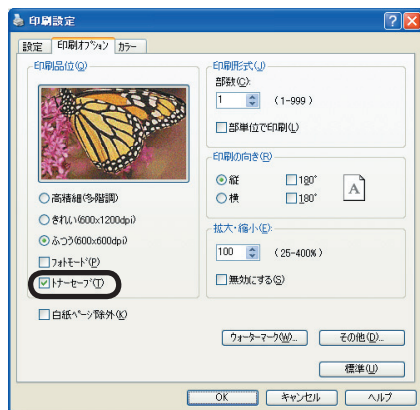
❺［キャンセル］をクリックします。

- 印刷時に［プリセット］で保存した設定名（Mac OS X 10.1.5 以前の場合は［カスタム］）を選択してください。
- 他のプリンタドライバで保存した設定は動作保障できません。機種名がわかる名前で設定を保存してください。

トナーをセーブして試し印刷したい

トナーの消費量を節約するように印刷します。全体の色を明るくすることでトナーの消費量を節約します。同時に 100%黒の色はそのまま保存することで、きれいな黒文字の再現を両立させています。
トナーセーブをしてもなるべく画像のバランスが失われにくくするために中間調をバランスよく明るくすることで調整します。このため、トナーの節約の量は印刷画像によってことなります。

100%黒の色には無効です。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］(WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

❹［印刷オプション］タブの［トナーセーブ］にチェックを付けます。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［一般設定］パネルの［トナーセーブ］にチェックを付けます。

Mac OS X プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［印刷品質］パネルで［トナーセーブ］にチェックを付けます。

［トナーセーブ］と［オフィスドキュメント］の設定を有効／無効にした時の印刷の濃度の目安

［オフィスドキュメント］はプリンタドライバの［カラー］タブ、または［カラー］パネルで設定します。

例えば、シアン 100%の色を印刷した時の濃度は表のようになります。数値が小さいほど、印刷結果は明るい感じになります。

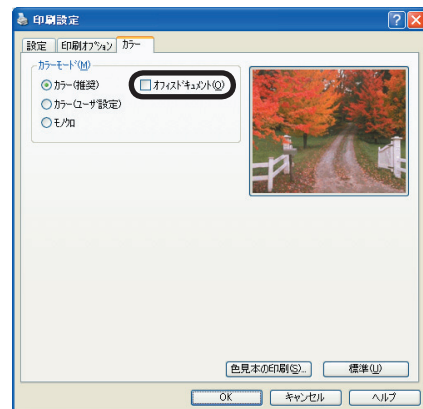
✓：有効　ー：無効

トナーセーブ	オフィスドキュメント	印刷の濃度
ー	ー	100%
ー	✓	約 95%（標準の設定）
✓	ー	約 85%
✓	✓	約 70%

実際のトナーセーブとオフィスドキュメントの設定による印刷の濃度の変化は、印刷する画像によって異なります。

写真やイラストをきれいに印刷したい

C8600dn は、標準ではトナーの消費量を抑えつつ、読み易さを損なわない、一般的なオフィスドキュメントの印刷に適した設定になっています。
写真やイラストなどの画像を多く含んだドキュメントをよりきれいに印刷したい場合は、以下の設定を行ってください。

カラーモードで「カラー（推奨）」以外を選択した場合、「オフィスドキュメント」の機能は無効になります。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［カラー］タブの［オフィスドキュメント］のチェックを外します。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［カラー］パネルの［オフィスドキュメント］のチェックを外します。

Mac OS X プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［カラー］パネルの［オフィスドキュメント］のチェックを外します。

5 カラーについて

カラーマッチングについて

カラーマッチング

データの作成から出力までに至る作業過程において、カラーを一貫した手法に基づいて管理することが重要になります。例えばスキャナやデジタルカメラやモニタ等は黒に対して「赤」「青」「緑」の3色の光を加えた配合率をRGBカラー空間上の値としてカラーを表現します（加法混色）。一方プリンタは白（白色光）に対して、「赤」「青」「緑」の3色を反射光から取り除く、「シアン」「マゼンタ」「イエロー」と「黒」の4色のトナーの配合率をCMYKカラー空間上の値としてカラーを表現します（減法混色）。
RGBカラー空間やCMYKカラー空間は、お使いの機器に依存したカラー空間であるために、カラー空間を変換する際にそれぞれの機器の特性を考慮しないと再現された色も異なった色になってしまいます。

データの作成から出力までカラーの一貫性を維持するには、機器によるカラーの違いを考慮してカラー変換する必要があります。この処理をカラーマッチングといいます。カラーマッチングを行うプログラムをカラーマネジメントシステム（CMS）といいます。

本プリンタでは、プリンタドライバのカラーマッチングとアプリケーションのカラーマッチングを利用することができます。

カラーマッチングを使用しても、印刷色がモニタ上の色に比べくすんで見えることがあります。これはプリンタで再現できる色の範囲がモニタで再現できる色の範囲より狭いため、カラーマッチングを使用してもモニタ上の鮮やかなカラーが再現できないためです。

利用できるカラーマネージメントシステム

○：動作する
×：動作しない
ー：機能なし
△：一部のOSバージョンやアプリケーションでは動作する

	ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞでのｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ	Windowsの Image Color Matching (ICM)	ICC ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙを使用したｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ (ICM)	MacintoshのColorSync	ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝのｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ
Windows ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞ	○	×	ー	ー	○
Macintosh ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞ	○	ー	ー	△	○
Mac OS X ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞ	○	ー	ー	△	○

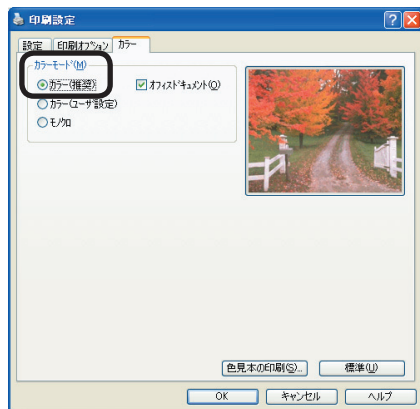
「Image Color Matching」、「ColorSync」を利用するには、アプリケーションが対応している必要があります。

5
カラーマッチングについて

簡単にカラーマッチングしたい

プリンタドライバでカラーマッチングを行います。RGB カラースペースの印刷データをプリンタの CMYK カラースペースに変更する際にカラーマッチング処理が適用されます。

カラー調整の選択肢は RGB カラースペースの印刷データに対して有効です。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003 では [詳細設定])をクリックします。(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー] タブの [カラーモード] で [カラー (推奨)] を選択します。

[カラー (ユーザ設定)] にすると [カラー調整]、[黒の生成]、[明暗の調整] が設定できます。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

❸ [カラー] パネルの [カラーモード] で [カラー (推奨)] を選択します。

Mac OS X プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

❸ [カラー] パネルの [カラーモード] で [カラー (推奨)] を選択します。

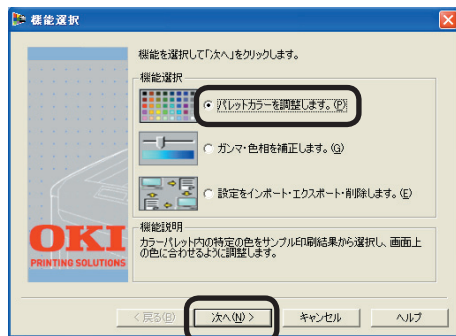
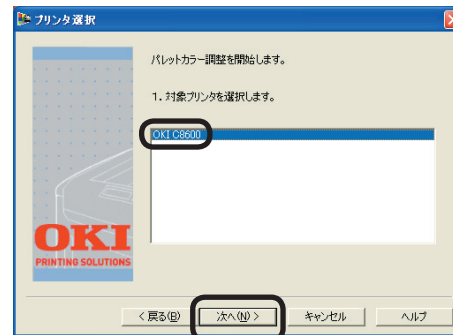
パレットカラーを変更してカラーマッチングしたい（Windows）

カラー調整ユーティリティを使用して、Microsoft Excel や Word などで選択したパレットの色を調整範囲内で指定することができます。

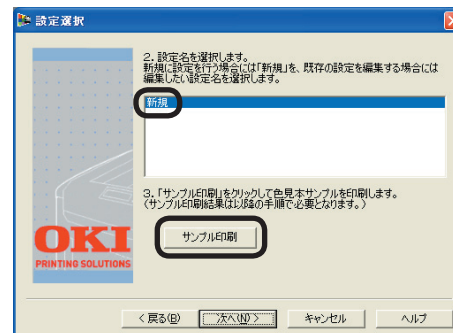
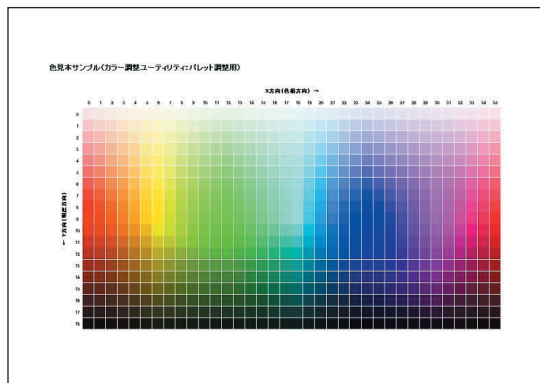
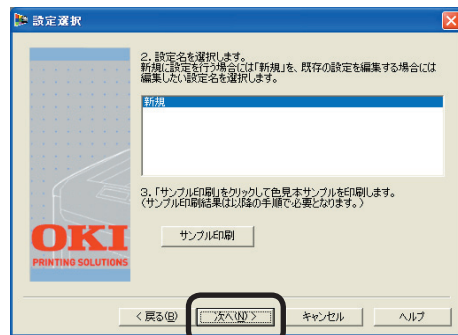
- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、10 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用してカラーマッチングを行う場合、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

1 カラー調整ユーティリティで、カラー調整を行います。

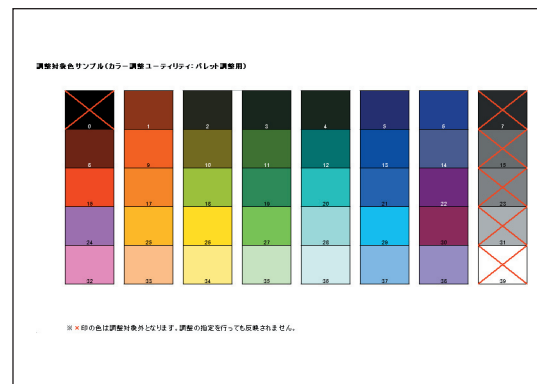
❶ [スタート] -[プログラム] (WindowsXP/Server2003 では[すべてのプログラム]) - [沖データ] - [カラー調整ユーティリティ] - [カラー調整ユーティリティ] を選択します。

❷ [パレットカラーを調整します] を選択し、[次へ] をクリックします。

❸「プリンタ選択」画面が表示されたら、使用するプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。

カラー調整ユーティリティが起動します。

メモ インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。

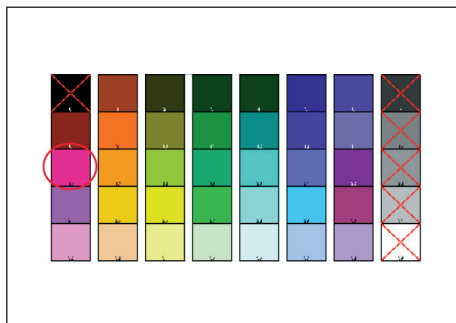
❹ 設定選択ページが表示されたら、リストボックスから設定を選択して [サンプル印刷] をクリックします。

「色見本サンプル」が印刷されます。

❺［次へ］をクリックします。

「パレットカラー調整」画面が表示されます。

❻［テスト印刷］をクリックします。

「調整対象色サンプル」が印刷されます。

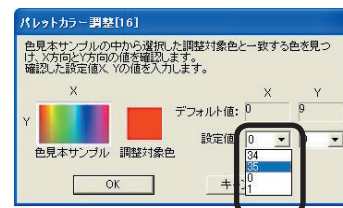
注 ×印がついている色は調整できません。

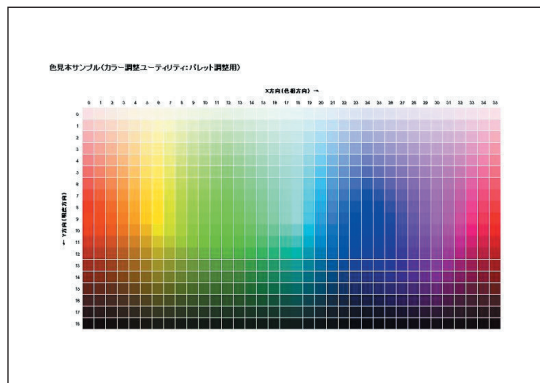
❼「パレットカラー調整」画面のパレット（画面色）と、印刷された「調整対象色サンプル」を比較します。異なる色があった場合、調整を行います。（以下は赤丸の部分のパレットカラーを調整する場合の例です）

《調整対象色サンプル》

《「パレットカラー調整」画面》

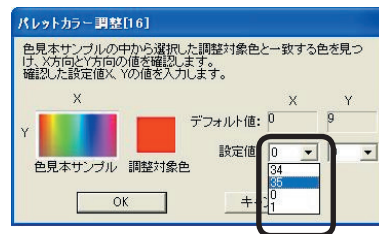
❽「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

「調整値入力」画面が表示されます。

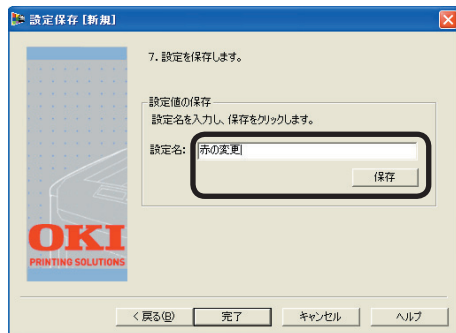
❾X 値、Y 値のプルダウンで調整可能な範囲を確認します。

メモ　全体のバランスを考慮して、調整可能な範囲は色により異なります。

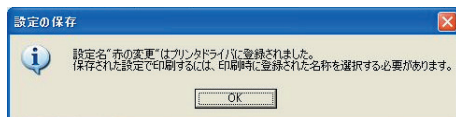
⑩「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）に対して調整範囲内で最も希望する色を「色見本サンプル」の中から探し、X方向（色相）、Y方向（明度）の値（X値、Y値）を確認します。

⑪「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

「調整値入力」画面が表示されます。

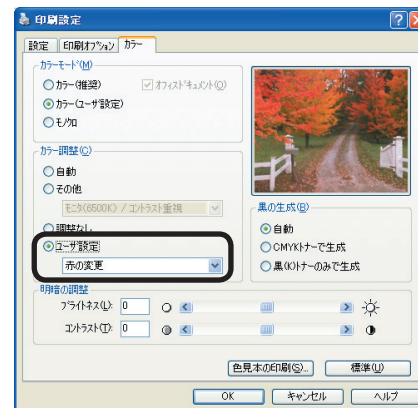
⑫「調整値入力」画面で、⑩で確認したX値とY値を選択し、［OK］をクリックします。

「パレットカラー調整」画面に戻ります。

⑬［テスト印刷］をクリックして「調整対象色サンプル」を印刷します。変更後の「調整対象色サンプル」の色が、設定した値の色見本サンプルの色に近づいているか確認し、［次へ］をクリックします。

他にも調整したい色がある場合は、❽〜⓭を繰り返します。

⑭ 設定の名前を入力し、[保存] をクリックします。

⑮ [OK] をクリックします。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択] にカラー調整名が表示されるのを確認し、[終了] をクリックしてください。

⑯ [完了] をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ] (WindowsXP/Server 2003 では [詳細設定]) をクリックします。(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー] タブの [カラーモード] で [カラー (ユーザ設定)] を選択します。

❺ [カラー調整] で [ユーザ設定] にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択] にカラー調整名が表示されるのを確認し、[終了] をクリックしてください。

パレットカラーを変更してカラーマッチングしたい（Macintosh）

カラー調整ユーティリティを使用して、Microsoft Excel や Word などで選択したパレットの色を調整範囲内で指定することができます。

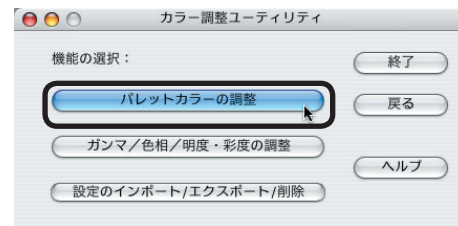
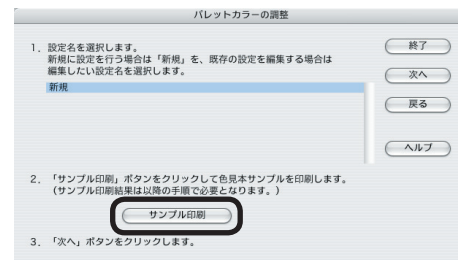
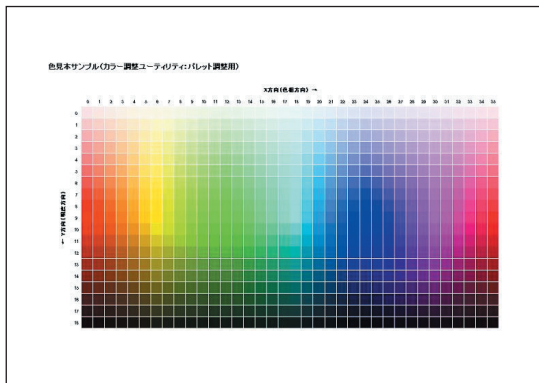
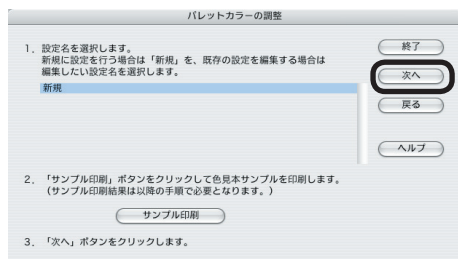
- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、87 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。

メモ　画面は Mac OS 10.4 を例にしています。

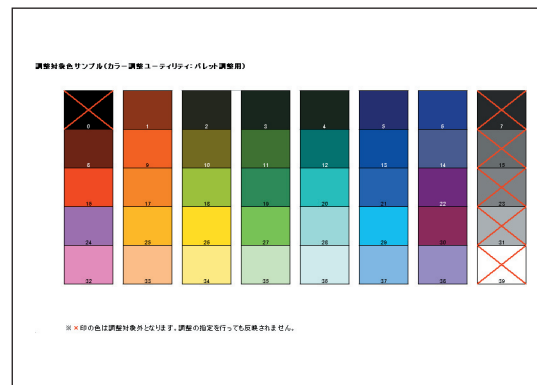
1 カラー調整ユーティリティで、カラー調整を行います。

❶［アプリケーション］-［OKIDATA］-［カラー調整ユーティリティ］-［C8600］-［カラー調整ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ 対象プリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

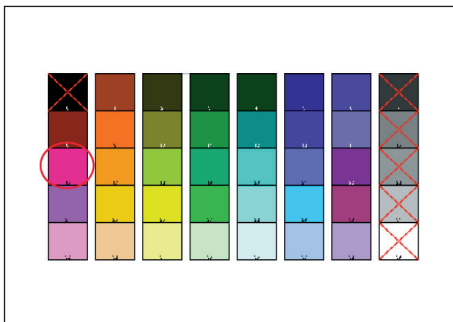
❸［パレットカラーの調整］をクリックします。

❹「パレットカラーの調整」画面が表示されたら、リストボックスから設定を選択して［サンプル印刷］をクリックします。

「色見本サンプル」が印刷されます。

❺［次へ］をクリックします。

「パレットカラー調整」画面が表示されます。

❻［テスト印刷］をクリックします。

「調整対象色サンプル」が印刷されます。

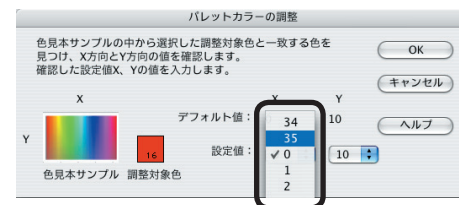
 ×印がついている色は調整できません。

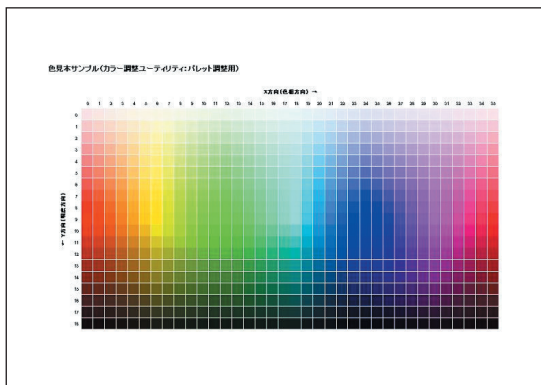
❼「パレットカラー調整」画面のパレット（画面色）と、印刷された「調整対象色サンプル」を比較します。異なる色があった場合、調整を行います。（以下は赤丸の部分のパレットカラーを調整する場合の例です）

《調整対象色サンプル》

《「パレットカラー調整」画面》

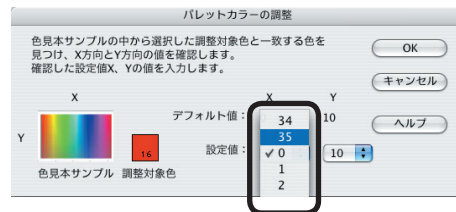
❽「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

「調整値入力」画面が表示されます。

❾ X 値、Y 値のポップアップメニューで調整可能な範囲を確認します。

メモ　全体のバランスを考慮して、調整可能な範囲は色により異なります。

⑩「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）に対して調整範囲内で最も希望する色を「色見本サンプル」の中から探し、X 方向（色相）、Y 方向（明度）の値（X 値、Y 値）を確認します。

⑪「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

「調整値入力」画面が表示されます。

⑫「調整値入力」画面で、⑩で確認した X 値と Y 値を選択し、［OK］をクリックします。

「パレットカラー調整」画面に戻ります。

⑬［テスト印刷］をクリックして「調整対象色サンプル」を印刷します。変更後の「調整対象色サンプル」の色が、設定した値の色見本サンプルの色に近づいているか確認します。

他にも調整したい色がある場合は、❽～⑬を繰り返します。

⓮ 設定名を入力し、［保存］をクリックします。

⓯ カラー調整ユーティリティを終了します。

⓰ Mac OS Xの場合、［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2 以前では［プリントセンター］）に登録されているカラー調整を行ったプリンタを一旦削除し、プリンタを再登録します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❹［カラー調整］で［ユーザ設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティが作成した設定値を選択します。

Mac OS X プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❹［カラー調整］で［ユーザ設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティが作成した設定値を選択します。

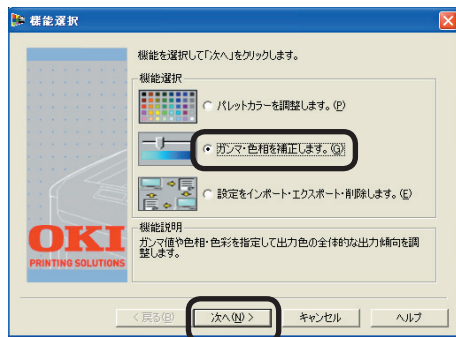
ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングしたい（Windows）

カラー調整ユーティリティを使用して、ガンマ値や色相を調整してカラーマッチングすることができます。

- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、10 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用してカラーマッチングを行う場合、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

1 カラー調整ユーティリティで、ガンマ値・色相などを変更します。

❶［スタート］-［プログラム］（WindowsXP/Server2003 では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］を選択します。

❷［ガンマ・色相を補正します］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸「プリンタ選択」画面が表示されたら、調整するプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

カラー調整ユーティリティが起動します。

インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。

❹ リストボックスから基準となるモードを選択し、［次へ］をクリックします。

❺ ガンマ、色相、明度・彩度の各スライドバーの値を変更して調整します。

メモ

- ガンマ用スライドバーで全体の明暗を、色相 / 明度用スライドバーで出力色を調整できます。
- ［ガンマ］を左方向に調整するほど明るくなります。
- プリンタ色ボタンで調整対象色が切り替えられます。
- ［色相］は色相環の順方向（＋）または逆方向（ー）に各色を調整します。例えば、Y（黄）のスライドバーを（＋）方向に動かすと G（緑）に近づき、（ー）方向に動かすと R（赤）に近づきます。

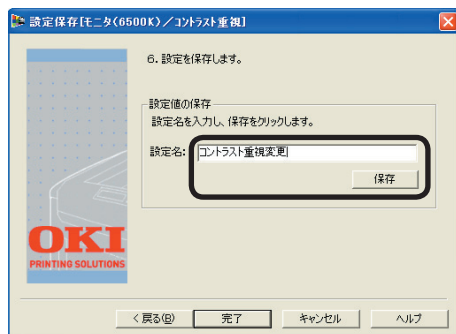
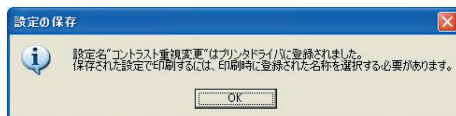
メモ ［インクの原色を使用する］は、トナーの原色 100%の色が使用されるように調整します。ここをチェックした場合、その色に関しては［色相］スライドバーは固定され、次のようなトナー配合で印刷されるように調整します。

プリンタ色	結　果
シアン (C)	シアントナー 100%
マゼンタ (M)	マゼンタトナー 100%
イエロー (Y)	イエロートナー 100%
赤 (R)	マゼンタトナー 100% ＋ イエロートナー 100%
緑 (G)	シアントナー 100% ＋ イエロートナー 100%
青 (B)	シアントナー 100% ＋ マゼンタトナー 100%

❻［テスト印刷］をクリックします。

「調整確認サンプル」が印刷されます。

❼ 調整結果を確認し、［設定］をクリックします。

希望する調整結果が得られない場合は、手順❺、❻を繰り返します。

❽［保存］をクリックします。

❾ 設定の名前を入力し、［保存］をクリックします。

❿［OK］をクリックします。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。［設定選択］にカラー調整名が表示されるのを確認し、［完了］をクリックしてください。

⓫［完了］をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹［カラー］タブの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❺［カラー調整］で［ユーザ設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。［設定選択］にカラー調整名が表示されるのを確認し、［終了］をクリックしてください。

ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングしたい（Macintosh）

カラー調整ユーティリティを使用して、ガンマ値や色相を調整してカラーマッチングすることができます。

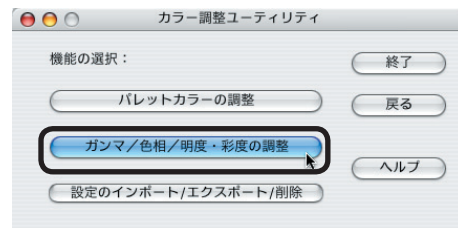
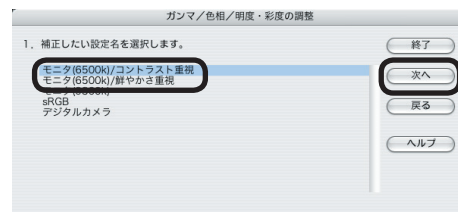
- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、87 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。

メモ　画面は OS X 10.4 を例にしています。

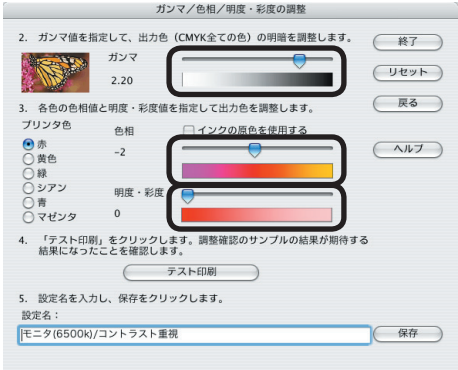
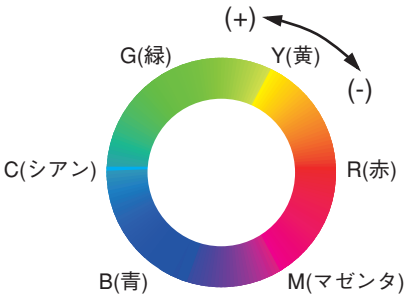
1 カラー調整ユーティリティで、ガンマ値・色相などを変更します。

❶［アプリケーション］-［OKIDATA］-［カラー調整ユーティリティ］-［C8600］-［カラー調整ユーティリティ］をダブルクリックします。

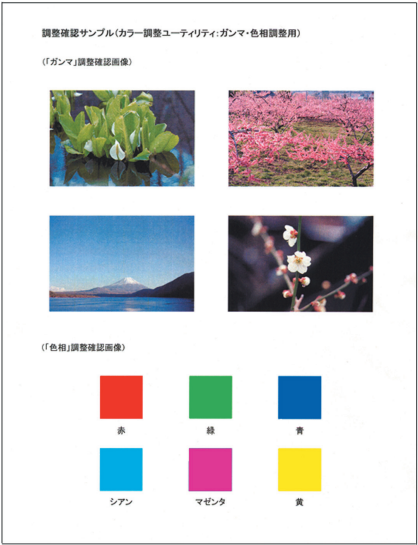
❷ 対象プリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

❸［ガンマ / 色相 / 明度 · 彩度の調整］をクリックします。

❹ リストボックスから基準となるモードを選択し、［次へ］をクリックします。

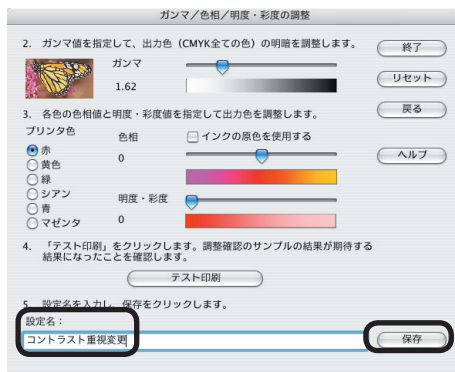
❺ ガンマ、色相、明度・彩度の各スライドバーの値を変更して調整します。

メモ

- ガンマ用スライドバーで全体の明暗を、色相 / 明度用スライドバーで出力色を調整できます。
- ［ガンマ］を左方向に調整するほど明るくなります。
- プリンタ色ボタンで調整対象色が切り替えられます。
- ［色相］は色相環の順方向（＋）または逆方向（－）に各色を調整します。例えば､Y（黄）のスライドバーを（＋）方向に動かすと G（緑）に近づき、（－）方向に動かすと R（赤）に近づきます。

メモ ［インクの原色を使用する］は、トナーの原色 100%の色が使用されるように調整します。ここをチェックした場合、その色に関しては［色相］スライドバーは固定され､次のようなトナー配合で印刷されるように調整します。

プリンタ色	結　果
シアン (C)	シアントナー 100%
マゼンタ (M)	マゼンタトナー 100%
イエロー (Y)	イエロートナー 100%
赤 (R)	マゼンタトナー 100% ＋ イエロートナー 100%
緑 (G)	シアントナー 100% ＋ イエロートナー 100%
青 (B)	シアントナー 100% ＋ マゼンタトナー 100%

❻［テスト印刷］をクリックします。

「調整確認サンプル」が印刷されます。

❼ 調整結果を確認します。

希望する調整結果が得られない場合は、手順❺、❻を繰り返します。

❽ 設定名を入力し、［保存］をクリックします。

❾ カラー調整ユーティリティを終了します。

❿ Mac OS Xの場合、［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2以前では［プリントセンター］）に登録されているカラー調整を行ったプリンタを一旦削除し、プリンタを再登録します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

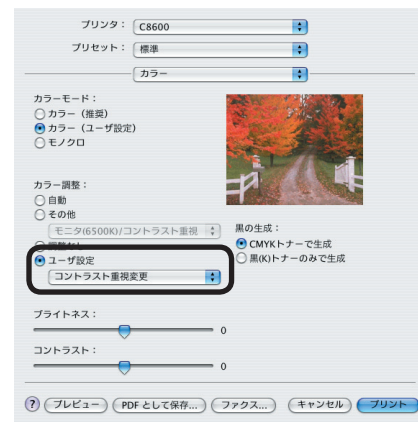
Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❹［カラー調整］で［ユーザ設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

Mac OS X プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❹［カラー調整］で［ユーザ設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

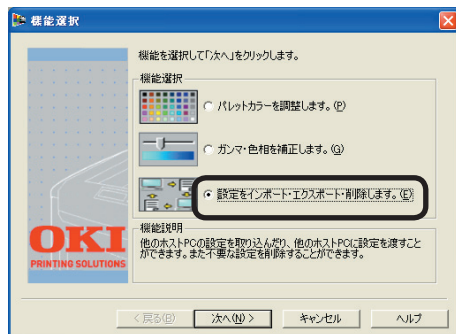
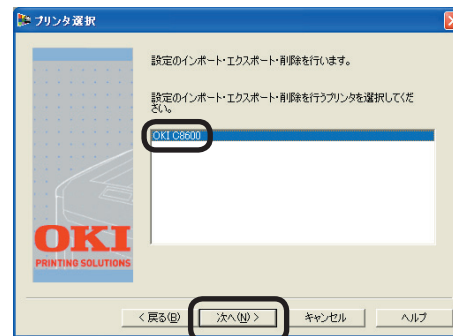
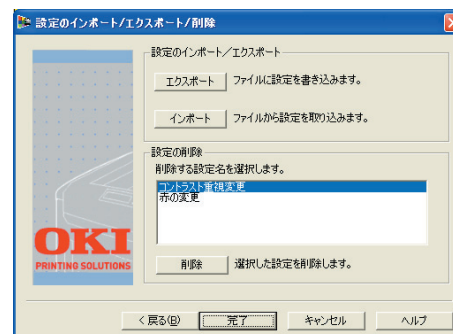
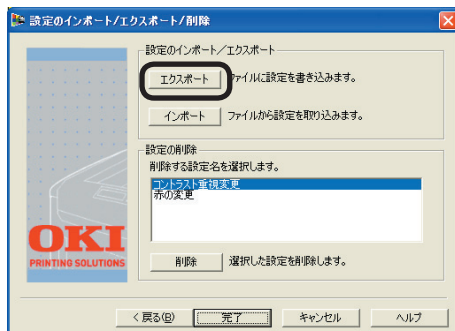
カラー調整の設定をファイルに保存したい（Windows）

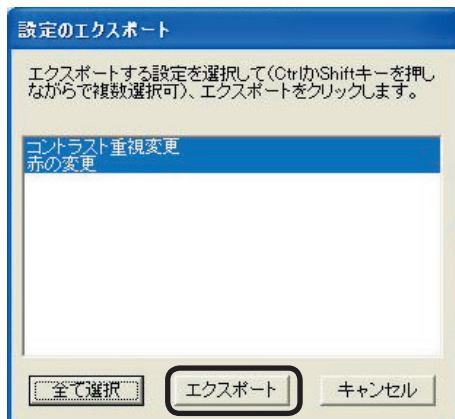
カラー調整ユーティリティで設定した内容をファイルに保存できます。

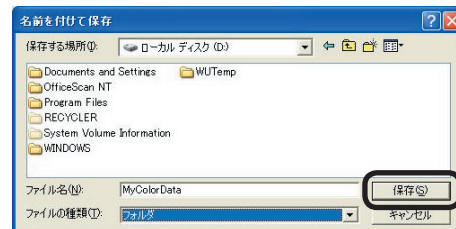
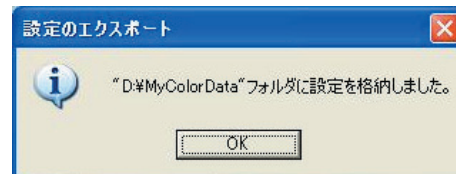
- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、10 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用するには、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶ [スタート] -[プログラム] (WindowsXP/Server2003 では[すべてのプログラム]) - [沖データ] - [カラー調整ユーティリティ] - [カラー調整ユーティリティ] を選択します。

❷ [設定をインポート · エクスポート · 削除します] を選択し、[次へ] をクリックします。

❸ 設定を保存したいプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。

「設定のインポート / エクスポート / 削除」画面が表示されます。

2 設定を保存します。

❶［エクスポート］をクリックします。

❷「設定のエクスポート」画面で設定リストからエクスポートしたい設定を選択し、［エクスポート］をクリックします。

メモ Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

❸ 保存場所を選択し、設定用のフォルダ名を入力して［保存］をクリックします。

❹［OK］をクリックします。

❺［完了］をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

カラー調整の設定をファイルに保存したい（Macintosh）

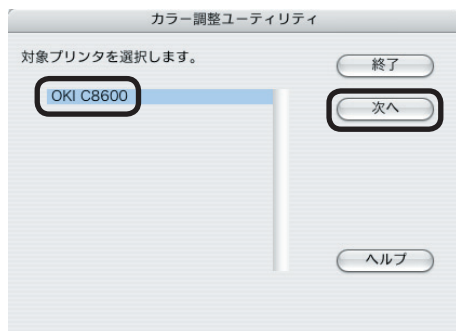
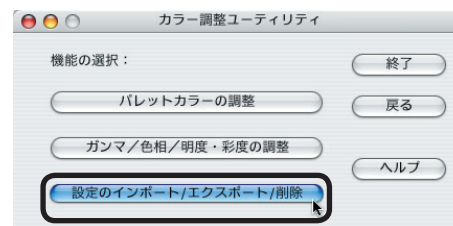
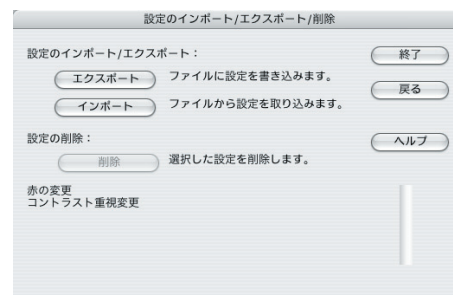
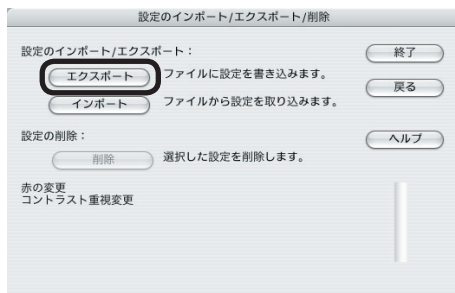
カラー調整ユーティリティで設定した内容をファイルに保存できます。

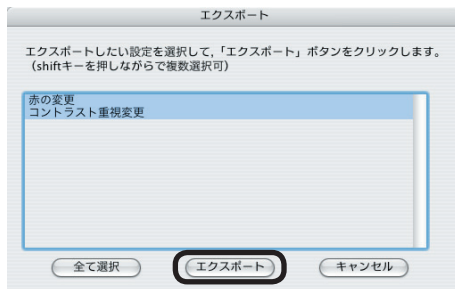
- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、87 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。

メモ 画面は OS X 10.4 を例にしています。

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶ ［アプリケーション］-［OKIDATA］-［カラー調整ユーティリティ］-［C8600］-［カラー調整ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ 対象プリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

❸ ［設定のインポート / エクスポート / 削除］をクリックします。

「設定のインポート / エクスポート / 削除」画面が表示されます。

2 設定を保存します。

❶［エクスポート］をクリックします。

❷「エクスポート」画面で設定リストからエクスポートしたい設定を選択し、［エクスポート］をクリックします。

メモ Shift キーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

❸保存場所を選択し、設定用のファイル名を入力して［保存］をクリックします。

❹カラー調整ユーティリティを終了します。

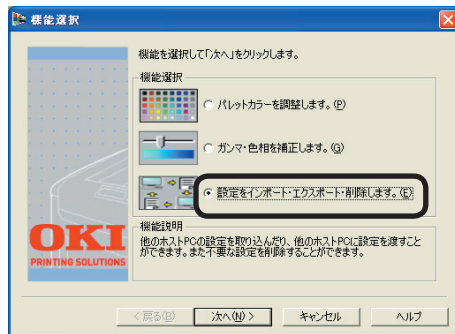
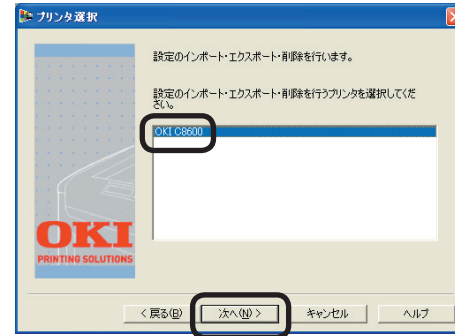
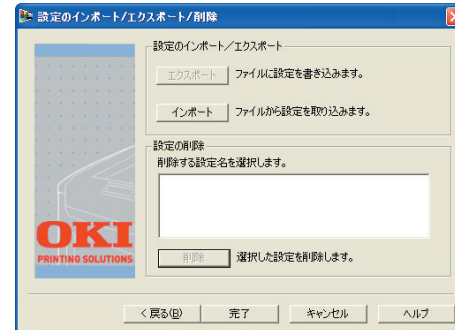
カラー調整の設定をファイルから読み込みたい（Windows）

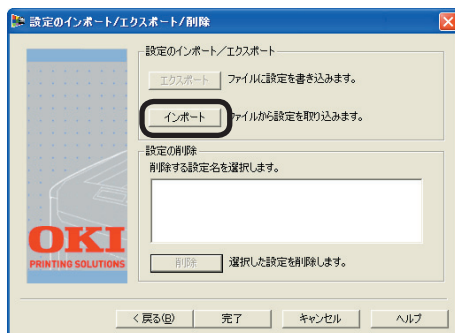
カラー調整の設定をファイルから読み込むことができます。

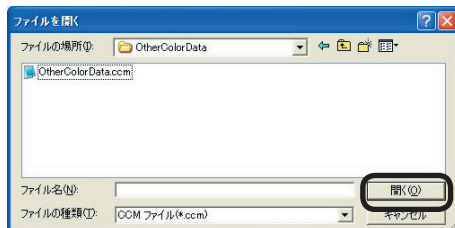
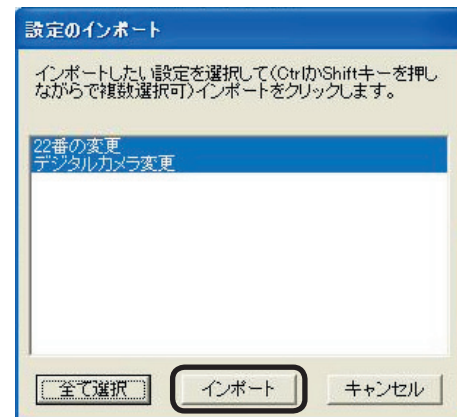
- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、10 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用するには、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

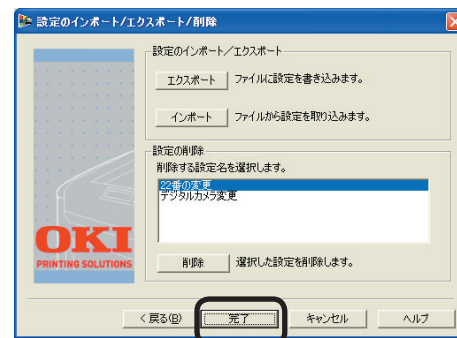
1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXP/Server2003 では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］を選択します。

❷ ［設定をインポート・エクスポート・削除します］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸ 設定を読み込みたいプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

「設定のインポート / エクスポート / 削除」画面が表示されます。

2 設定を読み込みます。

❶［インポート］をクリックします。

❷ 読み込みたい設定が保存されているフォルダ内の“.CCM”ファイルを選択し、［開く］をクリックします。

❸「設定のインポート」画面の設定リストからインポートしたい設定を選択し、［インポート］をクリックします。

メモ Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

❹ 設定が読み込めたことを確認し、［完了］をクリックします。

カラー調整の設定をファイルから読み込みたい（Macintosh）

カラー調整の設定をファイルから読み込むことができます。

- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、87 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。

メモ 画面は OS X 10.4 を例にしています。

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

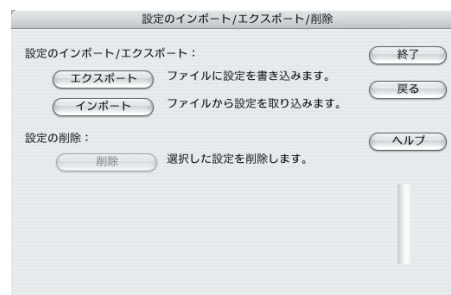
❶［アプリケーション］-［OKIDATA］-［カラー調整ユーティリティ］-［C8600］-［カラー調整ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ 対象プリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

❸［設定のインポート / エクスポート / 削除］をクリックします。

「設定のインポート / エクスポート / 削除」画面が表示されます。

5

カラー調整の設定をファイルから読み込みたい（Macintosh）

2 設定を読み込みます。

❶［インポート］をクリックします。

❷読み込みたい設定が保存されているフォルダ内の“.ccm”ファイルを選択し、［開く］をクリックします。

❸「インポート」画面の設定リストからインポートしたい設定を選択し、［インポート］をクリックします。

メモ Shift キーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

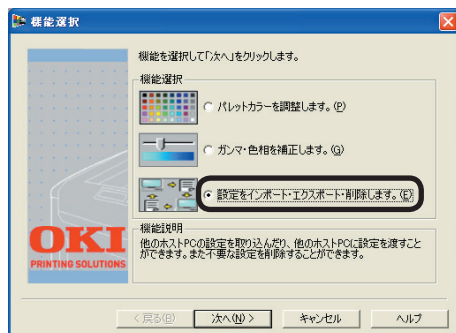
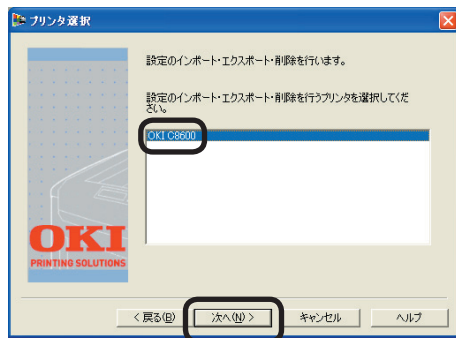
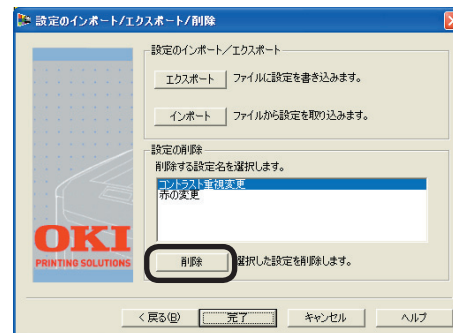
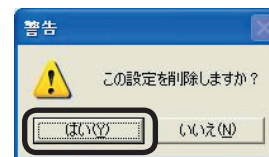
❹設定が読み込めたことを確認し、カラー調整ユーティリティを終了します。

カラー調整の設定を削除したい（Windows）

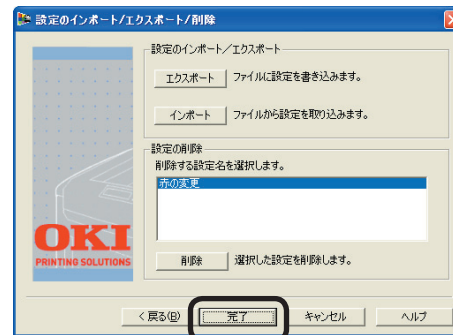
不要になったカラー調整を削除できます。

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶［スタート］-［プログラム］（WindowsXP/Server2003 では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］を選択します。

❷［設定をインポート・エクスポート・削除します］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸ 設定を保存したいプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

❹ 削除したい設定をリストから選択し、［削除］をクリックします。

❺［はい］をクリックし、設定を削除します。

❻ 設定が削除されたことを確認し、［完了］をクリックします。

5

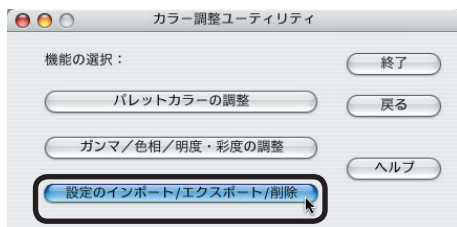
カラー調整の設定を削除したい（Windows）

カラー調整の設定を削除したい（Macintosh）

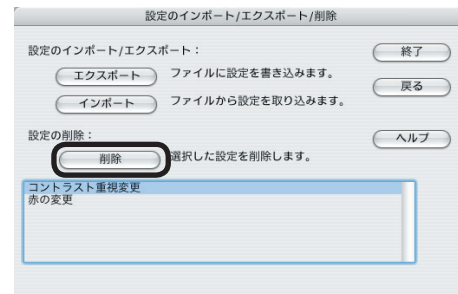
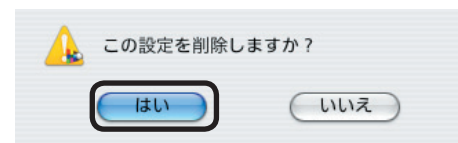
不要になったカラー調整を削除できます。

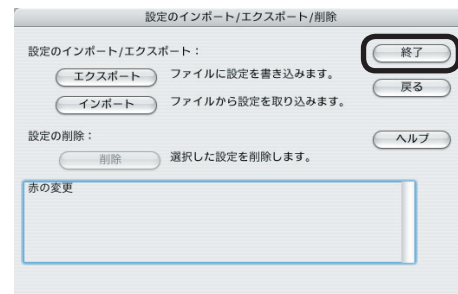
メモ　画面は OS X 10.4 を例にしています。

❶［アプリケーション］-［OKIDATA］-［カラー調整ユーティリティ］-［C8600］-［カラー調整ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ 対象プリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

❸［設定のインポート / エクスポート / 削除］をクリックします。

「設定のインポート / エクスポート / 削除」画面が表示されます。

❹ 削除したい設定をリストから選択し、［削除］をクリックします。

❺［はい］をクリックし、設定を削除します。

❻ 設定が削除されたことを確認し、カラー調整ユーティリティを終了します。

設定のインポート/エクスポート/削除
設定のインポート/エクスポート：
エクスポート　ファイルに設定を書き込みます。
インポート　ファイルから設定を取り込みます。
設定の削除：
削除　選択した設定を削除します。
赤の変更
終了
戻る
ヘルプ

黒の部分の仕上りを変更したい

カラーで印刷するときの黒の部分の仕上りを変えられます。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［カラー］タブで［カラー（ユーザ設定）］を選択し、［黒の生成］から適当な項目を選択します。

黒の生成

- 自動
  印刷するドキュメントに合わせて最適な方法で黒を生成します。
- CMYK トナーで生成
  イメージ中の黒の生成方法を指定します。
  シアン、マゼンタ、イエロー、黒のトナーで黒を合成します。茶色に近い黒になります。
- 黒（K）トナーのみで生成
  黒トナーのみで黒を印刷します。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択し、［黒の生成］から適当な項目を選択します。

Mac OS X プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択し、［黒の生成］から適当な項目を選択します。

モノクロ（白黒）で印刷したい

印刷データに手を加えることなく、カラーデータをグレースケール（階調のある白黒）で印刷します。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

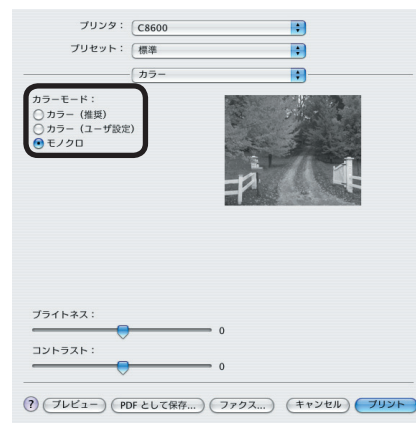
❹［設定］タブの［モノクロ印刷］にチェックを付けます。

Macintosh プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［モノクロ］を選択します。

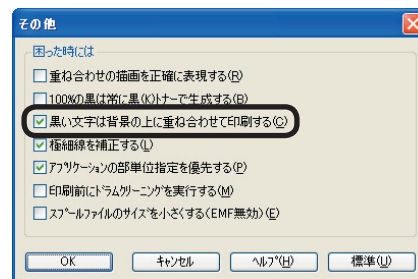
Mac OS X プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［モノクロ］を選択します。

文字と背景の間の白すじをなくしたい（ブラックオーバープリント）

黒 100% の文字を色の付いた背景上に描画する場合に、文字と背景部分を重ねあわせて印刷（オーバープリント）することができます。文字と背景の境界に白すじなどの隙間ができた場合に設定してください。

- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 文字が黒 100% でない場合や、文字がアウトライン抽出等によりグラフィックス化されている場合やイメージとなっている場合には利用できません。
- 背景の色が濃い場合（トナー層厚として 240% を超える場合）にはトナーがきちんと定着しないことがあります。例えばシアン 50%、マゼンタ 50%、イエロー 50% の背景色の上に黒 100% の文字を描画すると、トナー層厚は 50+50+50+100=250% となり、240% を超えることになります。
- Macintosh プリンタドライバ、Mac OS X プリンタドライバでは利用できません。

Windows プリンタドライバ

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

❺［黒い文字は背景の上に重ね合わせて印刷する］にチェックを付けます。

色見本印刷して希望色の RGB 値を決めたい（Windows）

色見本印刷ユーティリティはプリンタで RGB 色の見本を印刷するためのユーティリティです。印刷された色見本を見ることにより、希望する色を印刷するにはアプリケーションでどのような RGB 値の指定を行えばよいかを確認することができます。

- Macintosh、Mac OS X では利用できません。
- 色見本印刷ユーティリティのセットアップについては、10 ページをご覧ください。

1 色見本を印刷します。

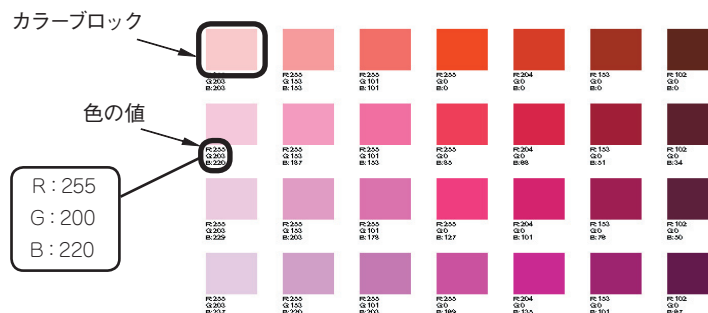
❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXP/Server2003 では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［色見本印刷ユーティリティ］-［色見本印刷ユーティリティ］を選択します。

❷［印刷］をクリックします。

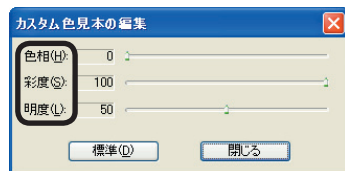
❸ プリンタを選択します。

❹［OK］または［印刷］をクリックします。

色見本が 3 ページ印刷されます。

（サンプル）

メ モ　カラーブロックの下に表示される RGB 値は、カラーブロックの R（赤）、G（緑）、B（青）の色の成分量（0 ～ 255）を表しています。

❺ 印刷された色見本から、印刷したい色を選択し、印刷されている RGB 値をメモします。

メモ 色見本に印刷したい色がない場合は、以下の手順で色見本のカスタマイズを行います。

❶［切り替え］をクリックし、カスタム色見本に切り替えます。

❷［詳細］をクリックし、［カスタム色見本の編集］ダイアログを表示します。

❸希望の色がモニタ画面で表示されるまで、3 つのバーを調整し、［閉じる］をクリックします。

色相：色相を変更します。0 は赤を示し、値を増加すると緑方向へひと回りします。

彩度：鮮やかさを変更します。彩度が高ければより鮮やかに、低ければ濁った色（グレー）となります。

明度：濃さを変更します。明度が最大（100%）の場合には白、最も暗くなる（0%）と黒となります。

❹［印刷］をクリックします。

❺プリンタを選択します。

❻［OK］または［印刷］をクリックします。

プリンタから 1 ページ印刷されます。

❼色見本に希望する色が見つからない場合は、手順❶から繰り返します。

2 アプリケーションから希望する色を印刷します。

❶アプリケーションを起動します。

❷アプリケーション上で、テキストやグラフィックを選択し、印刷したい色の色見本の RGB 値を変更します。

注 アプリケーション上での色の指定方法は、各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

❸印刷します。

注 アプリケーションから希望する色を印刷する際、色見本を印刷したときに使用した設定値と同じプリンタドライバ設定値を使用してください。

色ずれ補正を微調整したい

シアン、マゼンタ、イエロー各色の黒に対する版ずれを色ずれと呼びます。
プリンタは自動色ずれ補正機能により定期的に補正を行っていますが､印刷条件によっては色ずれが気になる場合があります。
用紙送り方向の色ずれについては、自動補正結果に対してさらに手動で微調整することができます。実際の印刷結果で気になる部分を微調整してください。

ここでは、シアンを微調整する手順を説明します。調整したい色が他にもある場合は同様の手順で調整を行ってください。

1 シアンの色ずれを微調整します。

印刷結果をみて用紙送り方向に対してシアンが上方向にずれている場合

❶ 「メニュー+」スイッチを数回押し､[カラー　メニュー] を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ 「メニュー+」スイッチまたは 「メニュー−」スイッチを数回押し、[C　イチズレ　ビチョウセイ] を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ 「メニュー+」スイッチまたは 「メニュー−」スイッチを数回押し、現在設定されている値より数字を増やします。

メモ 設定値のプラスは黒を基準として画像が下方向に調整されます。

❻ 「設定」スイッチを押し、値の右側に [*] を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

2 印刷します。

色ずれが気になる場合は上記手順を繰り返してください。

6 プリンタメニューの使い方について

省電力モード（パワーセーブ）に入るまでの時間を変更したい

省電力モードに入るまでの時間を設定できます。
省電力モードに入るまでの時間を長くすると、印刷開始までの時間を短くできる場合があります。

```
ハ゜ワーセーフ゛　イコウシ゛カン
60 フン　　　　　　　　　　＊
```

「5 フン」5 分間データを受信しないと省電力モードになります。
「15 フン」
「30 フン」
*「60 フン」
「240 フン」

ここでは操作パネルで時間を変更する手順を説明します。

❶ 「メニュー＋」スイッチを数回押し、［システム　コウセイ　メニュー］を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ 「メニュー＋」スイッチまたは 「メニュー－」スイッチを数回押し、［パワーセーブ　イコウ　ジカン］を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ 「メニュー＋」スイッチまたは 「メニュー－」スイッチを数回押し、目的の値を表示します。

❻ 「設定」スイッチを押し、値の右側に［✱］を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、［オンライン］にします。

メモ ［メンテナンスメニュー］の［パワーセーブ　キノウ］を［ムコウ］にすると省電力モードに入らなくなりますが、定着器を印刷可能温度に保つために電力を消費します。プリンタを使用しないときには電源を OFF にしてください。

印刷をキャンセルしたい

プリンタで処理中のデータをキャンセルすることができます。

1 プリンタの操作パネルで印刷をキャンセルします。

❶ 「キャンセル」スイッチを 2 秒以上押して離します。

プリンタは印刷ジョブの最後まで受け取ってキャンセルします。

注
- プリンタで印刷準備が整ったページはそのまま印刷されます。
- [データ　クリアチュウ] が長く続く場合はコンピュータで印刷ジョブを削除してください。

コンピュータからプリンタの状態を確認したい

ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態を確認できます。

Windows の場合、PrintSuperVision、ネットワークステータスモニタでも行うことができます。詳しくは「1 Windows ソフトウェア」(9 ページ)をご覧ください。

Web ブラウザを使う場合

TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

「プリンタステータス」画面で確認する

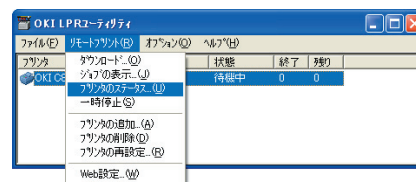
❶ Webブラウザを起動し、[アドレス] にプリンタの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

「ステータスウインドウ」で確認する

「ステータスウィンドウ」でも、プリンタの状態を確認することができます。詳しくは「ステータスウインドウを使います」(70 ページ(Windows)、86 ページ(Macintosh))をご覧ください。

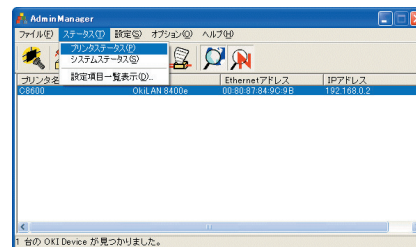
OKI LPR ユーティリティ (Windows) を使う場合

TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ OKI LPR ユーティリティを起動します。

❷ 対象のプリンタを選択します。[リモートプリント] メニューの [プリンタのステータス ...] または [ジョブの表示 ...] を選択します。

プリンタの表示パネルの内容が表示されます。

AdminManager (Windows) を使う場合

TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ AdminManager を起動します。

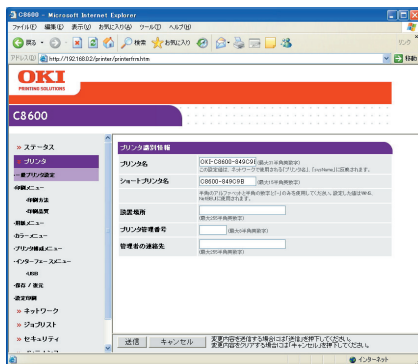
❷ 対象のプリンタを選択します。

❸ [ステータス] メニューの [プリンタステータス] を選択します。

プリンタステータス画面が表示されます。

コンピュータからプリンタの設定を変更したい

プリンタの設定の一部を変更することができます。

Web ブラウザを使う場合

TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ Web ブラウザを起動し、［アドレス］にプリンタの IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

❷［管理者のログイン］をクリックし、［ユーザ名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

- パスワードの初期値は、「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、手順❶の画面に表示されています。

❸ 左のフレームから設定を変更したい項目をクリックします。

❹ 必要な変更をした後、［送信］をクリックします。

プリンタの操作パネルで IP アドレスを設定したい

プリンタの操作パネルから、プリンタの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定できます。

IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど、重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談の上、IP アドレスを設定してください。

プリンタの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、AdminManager（Windows）で設定することもできます。AdminManager（Windows）での設定方法は、「AdminManager」（14 ページ）をご覧ください。

❶「メニュー+」スイッチを数回押し、[ネットワークメニュー]を表示します。

❷「設定」スイッチを押します。

❸［TCP/IP／ユウコウ　✻］と表示されていることを確認します。

［TCP/IP／ムコウ　✻］と表示されている場合は次の設定を行います。

①「設定」スイッチを押します。

②「メニュー+」スイッチを押し、［TCP/IP／ユウコウ］を表示します。

③「設定」スイッチを押し、値の右側に［✻］を付けます。

④「戻る」スイッチを押します。

❹「メニュー+」スイッチを数回押し、［IP アドレス］を表示します。

❺「設定」スイッチを押します。

❻「メニュー+」スイッチまたは「メニュー−」スイッチを数回押し、IP アドレスの 1 桁目の値にします。

❼「設定」スイッチを押し、次の桁に移動します。❻と❼を繰り返して、全ての桁の値を設定します。

❽「戻る」スイッチを押します。

以後、❹〜❽を繰り返し、［サブネットマスク］、［ゲートウェイアドレス］を設定します。

❾「オンライン」スイッチを押し、［オンライン］にします。

操作パネルの表示言語を変更したい（Windows）

プリンタの操作パネルに表示される言語を日本語または英語に切り替えることができます。デフォルトは、日本語です。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版が動作しているコンピュータ

以下の説明は、Windows XP Home Edition を例にしています。

本プログラムは、プリンタドライバを使用します。あらかじめプリンタドライバをインストールしてください。プリンタドライバのインストール方法は、ユーザーズマニュアル（セットアップ編）を参照してください。

起動します

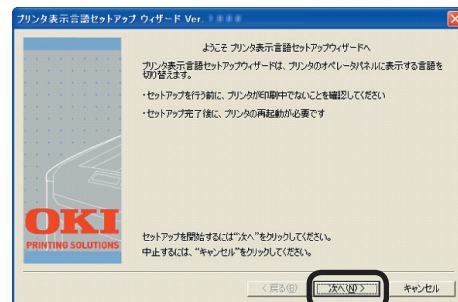
❶ プリンタの電源を ON にします。

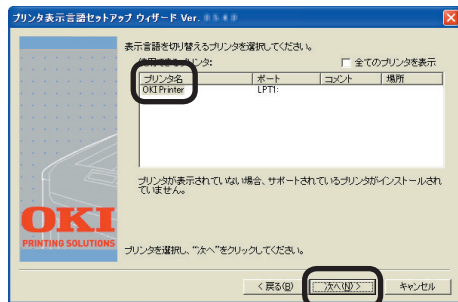
❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。セットアッププログラムが起動します。

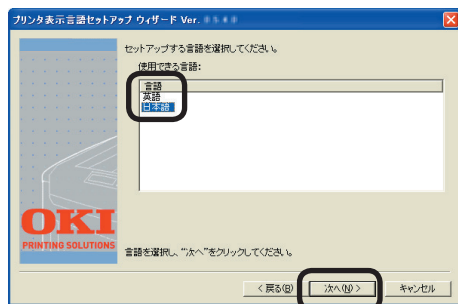
❸［使用許諾契約］をよく読み、［同意する］をクリックします。

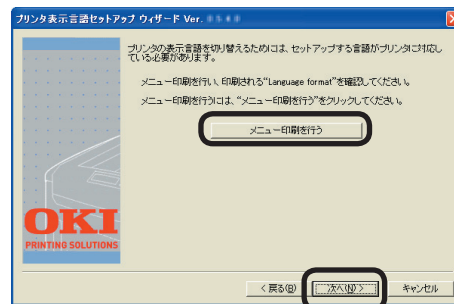
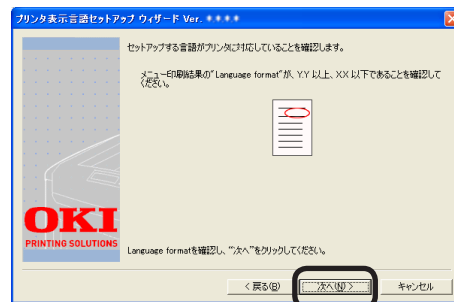
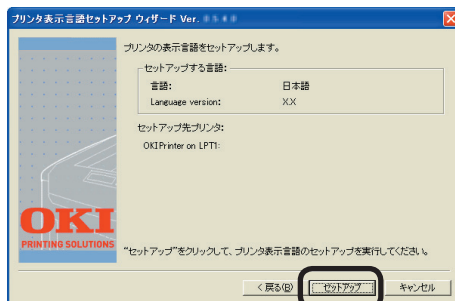
❹［ソフトウェアセットアップ］をクリックします。

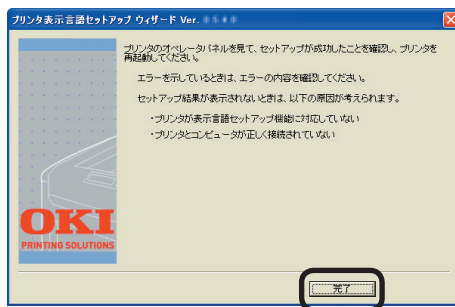
❺［プリンタ表示言語セットアップの起動］をクリックします。

❻ プリンタ表示言語セットアップが起動します。［次へ］をクリックします。

メモ タイトルバーの「プリンタ表示言語セットアップ ウィザード Ver.」の後に本ツールのバージョンが表示されます。

❼ 言語を切り替えるプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

メモ ［使用できるプリンタ］リストには本ツールがサポートされているプリンタが表示されます。

❽ セットアップする言語を選択し、［次へ］をクリックします。

❾［メニュー印刷を行う］をクリックし、メニュー印刷を実行します。［次へ］をクリックします。

メモ 印刷されたメニューマップはこの後の画面で使用します。

❿ メニュー印刷結果の " Language format" が、画面に表示されている数字の範囲である事を確認し、［次へ］をクリックします。

⓫ セットアップする内容を確認し、[セットアップ] をクリックします。

メモ 画面の [Language version:] の右の "X.X" は、本ツールに含まれる言語ファイルの Language version が表示されます。

⓬ [完了] をクリックします。

⓭ プリンタの操作パネルを見てダウンロードが成功したことを確認し、プリンタを再起動してください。

DOWNLOAD MESSAGE SUCCESS	ダ゛ウンロード゛メッセージ゛ カキコミカンリョウ
英語表示イメージ	日本語表示イメージ

操作パネルの表示言語を変更したい（Macintosh）

プリンタの操作パネルに表示される言語を日本語または英語に切り替えることができます。デフォルトは、日本語です。

Mac OS X をお使いの方

MacOS 9 の場合、プリンタドライバの「パネル言語の設定」メニューから指定します。

設定します

❶ プリンタの操作パネルでメニュー印刷を出力します。

❷ メニューマップに印刷されている「Language format」の数字を確認します。

❸ TCP/IP 接続する場合、メニューマップに印刷されているプリンタの IP アドレスを確認します。

❹ ［OKIDATA］-［Operator Panel Language Setup］-［プリンタ表示言語セットアップ］をダブルクリックします。

プリンタ表示言語セットアップ

❺ Macintosh とプリンタとの接続方法を選択します。［USB］もしくは［TCP/IP］を選択してください。
TCP/IP 接続を選択した場合は、メニューマップで確認したプリンタの IP アドレスを入力します。

❻ ［OK］ボタンをクリックすると、メインダイアログが表示されます。

❼ ダイアログの右上に表示されている「Language Version」がメニューマップに印刷されている「Language format」の数字より大きいことを確認します。
数字が小さい場合は使用できません。最新のユーティリティを沖データホームページからダウンロードしてください。

❽ ［言語の選択］ポップアップメニューから、使用したい言語を選択します。

❾ ［ダウンロード］ボタンをクリックします。言語を設定するためのファイルがプリンタに送信されます。送信が終了すると、終了した旨を知らせるための画面が表示されます。

❿ プリンタを再起動します。

7 ネットワーク機能について

ネットワーク設定項目の一覧

プリンタのネットワーク機能で設定できる項目を説明します。
現在設定されている値は、メニューマップ印刷のネットワークの設定情報（Network Information）で確認できます。
設定値を変更するには、TELNET，Webブラウザ，NIC セットアップユーティリティ（AdminManager），Setup Utility を使用します。

TCP/IP

網かけ部は初期値です。

項　目				設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
TCP/IP	—	TCP/IP プロトコルを使用する	TCP/IP プロトコルを使用する	ENABLE DISABLE	TCP/IP プロトコルの使用／非使用を設定します。
IP Address Set	IP アドレス設定	DHCP/BOOTP を使用する	DHCP/BOOTP を使用する	AUTO(自動) MANUAL(手動)	DHCP/BOOTP サーバへ IP アドレス取得を要求するかしないかを設定します。
IP Address	IP アドレス	IP アドレス	IP アドレス	192.168.100.100	IP アドレスを設定します。
Subnet Mask	サブネットマスク	サブネットマスク	サブネットマスク	255.255.255.0	サブネットマスクを設定します。
Default Gateway	ゲートウェイアドレス	デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0	ゲートウェイ（デフォルトルータ）アドレスを設定します。0.0.0.0 はルータなしを意味します。
DNS Server (Pri.)	DNS サーバアドレス（プライマリ）	—	—	0.0.0.0	プライマリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。SMTP(E-Mail) プロトコルを使用するときに設定してください。「SMTP Server Name」を IP アドレスで設定する場合は、設定する必要はありません。
DNS Server (Sec.)	DNS サーバアドレス（セカンダリ）	—	—	0.0.0.0	セカンダリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。SMTP(E-Mail) プロトコルを使用するときに設定してください。「SMTP Server Name」を IP アドレスで設定する場合は、設定する必要はありません。
Dynamic DNS	ダイナミック DNS	DDNS を使用する		ENABLE(有効) DISABLE(無効)	IP アドレスなどが、変更されたときに、それらの情報を DNS サーバに登録し直すか、しないかを設定します。
Domain Name	ドメイン名	ドメイン名		なし	プリンタが属するドメイン名を設定します。
WINS Server (Pri.)	WINS サーバ（プライマリ）	プライマリサーバ	—	0.0.0.0	Windows 環境で、ネームサーバ（コンピュータ名から IP アドレスに変換するためのサーバ）を使用している場合に、ネームサーバの IP アドレスまたはネームサーバ名を設定します。
WINS Server (Sec.)	WINS サーバ（セカンダリ）	セカンダリサーバ	—	0.0.0.0	Windows 環境で、ネームサーバ（コンピュータ名から IP アドレスに変換するためのサーバ）を使用している場合に、ネームサーバの IP アドレスまたはネームサーバ名を設定します。
Scope ID	スコープ ID	スコープ ID	—	なし	WINS の ScopeID を設定します。1 ～ 223 文字の英数字です。
Windows	Windows	Network PnP を使用する	—	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	Windows の自動検出機能の使用／非使用を設定します。
Macintosh	Macintosh	Bonjour を使用する	—	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	Macintosh の自動検出機能の使用／非使用を設定します。
Printer Name	プリンタ名	プリンタ名	—	「OKI」＋「-」＋「製品名」＋「-」＋「MAC アドレス下 6 桁」	自動検出機能で、プリンタ名をコンピュータにどのように表示させるかを設定します。
Password	パスワード設定	admin パスワード	admin パスワード	MAC アドレス下 6 桁	管理者パスワードを変更します。15 文字以内の英数字です。大文字、小文字は区別されます。忘れてしまうと設定を変更できなくなります。

SNMP

網かけ部は初期値です。

項　目				設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
Contact to Admin	管理者の連絡先	SysCon-tact	SysCon-tact	なし	システム管理者の連絡先を入力します。半角で 255 文字以内です。
Printer Name	プリンタ名	Sys-Name	Sys-Name	[OKI-]+[製品名 -]+[MAC アドレスの下 6 桁]	プリンタの名前を入力します。半角で 31 文字以内です。
Printer Location	設置場所	SysLo-cation	SysLo-cation	なし	プリンタの設置場所を入力します。半角で 255 文字以内です。
Printer Asset Number	プリンタ管理番号	—	—	なし	お客様がプリンタを管理するための数値を入力することができます。半角で 8 文字以内です。
Read Commu-nity	SNMP Read コミュニティの設定	SNMP Read Commu-nity	—	public	SNMPv1 で使用する、Read Community を設定します。15 文字以内の英数字です。
Write Commu-nity	SNMP Write コミュニティの設定	SNMP Write Commu-nity	—	public	SNMPv1 で使用する、Write Community を設定します。15 文字以内の英数字です。

NetBEUI

網かけ部は初期値です。

項　目				設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
NetBEUI	NetBEUI	NetBEUI プロトコルを使用する	NetBEUI プロトコルを使用する	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	NetBEUI の使用／非使用を設定します。
Short Printer Name	ショートプリンタ名	ショートプリンタ名	ショートプリンタ名	「製品名 -」+「MAC アドレス下 6 桁」	コンピュータ名を設定します。この名前で NetBEUI 上で識別されます。Windows であればネットワークコンピュータ中の PrintServer グループに表示されます。15 文字以内の英数字です。*1
Work-group Name	ワークグループ名	ワークグループ	ワークグループ	PrintServer	ワークグループ名を設定できます。この名称で Windows のネットワークコンピュータ中に表示されます。15 文字以内の英数字です。
Comment	コメント	コメント	コメント	EthernetBoard OkiLAN 8400e	コメントを設定します。Windows のネットワークコンピュータで表示形式を詳細に設定したときにこのコメントが表示されます。48 文字以内の英数字です。

*1: 表示されたアイコンを開くと、下表のようなファイルが存在します。

ディレクトリ	ファイル名	機　能
SETUP	Config.ini	IP アドレスの設定変更ができます。 このファイル中の IP アドレスを変更して、またもとの位置に戻すだけでプリンタの IP アドレスをファイルに記載した値に変更することができます。
	Websetup	プリンタのもつ Web Page を起動します。
REPORT	Status.txt	プリンタに設定されている設定値の概要を表示します。 このファイルは変更することができません。現在の設定を表示するファイルですから、Report.txt とは内容が異なる場合があります。
	Report.txt	プリンタに設定されている設定値の詳細を表示します。 このファイルは変更することができません。設定値を表示するファイルですから、Status.txt とは内容が異なる場合があります。

- 本プリンタの Master Browser 機能は、Workgroup 名が「PrintServer」の場合にのみ起動します。Master Browser 機能は同一 Workgroup 内に存在するマシンの情報を管理し、他の Workgroup からの一覧要求に応答する機能です。
- 沖データ製プリンタ以外の機器の Workgroup に「PrintServer」の名前をつけた場合、その機器は正常に管理されなくなります。（その機器がネットワーク上で見えなくなることがあります。）
- 本プリンタの Master Browser 機能で管理できるプリンタは最大 8 台です。
- NetBEUI プロトコルでは、他のユーザ（他のプロトコルを含む）からのジョブの印刷中はエラーメッセージが表示され、印刷できません。

printer trap

網かけ部は初期値です。

項目				設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
Prn-Trap Commu-nity	プリンタ Trap コミュニティ名設定	プリンタ Trap コミュニティ名	–	public	プリンタ Trap のコミュニティ名を設定します。31 文字以内の英数字です。
TCP #1-5 Trap En-able	Trap 送信許可 #1-5	TCP #1-5 Printer Trap を有効にする	–	ENABLE DISABLE	TCP #1-5 でプリンタ Trap を使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Printer Reboot Trap	プリンタ再起動 #1-5	TCP #1-5 プリンタリブート	–	ENABLE DISABLE	プリンタが再起動したときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Receive Il-legal Trap	不正 Trap 受信 #1-5	TCP #1-5 受信異常	–	ENABLE DISABLE	「プリンタ Trap コミュニティ名設定」で指定した以外のコミュニティ名でプリンタにアクセスしたときに Trap を使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Online Trap	オンライン #1-5	TCP #1-5 オンライン	–	ENABLE DISABLE	プリンタが ON-LINE になるたびに SNMP メッセージを送信するかを設定します。
TCP #1-5 Offline Trap	オフライン #1-5	TCP #1-5 オフライン	–	ENABLE DISABLE	プリンタが OFF-LINE になるたびに SNMP メッセージを送信するかを設定します。
TCP #1-5 Paper Out Trap	用紙なし #1-5	TCP #1-5 用紙なし	–	ENABLE DISABLE	プリンタが用紙切れ状態になったときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Paper Jam Trap	用紙ジャム #1-5	TCP #1-5 用紙ジャム	–	ENABLE DISABLE	プリンタに用紙がつまったときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Cover Open Trap	カバーオープン #1-5	TCP #1-5 カバーオープン	–	ENABLE DISABLE	プリンタのカバーが開かれるたびに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Printer Error Trap	プリンタエラー #1-5	TCP #1-5 プリンタエラー	–	ENABLE DISABLE	プリンタにエラーが発生したときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Trap Ad-dress	アドレス #1-5	TCP#1-5	–	0.0.0.0	TCP/IP の場合の Trap 送信先アドレスを設定します。設定値は 10 進数「***.***.***.***」形式で入力します。IP アドレスが 0.0.0.0 の場合は、Trap を送信しません。アドレスは 5 か所まで指定できます。

SMTP（Email 送信）

網かけ部は初期値です。

項目				設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
SMTP Send	SMTP 送信	SMTP 送信を使用する	–	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	SMTP(Email) 送信プロトコルを使用するかどうか設定します。
SMTP Server Name	SMTP サーバ名	SMTP サーバ名	–	なし	SMTP サーバ名を設定します。ドメイン名または IP アドレスを指定してください。ドメイン名を指定する場合は、DNS(Pri)(sec) の設定が必要です。
SMTP Port Number	SMTP ポート番号	SMTP ポート番号	–	25	SMTP のポート番号を設定します。通常は初期設定でご使用ください。
Printer Email Ad-dress	プリンタ Email アドレス	送信元アドレス	–	なし	プリンタの Email アドレスを設定します。
Reply-To Address	返信先 Email アドレス	返信先アドレス	–	なし	返信用のアドレスを設定します。通常はネットワーク管理者のメールアドレスを指定してください。
Email Ad-dress1-5	アドレス 1-5	送信先アドレス 1-5	–	なし	送信先のアドレスを設定します。アドレスは 5 ヶ所まで指定できます。
Notify Mode 1-5	障害通知方法	モード設定	–	EVENT (障害発生時の通知) PERIOD (定期的な通知)	障害を通知する方法を設定します。
Email Alert Interval (Hours)1-5	メール通知間隔	定期通知間隔	–	1 〜 24	通知間隔を設定します。定期的な通知を選択した場合のみ有効です。
Consum-able Warning Event 1-5	消耗品警告	消耗品の注意	–	DISABLE(無効) Immediate(即時) 〜 48 H 45 M ENABLE(有効)	プリンタの消耗品 (トナーカートリッジ、イメージドラムなど) に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Consum-able Warning Period 1-5	消耗品警告	消耗品の注意	–	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	プリンタの消耗品 (トナーカートリッジ、イメージドラムなど) に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。

網かけ部は初期値です。

項　目				設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
Consum-able Error Event 1-5	消耗品エラー	消耗品のエラー	–	DISABLE（無効） Immediate（即時） 〜 48 H 45 M ENABLE（有効）	プリンタの消耗品（トナーカートリッジ、イメージドラムなど）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Consum-able Error Period 1-5	消耗品エラー	消耗品のエラー	–	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンタの消耗品（トナーカートリッジ、イメージドラムなど）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Mainte-nance Unit Warning Event 1-5	メンテナンスユニット警告	メンテナンスの注意	–	DISABLE（無効） Immediate（即時） 〜 2 H 0 M 〜 48 H 45 M ENABLE（有効）	メンテナンスユニット（定着器ユニット、ベルトユニットなど）に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Mainte-nance Unit Warning Period 1-5	メンテナンスユニット警告	メンテナンスの注意	–	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	メンテナンスユニット（定着器ユニット、ベルトユニットなど）に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Mainte-nance Unit Error Event 1-5	メンテナンスユニットエラー	メンテナンスのエラー	–	DISABLE（無効） Immediate（即時） 〜 48 H 45 M ENABLE（有効）	メンテナンスユニット（定着器ユニット、ベルトユニットなど）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Mainte-nance Unit Error Period 1-5	メンテナンスユニットエラー	メンテナンスのエラー	–	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	メンテナンスユニット（定着器ユニット、ベルトユニットなど）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Paper Supply Warning Event 1-5	用紙の補充　警告	用紙の補充の注意	–	DISABLE（無効） Immediate（即時） 〜 0 H 15 M 〜 48 H 45 M ENABLE（有効）	用紙に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。

網かけ部は初期値です。

項　目				設定値	機能説明
TELNET	Webブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
Paper Supply Warning Period 1-5	用紙の補充　警告	用紙の補充の注意	–	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	用紙に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Paper Supply Error Event 1-5	用紙の補充エラー	用紙の補充のエラー	–	DISABLE（無効） Immediate（即時） 〜 48 H 45 M ENABLE（有効）	用紙に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Paper Supply Error Pe-riod 1-5	用紙の補充エラー	用紙の補充のエラー	–	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	用紙に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Paper Warning Event 1-5	印刷中の用紙　警告	印刷中の用紙の注意	–	DISABLE（無効） Immediate（即時） 〜 48 H 45 M ENABLE（有効）	用紙の搬送に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Paper Warning Period 1-5	印刷中の用紙　警告	印刷中の用紙の注意	–	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	用紙の搬送に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Paper Er-ror Event 1-5	印刷中の用紙　エラー	印刷中の用紙のエラー	–	DISABLE（無効） Immediate（即時） 〜 2 H 0 M 〜 48 H 45 M ENABLE（有効）	用紙の搬送に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Paper Er-ror Period 1-5	印刷中の用紙　エラー	印刷中の用紙のエラー	–	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	用紙の搬送に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Storage Device Event 1-5	ストレージデバイス	ストレージデバイス	–	DISABLE（無効） Immediate（即時） 〜 48 H 45 M ENABLE（有効）	ストレージデバイスに関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。

網かけ部は初期値です。

項 目				設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
Storage Device Period 1-5	ストレージデバイス	ストレージデバイス	−	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	ストレージデバイスに関するエラーを通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Print Result Warning Event 1-5	印刷の結果 警告	印刷の結果の注意	−	DISABLE(無効) Immediate(即時) 〜 48 H 45 M ENABLE(有効)	印刷結果に影響する障害に関する警告を通知するかどうかを設定します。発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Print Result Warning Period 1-5	印刷の結果 警告	印刷の結果の注意	−	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	印刷結果に影響する障害に関する警告を通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Print Result Error Event 1-5	印刷の結果 エラー	印刷の結果のエラー	−	DISABLE(無効) Immediate(即時) 〜 2 H 0 M 〜 48 H 45 M ENABLE(有効)	印刷結果に影響するエラーを通知するかどうかを設定します。発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Print Result Error Period 1-5	印刷の結果 エラー	印刷の結果のエラー	−	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	印刷結果に影響するエラーを通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Interface Warning Event 1-5	インターフェースの異常警告	I/F の注意	−	DISABLE(無効) Immediate(即時) 〜 48 H 45 M ENABLE(有効)	インタフェース(ネットワーク etc.)に関する警告を通知するかどうかを設定します。発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Interface Warning Period 1-5	インターフェースの異常警告	I/F の注意	−	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	インタフェース(ネットワーク etc.)に関する警告を通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。

網かけ部は初期値です。

項 目				設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
Interface Error Event 1-5	インターフェースの異常エラー	I/F のエラー	−	DISABLE(無効) Immediate(即時) 〜 2 H 0 M 〜 48 H 45 M ENABLE(有効)	インタフェース(ネットワーク etc.)に関するエラーを通知するかどうかを設定します。発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Interface Error Period 1-5	インターフェースの異常エラー	I/F のエラー	−	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	インタフェース(ネットワーク etc.)に関するエラーを通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Other Error Event 1-5	その他	その他のエラー	−	DISBLE(無効) Immediate(即時) 〜 2 H 0 M 〜 48 H 45 M ENABLE(有効)	その他の重大なエラーを通知するかどうかを設定します。発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Other Error Period 1-5	その他	その他のエラー	−	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	その他の重大なエラーを通知するかどうかを設定します。定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Attached Info Printer Model	付加情報設定 プリンタモデル	付加情報設定 プリンタモデル	−	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、プリンタモデル名を含めるかどうかを設定します。
Attached Info Network Model	付加情報設定 ネットワークインタフェース	付加情報設定 ネットワークインタフェース	−	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、ネットワークインタフェース名を含めるかどうかを設定します。
Attached Info Serial Number	付加情報設定 プリンタシリアルナンバー	付加情報設定 シリアル番号	−	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、プリンタのシリアルナンバを含めるかどうかを設定します。

網かけ部は初期値です。

項　目				設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
Attached Info Printer Asset Number	付加情報設定　プリンタ管理番号	付加情報設定 Asset 番号	—	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、プリンタの管理番号を含めるかどうかを設定します。
Attached Info Printer Name	付加情報設定　プリンタ名	付加情報設定　システム名	—	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、SystemName を含めるかどうかを設定します。
Attached Info Printer Location	付加情報設定　設置場所	付加情報設定　プリンタロケーション	—	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、SystemLocation を含めるかどうかを設定します。
Attached Info IP Address	付加情報設定　IP アドレス	付加情報設定　IP アドレス	—	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、IP アドレスを含めるかどうかを設定します。
Attached Info MAC Address	付加情報設定 MAC アドレス	付加情報設定 Ethernet アドレス	—	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、MAC アドレスを含めるかどうかを設定します。
Attached Info Short Printer Name	付加情報設定　ショートプリンタ名	付加情報設定　ショートプリンタ名	—	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、プリンタのコンピュータ名を含めるかどうかを設定します。
Attached Info Printer URL	付加情報設定　プリンタ URL	付加情報設定　プリンタ URL	—	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	送信メールに記載するプリンタ情報に、プリンタの URL を含めるかどうかを設定します。
Comment Line 1-4	コメント	コメント 1-4	—	なし	送信メールの文末に付加するコメントを設定します。4 行設定できます。1 行は 63 文字まで入力でき、それを越える場合は自動的に改行します。
SMTP Auth	SMTP 認証設定	SMTP 認証設定	—	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	SMTP 認証をするかどうかを設定します。
User ID	ユーザ ID	ユーザ ID	—	なし	SMTP 認証のユーザ ID を設定します。
User Password	パスワード	パスワード	—	なし	SMTP 認証のパスワードを設定します。

Maintenance

網かけ部は初期値です。

項　目				設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
LAN Scale Setting	LAN	LAN Scale	—	NORMAL（普通） SMALL（小規模）	Normal(普通)：通常この設定を使用してください。スパニングツリー機能を持つハブに接続した場合でも効率よく動作します。ただし、コンピュータが 2, 3 台の小さな LAN に接続するとプリンタが起動する時間が長くなるデメリットがあります。 SMALL(小規模)：コンピュータが 2, 3 台の小さな LAN から大型の LAN まで対応しますが、スパニングツリー機能を持つハブに接続した場合に効率よく動作できない場合があります。
HUB Link Setting	HUB との接続の設定	—	—	AUTO NEGOTIATION 100BASE-TX FULL 100BASE-TX HALF 10BASE-T FULL 10BASE-T HALF	HUB との通信速度および方式を設定します。 通常は AUTO NEGOTIATION を設定します。

目次へ 戻る 前へ 次へ 索引へ 検索する

Security

網かけ部は初期値です。

項目				設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
FTP	FTP	FTP Service を使用する	―	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンタに対して FTP でのアクセスの使用 / 非使用を設定します。
Telnet	TELNET	Telnet Service を使用する	―	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンタに対して TELNET でのアクセスの使用 / 非使用を設定します。
Web (Default Port 80)	Web（ポート番号：80）	Web Service を使用する	―	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンタに対して WEB ブラウザでのアクセスの使用 / 非使用を設定します。
Web (IPP)	Web	―	―	1 〜 80 〜 65535	プリンタの Web ページにアクセスするためのポート番号を設定します。
IPP (Default Port 631)	IPP（ポート番号：631）	IPP サービスを使用する	―	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	IPP プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
SNMP	SNMP	SNMP Service を使用する	―	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンタに対して SNMP でのアクセスの使用 / 非使用を設定します。通常は ENABLE（使用する）でお使いください。
SMTP (E-mail)	―	SMTP 送信を使用する	―	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	SMTP 送信の使用 / 非使用を設定します。
SNTP	SNTP	SNTP を使用する	―	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	SNTP プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
Local Ports	Local Ports			ENABLE（有効） DISABLE（無効）	独自プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
TCP/IP	―	TCP/IP プロトコルを使用する	―	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	TCP/IP プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
NetBEUI	NetBEUI	NetBEUI プロトコルを使用する	―	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	NetBEUI プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
Password	パスワード設定	admin パスワード	―	MAC アドレス下 6 桁	管理者パスワードを変更します。15 文字以内の英数字です。大文字、小文字は区別されます。忘れてしまうと設定を変更できなくなります。
―	―	設定データ暗号化通信を使用する	―	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	ツール（AdminManager）とプリンタ間の設定データを暗号化します。設定すると、バージョンが古いツールから、プリンタの設定が行えなくなります。

IP Filtering

網かけ部は初期値です。

項目				設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
IP Filtering	IP フィルタリング	IP フィルタを使用する	―	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	IP アドレス毎のアクセスを制限する機能の 使用／非使用を設定します。 ただし、この機能は IP アドレスについて充分な知識を必要とします。 通常は必ず DISABLE（使用しない）になるように設定しておいてください。 ENABLE（使用する）に設定し、以下の設定をしないと TCP/IP によるアクセスが一切できなくなってしまいます。
Start Address #1-10	開始アドレス #1-10	開始アドレス #1-10	―	0.0.0.0	プリンタへアクセスを許可する IP アドレスを指定します。 単一の IP アドレスを指定することもできますが、範囲で指定することもできます。アドレスの範囲（「開始アドレス」と「終了アドレス」）を設定してください。0.0.0.0 を入力すると、無効になります。
End Address #1-10	終了アドレス #1-10	終了アドレス #1-10	―	0.0.0.0	
IP Address Range #1-10 Print	印刷 #1-10	印刷を許可する #1-10	―	ENABLE DISABLE	Filtering range #1-10 で設定した IP アドレスからの印刷を許可します。
IP Address Range #1-10 Configuration	設定 #1-10	設定を許可する #1-10	―	ENABLE DISABLE	Filtering range #1-10 で設定した IP アドレスからの設定変更を許可します。
Admin IP Address	設定される管理者の IP アドレス	管理者の IP アドレス	―	0.0.0.0	管理者の IP アドレスが自動で設定されます。 このアドレスだけは、必ずプリンタにアクセスできます。 ただし、管理者がプロキシ経由でプリンタにアクセスするように設定している場合には、プロキシのアドレスが設定されてしまいます。プロキシのアドレスが設定されるとプロキシ経由でアクセスする人は全て許可となります。 管理者はプリンタに対してプロキシを経由しないでアクセスすることが理想です。

MAC Address Filtering

網かけ部は初期値です。

項 目				設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
MAC Address Filtering	MAC アドレスフィルタリング	ー	ー	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	MAC アドレス毎のアクセスを制御する機能の使用 / 非使用を設定します。ただし、この機能は MAC アドレスについて十分な知識を必要とします。通常は必ず DISABLE（使用しない）になるように設定しておいてください。ENABLE（使用する）に設定し、以下の設定をしないとネットワークによるアクセスが一切できなくなってしまいます。
MAC Address Access	MAC アドレスからの通信	ー	ー	ACCEPT(許可) DENY(拒否)	MAC Address Access #1-50 で設定した MAC アドレスからのアクセスを許可するか拒否するかを設定します。
MAC Address #1-50	フィルタする MAC アドレス #1-50	ー	ー	00:00:00:00:00:00	プリンタへアクセスを許可 (拒否) する MAC アドレスを指定します。00:00:00:00:00:00 を入力すると無効になります。
Admin MAC Address	設定される管理者の MAC アドレス	ー	ー	00:00:00:00:00:00	管理者の MAC アドレスが自動で設定されます。 このアドレスだけは、必ずプリンタにアクセスできます。ただし、管理者がプロキシ経由でプリンタにアクセスするように設定している場合には、プロキシのアドレスが設定されてしまいます。プロキシのアドレスが設定されているとプロキシ経由でアクセスする人は全て許可となります。 管理者はプリンタに対してプロキシを経由しないでアクセスすることが理想です。

SNTP

網かけ部は初期値です。

項 目				設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
SNTP	SNTP	SNTP を使用する	ー	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	SNTP プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
NTP Server (Pri.)	NTP サーバ（プライマリ）	NTP サーバ名 1	ー	なし	時間取得をする NTP サーバー（プライマリ）の IP アドレスを設定します。
NTP Server (Sec.)	NTP サーバ（セカンダリ）	NTP サーバ名 2	ー	なし	時間取得をする NTP サーバー（セカンダリ）の IP アドレスを設定します。
Adjust Interval	調整間隔	時間補正間隔	ー	1 hour（時間） 12 hours（時間） 24 hours（時間）	NTP Server 1 または、NTP Server 2 に時間取得に行くインターバルを設定します。
Local Time Zone	タイムゾーン	ローカル時間設定	ー	00:00	GMT との時間差を設定します。
Daylight Saving	夏時間	夏時間設定	ー	ENABLE(有効) DISABLE(無効)	サマータイムの設定をします。

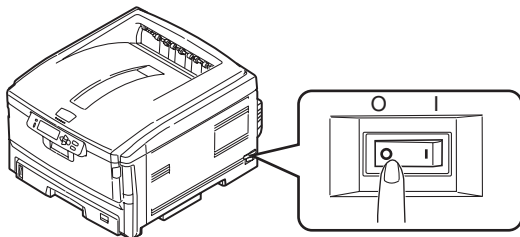
Job List

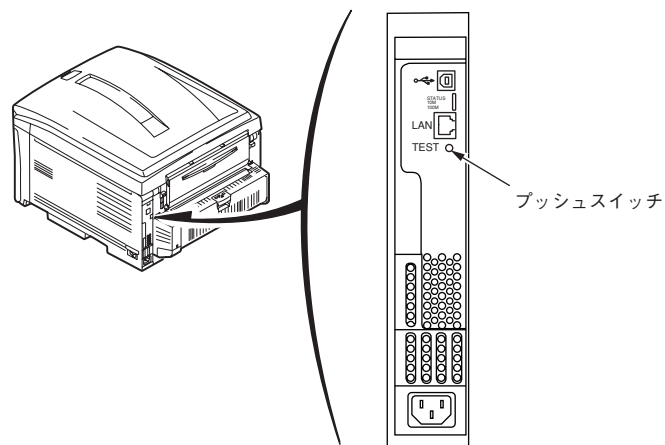
網かけ部は初期値です。

項 目				設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Admin Manager	Setup Utility		
ー	ジョブキュー表示項目設定	ー	ー	ドキュメント名 ジョブ状態 ジョブ種類 コンピュータ名 ユーザー名 印刷済み面数 送信時間 送信ポート	現在プリンタの印刷待ちになっているジョブ (印刷データ) の一覧に表示する項目を選択します。 選択しない場合には、初期値の項目で一覧が表示されます。

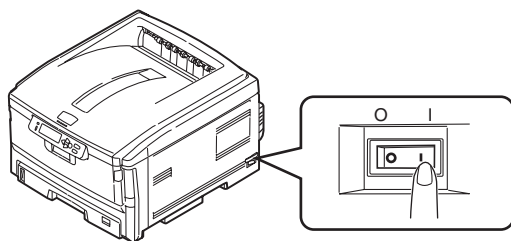
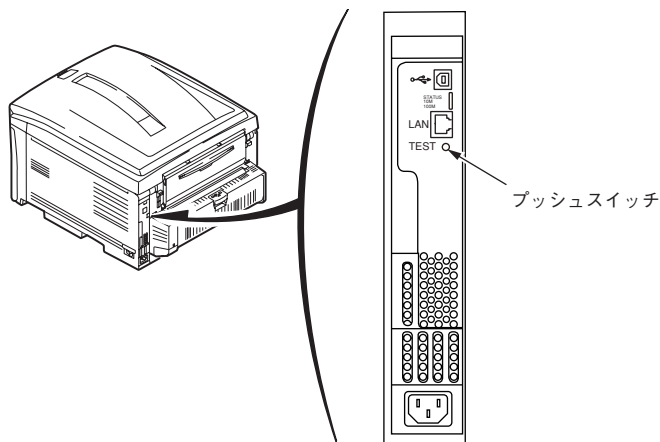
ネットワーク機能を初期化します

 初期化すると全てのネットワーク設定項目が初期値になります。

1 プリンタの電源を OFF にします。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編）をご覧ください。

2 プッシュスイッチを押したまま、プリンタの電源を ON にし、操作パネル上に[シバラクオマチクダサイ／ネットワークショキカチュウデス]が表示されたら、離します。

ネットワークの設定値が初期化されます。

ネットワークの設定情報（Network Information）を印刷します

1 プリンタの電源を ON にし、［オンライン］になったことを確認します。

2 プッシュスイッチを 3 秒間以上押し続けてから、離します。

ネットワークの設定情報（Network Information）が 2 枚印刷されます。

（例）

Network Information

Printer Information

Printer Name	OKI-C8600-849C9B		
Printer Serial Number			
Printer Asset Number			

General Information

Network Model	OkiLAN 8400e				
Firmware Version	06.01			Web Remote	W5.01
File Version (WE/WJ/DF/LD/LO)	C1.00 / C1.00 / C1.00 / C1.00 / C1.00				
DLM Version (PNL/WEB/NIF)					
MAC Address	00:80:87:84:9C:9B				
HUB Link Setting	AUTO NEGOTIATI				
HUB Link Status	OK (100BASE-TX FULL)				
Network Status	Unicast Packets Received	585		Unsendable Packets	0
	Packets Transmitted	759		Bad Packets Received	0
	Total Packets Received	903			
Protocol ON/OFF					
TCP/IP	ENABLE				
NetBEUI	DISABLE				

TCP/IP Configuration

IP Address Set	MANUAL	
IP Address	192.168.0.2	
Subnet Mask	255.255.255.0	
Default Gateway	192.168.0.1	
WINS Server (Primary)	0.0.0.0	
WINS Server (Secondary)	0.0.0.0	
WINS Registration Status	Registration is not performed.	
DNS Server (Primary)	0.0.0.0	
DNS Server (Secondary)	0.0.0.0	
Dynamic DNS	DISABLE	
DDNS Host Name	C8600-849C9B	
DDNS Domain Name		
DDNS Registration Status		
Auto Discovery		
Windows		ENABLE
Macintosh		ENABLE
Printer Name(Printer is identified by this name.)		OKI-C8600-849C9B

NetBEUI Configuration

Short Printer Name	C8600-849C9B
Workgroup Name	PrintServer
Comment	EthernetBoard OkiLAN 8400e
Master Browser	

Security

Service ON/OFF			
Web	ENABLE	SNMP	ENABLE
Telnet	DISABLE	SNTP	DISABLE
FTP	DISABLE		
IP Filtering	DISABLE		
MAC Address Filtering	DISABLE		

Maintenance

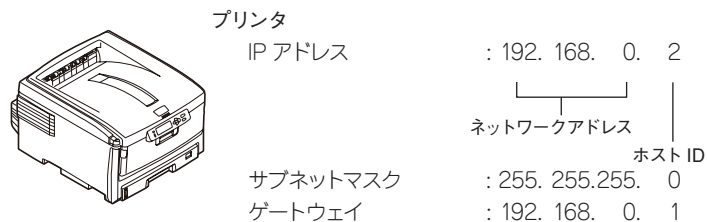
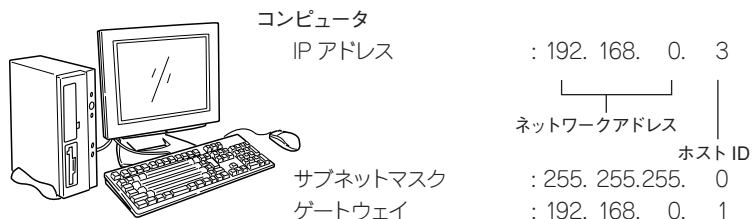
LAN Scale Setting	NORMAL

IP アドレスの設定

IP アドレスとは…

TCP/IP プロトコルを使用してネットワーク接続する場合、コンピュータとプリンタにIP アドレスを設定する必要があります。IP アドレスはネットワーク上に接続されたコンピュータやプリンタの住所のようなものです。正しく設定しないと必要な情報を届ける住所がわからず、通信ができなくなります。

Mac OS X 環境で Web ブラウザ（78 ページ）を使用する場合には、IP アドレスを設定してください。

（例）

IP アドレスはどんな値でも使えるわけではなく、決まりがあります。3 桁の数字が 4 つに区切られた形で設定します。
例でいうと「192.168.0」までをネットワークアドレスといい、残りの「3」や「2」をホスト ID といいます。標準的なネットワークの場合、コンピュータとプリンタのネットワークアドレスが同じでないと通信できません。ホスト ID は、どの機器とも重複しないような値で、1 ～ 254 の間で設定します。
また、IP アドレス以外に、サブネットマスク、ゲートウェイの設定も必要です。基本的にサブネットマスクは「255.255.255.0」を設定します。ゲートウェイは、接続しているルータの IP アドレスを指定します。通常、コンピュータとプリンタに設定するサブネットマスクとゲートウェイは同じ値にします。

コンピュータの IP アドレス

お手元のコンピュータに設定されている IP アドレスを確認しましょう。

コンピュータの IP アドレスは、接続しているネットワーク環境によって異なります。Internet をご利用の場合、接続しているプロバイダやルータメーカから指定された値に設定されています。何の値が設定されているかや DHCP などのサーバがあるかどうかは、プロバイダやルータメーカに確認してください。社内などでネットワーク管理者がいる場合は、管理者に確認してください。

多くの場合、コンピュータは初期設定で「IP アドレスを自動取得する」設定になっています。一般の家庭用ルータ（ADSL ルータや ISDN ルータ）には DHCP サーバが標準で搭載されている場合が多く、お手元のコンピュータに何も設定しなくても、ルータに接続し、コンピュータの電源を入れただけで、サーバより自動的に IP アドレスを取得します。

お手元のコンピュータの取得している IP アドレスがわからない場合は、下記手順で確認してください。手順はシステム環境のバージョンにより異なりますので、詳細は各システム環境のマニュアルをご覧ください。

Windows の場合

❶ Windows を起動します。

❷ コマンドプロンプト（MS-DOS プロンプト）を選択します。

〈WindowsXP の場合〉
［スタート］-［すべてのプログラム］-［アクセサリ］-［コマンドプロンプト］を選択します。

〈WindowsMe の場合〉
［スタート］-［プログラム］-［コマンドプロンプト］-［MS-DOS プロンプト］を選択します。

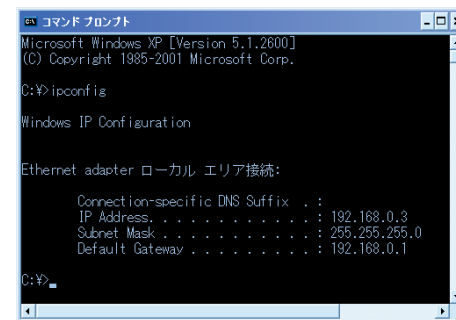
〈Windows98 の場合〉
［スタート］-［プログラム］-［MS-DOS プロンプト］を選択します。

〈Windows2000/Server2003 の場合〉
［スタート］-［プログラム］-［アクセサリ］-［コマンドプロンプト］を選択します。

〈WindowsNT4.0 の場合〉
［スタート］-［プログラム］-［コマンドプロンプト］を選択します。

❸〈WindowsXP/Me/2000/NT4.0/Server2003 の場合〉
キーボードから［ipconfig］と入力し、［Enter］キーを押します。

〈Windows98 の場合〉
キーボードから［winipcfg］と入力し、［Enter］キーを押します。

現在設定されている IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが表示されます。

（WindowsXP の場合）

Macintosh の場合

❶ Macintosh を起動します。

❷〈Macintosh の場合〉
［アップルメニュー］-［コントロールパネル］-［TCP/IP］を選択します。

〈Mac OS X の場合〉
［アップルメニュー］-［システム環境設定］-［インターネットとネットワーク］-［ネットワーク］-［表示］で［内蔵 Ethernet］を選択し、［TCP/IP］タブを選択します。

表示されない場合は、［すべて表示］をクリックしてください。

プリンタの IP アドレスを確認します

現在、プリンタにどんな IP アドレスが設定されているか確認しましょう。

プリンタに設定されている IP アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。ネットワークの設定情報(Network Information）を印刷し、IP アドレスを確認してください。ネットワークの設定情報（Network Information）の詳細は 189 ページをご覧ください。

Network Information

Printer Information

Printer Name	OKI-C8600-849C9B		
Printer Serial Number			
Printer Asset Number			

General Information

Network Model	OkiLAN 8400e			
Firmware Version	06.01		Web Remote	W5.01
File Version (WE/WJ/DF/LD/LO)	C1.00 / C1.00 / C1.00 / C1.00 / C1.00			
DLM Version (PNL/WEB/NIF)	C1.00 / C1.00 / C1.01			
MAC Address	00:80:87:84:9C:9B			
HUB Link Setting	AUTO NEGOTIATION			
HUB Link Status	OK (100BASE-TX FULL)			
Network Status	Unicast Packets Received 585		Unsendable Packets	0
	Packets Transmitted 759		Bad Packets Received	0
	Total Packets Received 903			
Protocol ON/OFF				
TCP/IP	ENABLE			
NetBEUI	DISABLE			

TCP/IP Configuration

IP Address Set	MANUAL
IP Address	192.168.0.2
Subnet Mask	255.255.255.0
Default Gateway	192.168.0.1
WINS Server (Primary)	0.0.0.0
WINS Server (Secondary)	0.0.0.0
WINS Registration Status	Registration is not performed.
DNS Server (Primary)	0.0.0.0
DNS Server (Secondary)	0.0.0.0
Dynamic DNS	DISABLE
DDNS Host Name	C8600-849C9B
DDNS Domain Name	
DDNS Registration Status	
Auto Discovery	
Windows	ENABLE
Macintosh	ENABLE
Printer Name(Printer is identified by this name.)	OKI-C8600-849C9B

NetBEUI Configuration

Short Printer Name	C8600-849C9B
Workgroup Name	PrintServer
Comment	EthernetBoard OkiLAN 8400e
Master Browser	

プリンタの IP アドレスを設定します

ネットワークの環境に応じて、プリンタに IP アドレスを設定しましょう。

(1) 初期設定のまま使用します。

- ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがある場合
  プリンタは初期設定で「IP ADDRESS SET」が「AUTO」に設定されています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがある場合は、ネットワークに接続し、プリンタの電源を入れただけで、サーバより自動的に IP アドレスを取得します。
  現在のコンピュータとプリンタの設定が下記のようになっていれば、そのままお使いになれます。プリンタの IP アドレスを設定したり変更をする必要はありません。
  - IP アドレスのネットワークアドレスが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。
  - IP アドレスのホスト ID が、コンピュータとプリンタで違う値になっていること。
  - サブネットマスクとゲートウェイが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。

- ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがなく、接続しているコンピュータがすべて WindowsXP の場合
  プリンタは初期設定で「IP ADDRESS SET」が「AUTO」に設定されています。つまり「ネットワーク Plug & Play」が使用できる設定になって、「サーバを使用しないアドレス解決」機能を使うことができます。WindowsXP も標準で「ネットワーク Plug & Play」機能を搭載しています。そのため、ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがなくても、ネットワーク Plug & Play 機能を使用し、お互いに通信して自動的に IP アドレスを取得します。
  現在のコンピュータとプリンタの設定が下記のようになっていれば、そのままお使いになれます。プリンタの IP アドレスを設定したり変更をする必要はありません。
  - IP アドレスのネットワークアドレスが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。
  - IP アドレスのホスト ID が、コンピュータとプリンタで違う値になっていること。

- サブネットマスクとゲートウェイが、コンピュータとプリンタで同じ値になっていること。

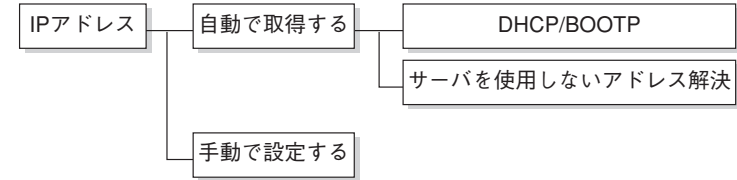
(2) IP アドレスを手動で設定します。

- ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがなく、接続しているコンピュータのシステム環境が異なっている、または社内ネットワーク管理者により決められた IP アドレスを指定されたなど、(1) に当てはまらない場合

  プリンタに決められた IP アドレスを手動で設定してください。IP アドレスは、プリンタの操作パネルや AdminManager（Windows）、TELNET などで設定できます。

  設定の詳細は、「AdminManager」（14 ページ）、「TELNET」（71 ページ）、「プリンタの操作パネルで IP アドレスを設定したい」（174 ページ）をご覧ください。

IP アドレス設定のしくみ（参考）

IP アドレスを設定する機能は次のような構成になっています。

DHCP/BOOTP を使います

DHCP サーバまたは BOOTP サーバから IP アドレスを取得できます。

- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- IP アドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなどの重大な障害が発生する恐れがあります。ネットワーク管理者と十分相談の上、設定してください。

DHCP サーバの設定

DHCP とは、TCP/IP ネットワーク上の各ホストに動的に IP アドレスを割り当てるためのプロトコルです。IP アドレスの他にサブネットマスクを設定することもできます。

プリンタには、固定の IP アドレスが割り当てられるように DHCP サーバを設定してください。ランダムに IP アドレスを割り当てると、ネットワーク経由で印刷ができない場合があります。固定の IP アドレスを割り当てる方法については、各 DHCP サーバのマニュアルをご覧ください。

動作確認環境

Windows2003 Server 日本語版 DHCP サーバ
Windows2000 Server 日本語版 DHCP サーバ
Windows2000 Advanced Server 日本語版 DHCP サーバ
WindowsNT Server4.0 日本語版 DHCP サーバ
WindowsNT Server4.0 日本語版 DHCP リレーエージェント
Sun OS 4.1.3+WIDE 版 DHCP バージョン 1.3.6

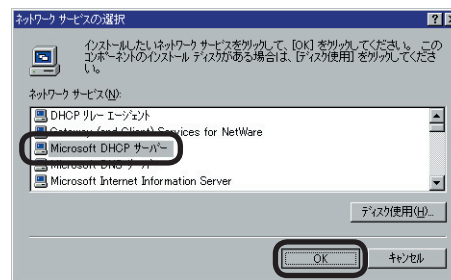
以下の説明は、WindowsNT Server4.0 日本語版 DHCP サーバを例にしています。

❶［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

❷［ネットワーク］をダブルクリックし、［サービス］タブを開きます。

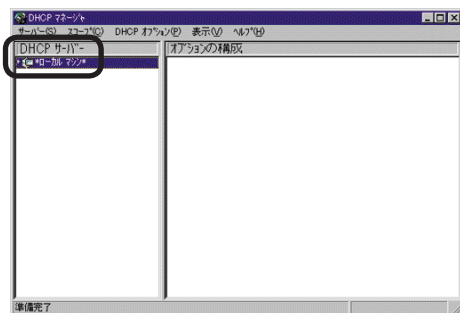
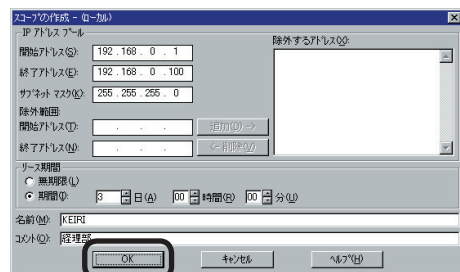
> ［ネットワークサービス］に［Microsoft DHCP サーバー］が表示されている場合は？
>
> ☞ ❻へ進みます。

❸［追加］をクリックします。

❹［Microsoft DHCP サーバー］を選択し、［OK］をクリックします。

❺ Windows を再起動します。

☞ ❷からの続き

❻［スタート］-［プログラム］-［管理ツール（共通）］-［DHCP マネージャ］を選択します。

❼ [DHCP サーバー] 一覧からスコープを作成するサーバをクリックします。

❽ [スコープ] メニューの [作成] を選択し、[IP アドレス　プール] の設定を行い、[OK] をクリックします。

❾ [スコープ] メニューの [予約の追加] を選択し、各項目を入力し、[追加] をクリックします。

① IP アドレスを入力します。

② [一意の ID] に、プリンタの MAC Address を入力します。

③ [クライアント名]、[クライアントコメント] に任意の名前を入力します。

- 必ず [予約の追加] で IP アドレスを割り当ててください。
- MAC Address は、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（189 ページ参照）

❿ [閉じる] をクリックします。

⓫ [スコープ] メニューの [アクティブ化] を選択し、作成したスコープをアクティブにします。

⓬ [DHCP マネージャ] を終了します。

BOOTP サーバの設定

BOOTP とは、TCP/IP ネットワーク上の各ホストに、BOOTP サーバに登録した IP アドレスを割り付けるプロトコルです。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

ワークステーション	: HP-UX 9.x の BOOTP サーバ
IP アドレス	: 192.168.0.2
MAC Address	: 00:80:87:84:9C:9B
ホスト名	: C8600

注 MAC Address は、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（189 ページ参照）

❶ /etc/hosts ファイルに、プリンタの IP アドレスとホスト名を登録します。

```
192.168.0.2 C8600
```

❷ /etc/bootptab ファイルに次の設定を追加します。

`C8600:\`	/etc/hosts に登録したホスト名
`ht=ether:\`	ハードウェアタイプを［ether］にします。
`ha=008087849C9B:\`	MAC Address
`ip=192.168.0.2:\`	IP アドレス
`sm=255.255.255.0:\`	サブネットマスク
`gw=192.168.0.1:\`	ゲートウェイ

❸ /etc/inetd.conf ファイルに次の設定を追加します。

```
bootps dgram udp wait root /etc/ bootpd bootpd
```

❹ inetd を再起動します。

```
# kill -1 1
```

❺ プリンタの電源を ON にします。

プリンタの設定

以下の説明は、AdminManager と WindowsXP Home Edition を例にしています。

注 プリンタの初期設定では、「DHCP/BOOTP protocol」が「ENABLE」に設定されています。プリンタを初期設定でお使いの場合は、設定の必要はありません。

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❹［ソフトウェアセットアップ］をクリックします。

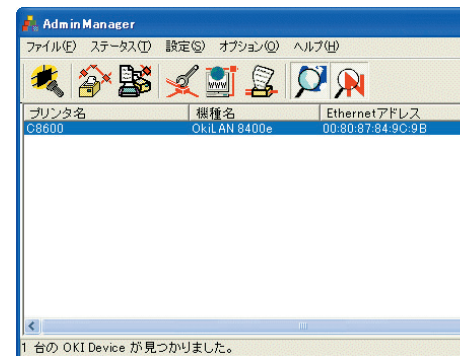
❺［NIC セットアップユーティリティのインストール］をクリックします。

❻［日本語］をクリックします。

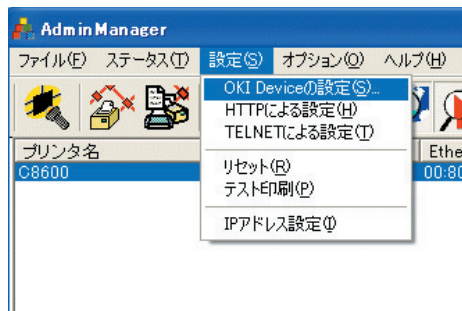
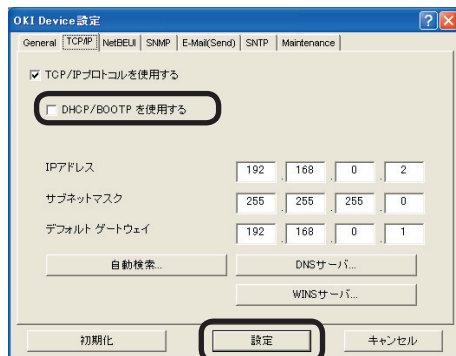
❼［OKI Device Standard Setup］をクリックします。

❽［インストールせずに、直接 CD-ROM から起動する］を選択し、［次へ］をクリックします。

AdminManager が起動します。

❾一覧より Ethernet アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

注 Ethernet アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に MAC Address として表示されています。（189 ページ参照）

7 DHCP/BOOTP を使います

⑩［設定］メニューの［OKI Device の設定］を選びます。

⑪［TCP/IP］タブの［DHCP/BOOTP を使用する］をチェックし、［設定］をクリックします。

⑫ 設定に間違いがなければ、［OK］をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

⑬ 設定値を有効にするため、［はい］をクリックします。

注 リブート後プリンタは新しい設定値で動作します。

IP アドレスでのアクセス制限機能（IP フィルタ）を使います

プリンタへのアクセスを IP アドレスを用いて管理できます。
AdminManager（Windows）、Web ブラウザ、TELNET で設定ができます。

- プリンタの初期設定では、「IP フィルタ」が「ムコウ」に設定されています。
- IP アドレスの入力を間違えると、IP プロトコルを用いてプリンタへアクセスできなくなります。十分注意して設定してください。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ	: C8600
プリンタの IP アドレス	: 192.168.0.2
Web ブラウザ	: Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

起動と設定方法

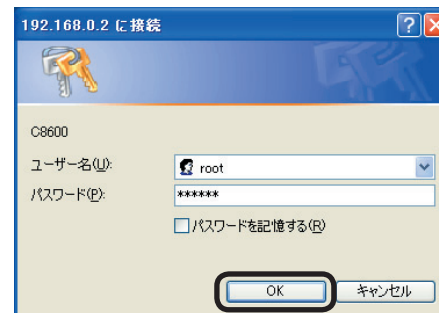
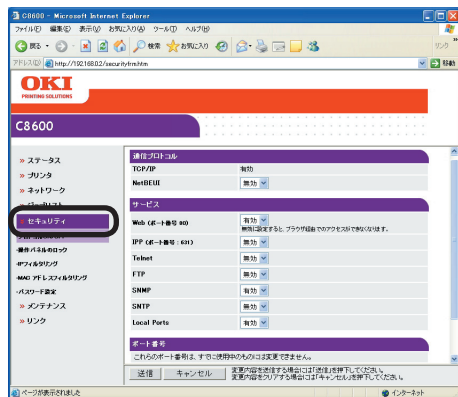
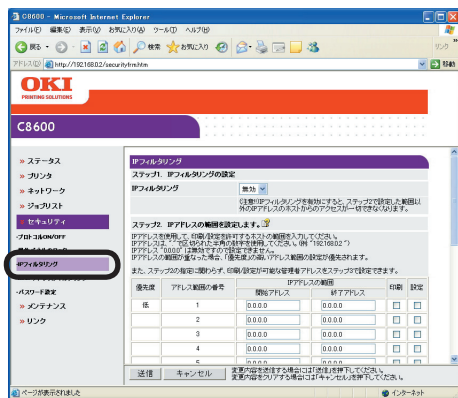
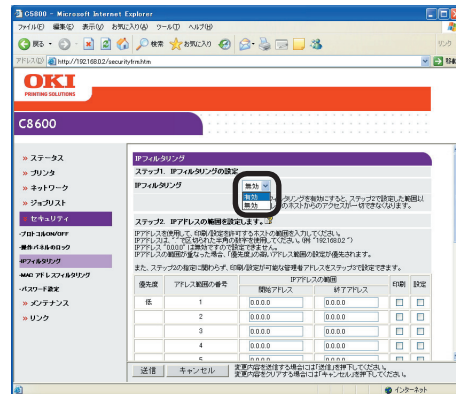
❶ Web ブラウザを起動します。

❷ ［アドレス］に URL「http:// プリンタの IP アドレス」を入力し、Enter キーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

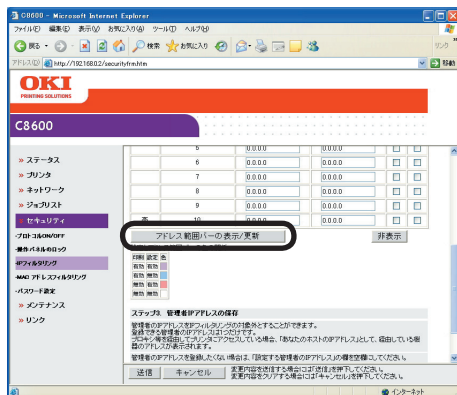
❸ ［管理者のログイン］をクリックします。

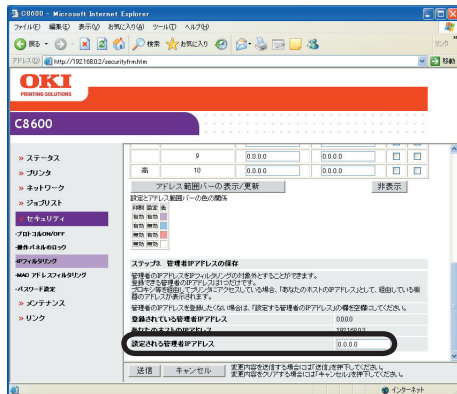
❹ ［ユーザ名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、手順❸の画面に表示されています。

❺「セキュリティ」タブをクリックします。

❻［IP フィルタリング］をクリックします。

❼「ステップ 1」で、「IP フィルタリングの設定」を［有効］にします。

IP フィルタリングを「有効」にすると、「ステップ 2」で設定した範囲以外の IP アドレスのホストからのアクセスが一切できなくなります。

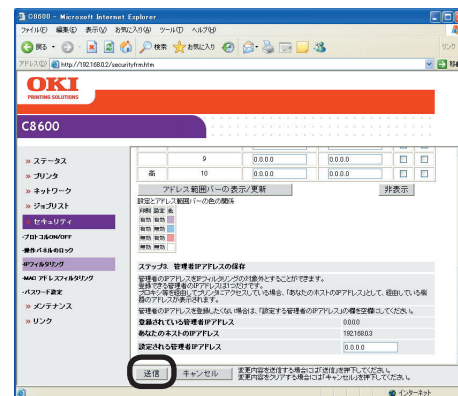
❽「ステップ 2」で、IP アドレスの範囲を設定します。

注
- IP アドレスを使用して、印刷 / 設定を許可するホストの範囲を入力してください。
- IP アドレスは、“.” で区切られた半角の数字を使用してください。
- IP アドレス 0.0.0.0 の入力はできません。
- IP アドレスの範囲が重なった場合、「優先度」の高いアドレス範囲の設定が優先されます。
- ステップ 2 の指定に関わらず、印刷 / 設定が可能な管理者アドレスをステップ 3 で設定できます。

❾［アドレス範囲バーの表示 / 更新］をクリックします。

IP アドレスの範囲を、修正したい場合は、該当する IP アドレスを入力し直し、再度、［アドレス範囲バーの表示 / 更新］をクリックしてください。

❿「ステップ 3」で、「設定される管理者 IP アドレス」の値を設定します。

「設定される管理者 IP アドレス」に管理者の IP アドレスを入力することにより、万一「ステップ 2」で誤った設定を行ってしまった場合でも、管理者は「設定される管理者 IP アドレス」で設定した IP アドレスのホストから再設定することができます。

- プロキシ等を経由してプリンタにアクセスしている場合、「あなたのホストの IP アドレス」として、経由している機器のアドレスが表示されます。したがって、あなたのホストのアドレスと表示されている「あなたのホストの IP アドレス」が異なる場合があります。
- 「管理者 IP アドレス」として何も登録しない場合は、ステップ 2 の設定によっては、プリンタにまったくアクセスできなくなることがあります。
- 管理者の IP アドレスを登録したくない場合は、「設定する管理者の IP アドレス」の欄を空欄にしてください。

⓫「送信」をクリックします。

⓬ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

MAC アドレスでのアクセス制限機能を使います

プリンタへのアクセスを MAC アドレスを用いて管理できます。
AdminManager、Web ブラウザ、telnet で設定ができます。

MAC アドレスの入力を間違えると、ネットワークを用いてプリンタへアクセスできなくなります。十分注意して設定してください。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ : C8600dn
プリンタの IP アドレス : 192.168.0.2
Web ブラウザ : Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

起動と設定方法

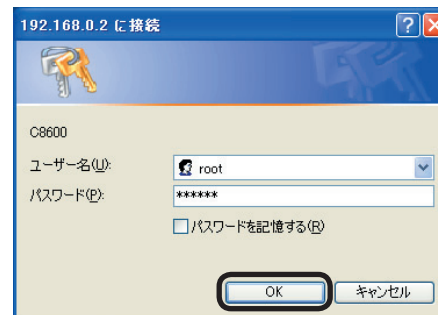
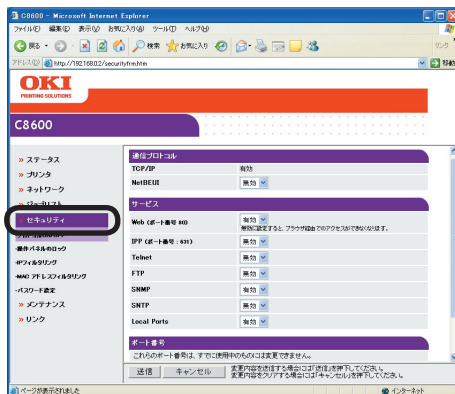
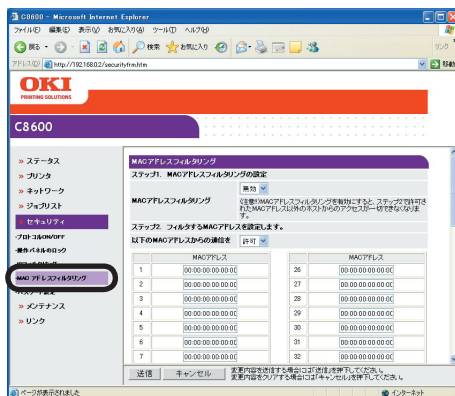
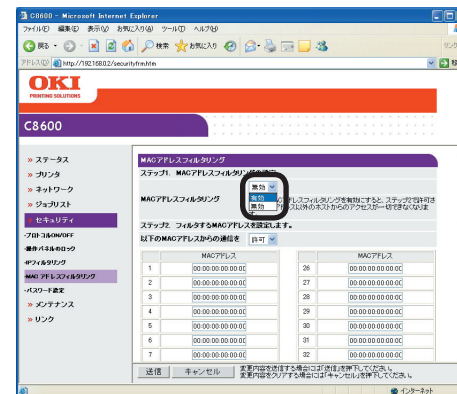
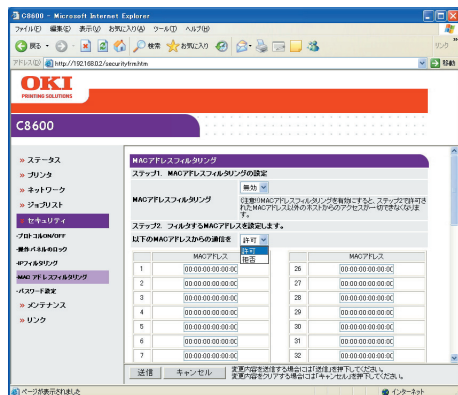
❶ Web ブラウザを起動します。

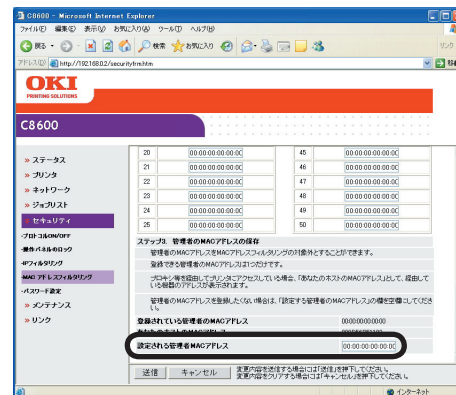
❷［アドレス］に［http:// プリンタの IP アドレス］を入力し、Enter キーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

❸［管理者のログイン］をクリックします。

❹［ユーザ名］に［root］、［パスワード］に現在のパスワードを入力し［OK］をクリックします。

メモ
- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、手順❸の画面に表示されています。

❼［セキュリティ］タブをクリックします。

❽［MAC アドレスフィルタリング］をクリックします。

❾［ステップ 1］で［MAC アドレスフィルタリングの設定］を「有効」にします。

⑩「ステップ 2」で特定の MAC アドレスからの通信を「許可 (拒否)」するかどうかを選択し、その MAC アドレスを入力します。

- MAC アドレスを使用して通信を許可 (拒否) するホストの MAC アドレスを入力してください。
- MAC アドレスは、“ : ” で区切られた半角の数字を使用してください。
- ステップ 2 の指定に関わらず、通信が可能な管理者アドレスをステップ 3 で設定できます。

⑪「ステップ 3」で、「設定される管理者 MAC アドレス」の値を設定します。

「設定される管理者 MAC アドレス」に管理者の MAC アドレスを入力することにより、万一「ステップ 2」で誤った設定を行ってしまった場合でも、管理者は「設定される管理者 MAC アドレス」で設定した MAC アドレスのホストから再設定することができます。

- プロキシ等を経由してプリンタにアクセスしている場合、「あなたのホストの MAC アドレス」として、経由している機器のアドレスが表示されます。したがって、あなたのホストのアドレスと表示されている「あなたのホストの MAC アドレス」が異なる場合があります。
- 「管理者 MAC アドレス」として何も登録しない場合は、ステップ 2 の設定によっては、プリンタにまったくアクセスできなくなることがあります。
- 管理者の MAC アドレスを登録したくない場合は、「設定される管理者 MAC アドレス」の欄を 00.00.00.00.00.00 にしてください。

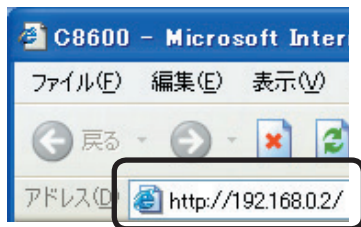
⑫「送信」をクリックします。

⑬ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

メール送信機能（SMTP）を使います

メール送信機能（SMTP）を実装しています。プリンタにエラーが発生した場合、メールを送信することができます。定期的にエラーが発生しているかどうかを送信する設定と、エラーが発生した時点でメールを送信する設定とを選択することができます。
Web ブラウザ、TELNET で設定ができます。
以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ	：C8600dn
プリンタの IP アドレス	：192.168.0.2
Web ブラウザ	：Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

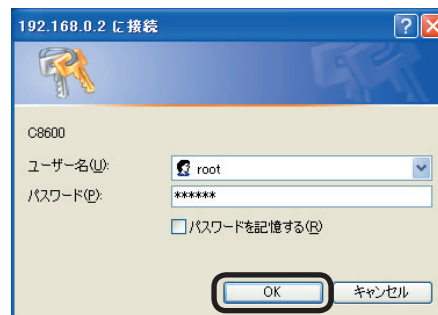
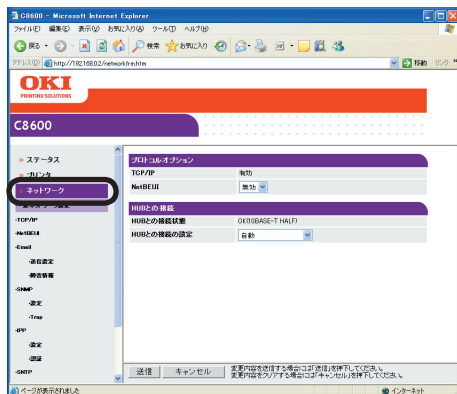
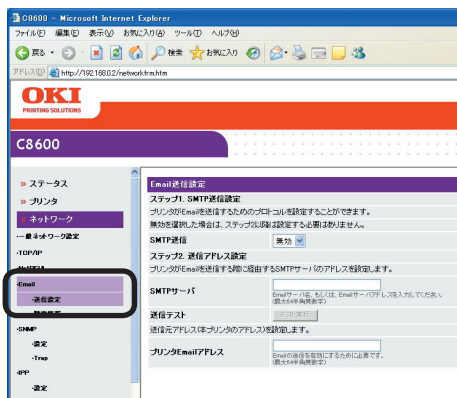
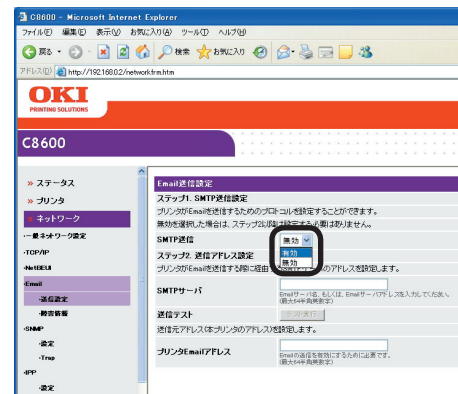
電子メール送信の設定をします

❶ Web ブラウザを起動します。

❷［アドレス］に URL「http:// プリンタの IP アドレス」を入力し､Enter キーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

❸［管理者のログイン］をクリックします。

❹［ユーザー名］に「root」､［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

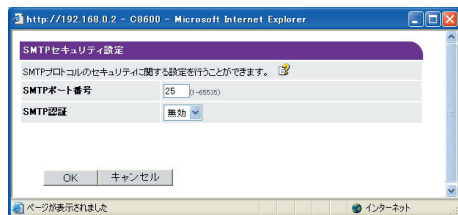
メモ
- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは、手順❸の画面に表示されています。

❺［ネットワーク］タブをクリックします。

❻［Email］-［送信設定］をクリックします。

❼「ステップ 1」で、「SMTP 送信設定」を［有効］にします。

❽「ステップ 2」で、送信に必要なアドレスを設定します。

①「SMTP サーバ名」に、メールサーバのドメイン名またはIPアドレスを設定します。

②「プリンタ Email アドレス」に、プリンタに与えられたメールアドレスを設定します。

- 「SMTPサーバ名」をドメイン名で設定する場合は、「TCP/IP」設定において、DNS サーバの設定が必要です。
- メールサーバにはプリンタからのメール送信を許可する設定が必要です。メールサーバの設定についてはネットワーク管理者にご相談ください。

❾以後、さらに詳しい設定をしたい場合は、「ステップ 3」で［SMTP プロトコルのさらに詳細な設定を行うことができます。］をクリックします。
それ以外の場合は、㉑へ進みます。

⑩［セキュリティ設定］をクリックします。

⑪「SMTP 認証」を［有効］にします。

⑫「ユーザ ID」を入力します。

⑬「パスワード」を入力します。

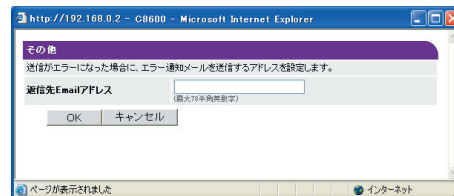
注 「ユーザ ID」と「パスワード」を間違えると、メール送信機能が正常に働きません。注意してください。

⑭［OK］をクリックします。

⑮［付加情報設定］をクリックします。

⑯ Email 送信メッセージの文末に追加したい情報を選択または入力します。

⑰［OK］をクリックします。

⑱［その他］をクリックします。

⑲「返信先 Email アドレス」に、プリンタから送信されたメールに対する返信用メールアドレスを設定します。通常、プリンタの管理者のメールアドレスを設定してください。

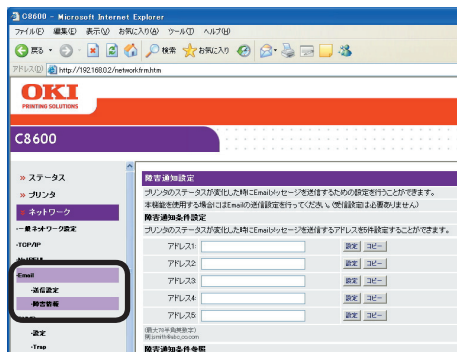
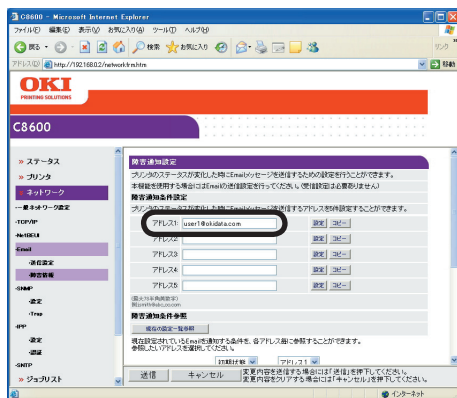
⑳［OK］をクリックします。

㉑「送信」をクリックします。

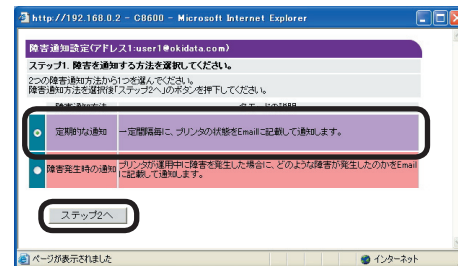
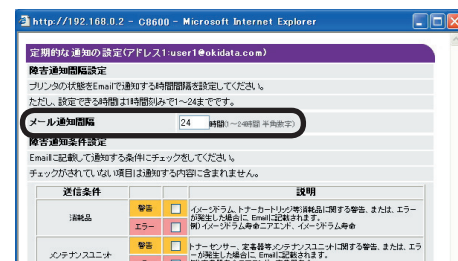
㉒ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

メモ 認証方式はメールサーバのサポートしている認証方式の中から自動的に選択されます。

発生した障害を定期的に通知します

❶［Email］-［障害情報］をクリックします。

❷ 障害通知先のメールアドレスを入力します。

❸ 設定したメールアドレスの［設定］ボタンをクリックします。

［コピー］をクリックすると、障害通知条件の設定を他の宛先にコピーすることができます。複数の宛先に同じような障害通知条件を設定する場合に便利です。

❹「定期的な通知」にチェックを付け、「ステップ２へ」をクリックします。

❺［障害通知間隔設定］でメールを送信する間隔を設定します。

メモ 期間内に通知対象のエラーが発生しなかった場合は、メールの送信は行われません。

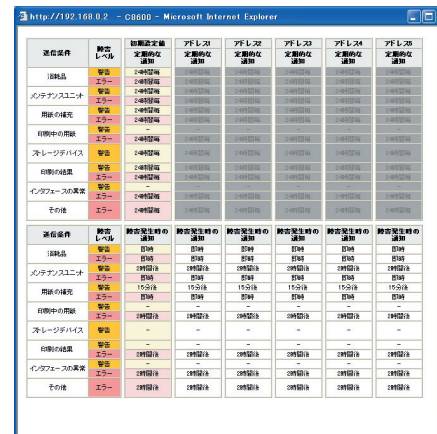
❻［障害通知条件設定］で通知対象のエラー種別にチェックを付けます。

❼［OK］をクリックします。

❽ 障害通知条件の設定内容を確認します。

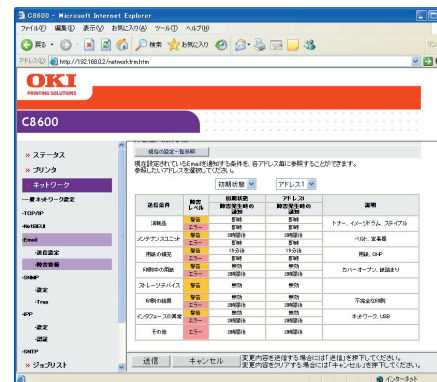
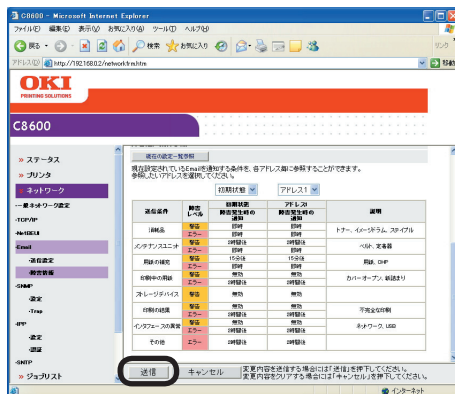
①一覧表示したい場合

a.［現在の設定一覧参照］をクリックします。

b. 設定内容を確認し、ウィンドウを閉じます。

②2 つの宛先の設定条件を比較したい場合

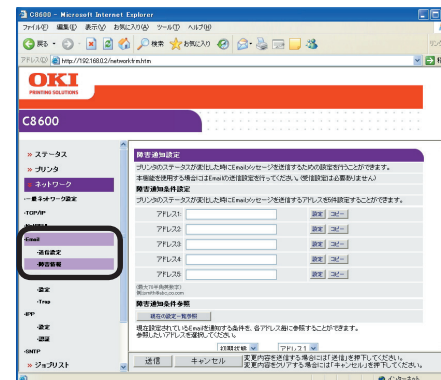
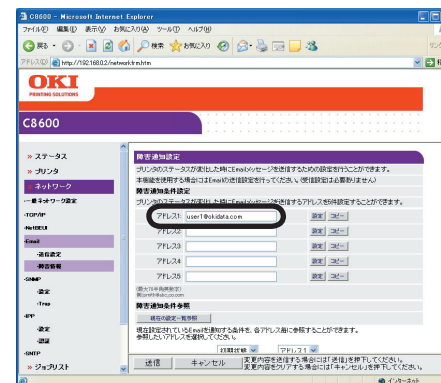
a. リストボックスでそれぞれ比較したい宛先を選択します。

b. 表示された設定内容を確認します。

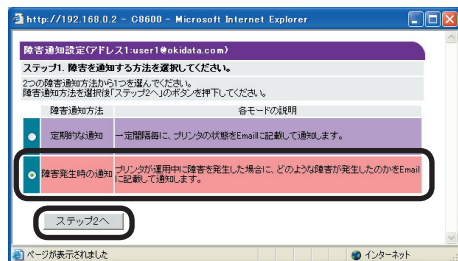
メモ 設定条件比較表内をクリックすることにより、通知条件設定を変更することができます。

❾「送信」をクリックします。

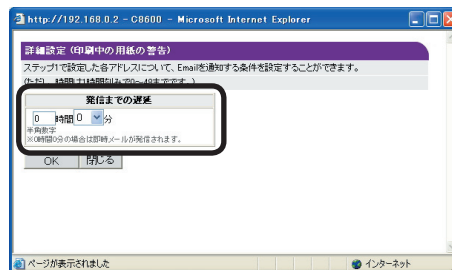
❿ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

障害が発生したことを通知します

❶ [Email] - [障害情報] をクリックします。

❷ 障害通知先のメールアドレスを入力します。

❸ 設定したメールアドレスの [設定] をクリックします。

[コピー] をクリックすると、障害通知条件の設定を他の宛先にコピーすることができます。複数の宛先に同じような障害通知条件を設定する場合に便利です。

❹「障害発生時の通知」にチェックを付け、「ステップ２へ」をクリックします。

❺［障害通知条件設定］で通知対象のエラー種別にチェックを付けます。

❻エラーが発生してからメールを送信するまでの遅延時間を設定します。

- 遅延時間を設定することにより、長時間発生し続けているエラーだけを通知することができます。
- 遅延時間を「0 時間 0 分」に設定すると、エラーが発生すると即時にメールが送信されます。

❼［OK］をクリックします。

❽障害通知条件の設定内容を確認します。

①一覧表示したい場合
　a.［現在の設定一覧参照］をクリックします。
　b. 設定内容を確認し、ウィンドウを閉じます。

送信条件	障害レベル	初期設定値 定期的な通知	アドレス1 定期的な通知	アドレス2 定期的な通知	アドレス3 定期的な通知	アドレス4 定期的な通知	アドレス5 定期的な通知
消耗品	警告	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎
	エラー	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎
メンテナンスユニット	警告	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎
	エラー	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎
用紙の補充	警告	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎
	エラー	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎
印刷中の用紙	警告	－	－	－	－	－	－
	エラー	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎
ストレージデバイス	警告	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎
印刷の結果	警告	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎
	エラー	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎
インタフェースの異常	警告	－	－	－	－	－	－
	エラー	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎
その他	エラー	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎	24時間毎

送信条件	障害レベル	障害発生時の通知	障害発生時の通知	障害発生時の通知	障害発生時の通知	障害発生時の通知	障害発生時の通知
消耗品	警告	即時	即時	即時	即時	即時	即時
	エラー	即時	即時	即時	即時	即時	即時
メンテナンスユニット	警告	2時間後	2時間後	2時間後	2時間後	2時間後	2時間後
	エラー	即時	即時	即時	即時	即時	即時
用紙の補充	警告	15分後	15分後	15分後	15分後	15分後	15分後
	エラー	即時	即時	即時	即時	即時	即時
印刷中の用紙	警告	－	－	－	－	－	－
	エラー	2時間後	2時間後	2時間後	2時間後	2時間後	2時間後
ストレージデバイス	警告	－	－	－	－	－	－
印刷の結果	警告	－	－	－	－	－	－
	エラー	2時間後	2時間後	2時間後	2時間後	2時間後	2時間後
インタフェースの異常	警告	－	－	－	－	－	－
	エラー	2時間後	2時間後	2時間後	2時間後	2時間後	2時間後
その他	エラー	2時間後	2時間後	2時間後	2時間後	2時間後	2時間後

②2 つの宛先の設定条件を比較したい場合
a. リストボックスでそれぞれ比較したい宛先を選択します。
b. 表示された設定内容を確認します。

メモ 設定条件比較表内をクリックすることにより、通知条件設定を変更することができます。

❾「送信」をクリックします。

❿ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

SNMP を使います

C8600dn は、SNMP エージェントを実装しています。市販されている SNMP マネージャでプリンタの設定値の参照・変更をすることができます。
SNMP マネージャで参照・変更可能な設定項目は MIB と呼ばれ、C8600dn は MIB-II および沖データプライベート MIB に対応しています。沖データプライベート MIB については、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」の[MISC] -[Mib] フォルダの中の「 Readme-j.txt 」を参考にしてください。

8 困ったときには

操作パネルのメッセージ

プリンタの操作パネルに表示されるメッセージと対処方法を説明します。
ここで説明する処置をしても良くならない場合は、お客様相談センター（セットアップ編）へご連絡ください。

ttttttt　：トレイ
mmmmm　：用紙サイズ
pppppppp：メディアタイプ

ステータス

プリンタの状態を示すメッセージです。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	INITIALIZING	消灯	消灯	プリンタの初期化中です。フラッシュメモリが破損する場合がありますので、表示中は電源を OFF しないでください。
	RAM CHECK ****************	消灯	消灯	RAM チェック中です。
	ｵﾝﾗｲﾝ	点灯	消灯	オンラインです。
	ｵﾌﾗｲﾝ	消灯	消灯	オフラインです。
	ﾌｧｲﾙ ｱｸｾｽﾁｭｳ	不定	不定	プリントジョブアカウンティング（オプション）でフラッシュメモリにアクセスしています。フラッシュメモリが破損する場合がありますので、表示中は電源を OFF しないでください。
	ｼﾞｭｼﾝﾁｭｳ	不定	不定	データ受信中です。
	ｼｮﾘﾁｭｳ	点滅	不定	データ受信中または受信したデータを処理しています。
	ﾃﾞｰﾀ ｱﾘ	不定	不定	受信したデータが残っています。次に送られてくるデータを待っています。
	ｲﾝｻﾂﾁｭｳ	不定	不定	印刷しています。
	ﾃﾞﾓﾍﾟｰｼﾞ ｲﾝｻﾂ	不定	不定	デモ印刷中です。
	ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ ｲﾝｻﾂ	不定	不定	メニューマップを印刷中です。
	ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲ ｲﾝｻﾂ	不定	不定	ネットワーク設定を印刷中です。
	ﾁｮｳｱｲ　iii/jjj	不定	不定	丁合印刷をしています。iii は印刷中の部数、jjj は印刷する総部数を示します。
	ｺﾋﾟｰ　kkkkk/lllll	不定	不定	コピー枚数が 2 部以上のとき、現在印刷しているコピー枚数を表示します。kkkkk は現在印刷の枚数、lllll は総印刷枚数を示します。
	ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱﾁｭｳ	点滅	不定	受信したデータをキャンセルしています。
	ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱﾁｭｳ (ｲﾝｻﾂｷｮｶ ﾅｼ)	点滅	不定	プリントジョブアカウンティング（オプション）で印刷が許可されていないユーザからジョブが送信され、ジョブがキャンセルされました。 (1) 使用制限で印刷不可が設定されているユーザのジョブ (2) 使用制限でカラー印刷不可が設定されているユーザのジョブ (3) 設定された制限値を超えたユーザのジョブ
	ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱﾁｭｳ (ﾊﾞｯﾌｧ ﾌﾙ)	点滅	不定	プリントジョブアカウンティング（オプション）のログフル時の操作が「ジョブをキャンセルする」に設定されているとき、ログを格納する領域が足りなくなり、ジョブがキャンセルされました。
	ﾃﾞｰﾀ ｸﾘｱﾁｭｳ (ｼﾞｬﾑ)	点滅	不定	システム　コウセイ　メニューの「ジャム　リカバー」が「オフ」に設定されているときにジャムが発生した場合、印刷ジョブの残りのデータをキャンセルしています。
	ﾃｲﾁｬｸｵﾝﾄﾞ ﾁｮｳｾｲﾁｭｳ.	不定	不定	定着器の温度を調整しています。

8 操作パネルのメッセージ

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	ﾃｲﾁｬｸｵﾝﾄﾞﾁｮｳｾｲﾁｭｳ	不定	不定	ウォーミングアップ動作中です。
	ｵﾝﾄﾞ ﾁｮｳｾｲﾁｭｳ	不定	不定	長時間の連続印刷などでプリンタ内部温度が上昇したため、適切な温度になるまで印刷を一時停止しています。電源を切らずにこのままお待ちください。 プリンタの故障ではありません。
	ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ	不定	不定	省電力モード中です。
	ｶﾗｰ ﾁｮｳｾｲﾁｭｳ	不定	不定	色ずれ調整中です。
	ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲﾁｭｳ	不定	不定	自動濃度補正または自動階調補正中です。
	ｼﾊﾞﾗｸ ｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ ﾈｯﾄﾜｰｸ ｼｮｷｶﾁｭｳ	点灯	不定	ネットワークの設定を変更しています。
	ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲﾅｲﾖｳ ｶｷｺﾐﾁｭｳ	点灯	点灯	ネットワークの設定を保存しています。
	ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞﾒｯｾｰｼﾞ ｼｮﾘﾁｭｳ	不定	不定	プリンタ表示言語データの処理中です。
	ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞﾒｯｾｰｼﾞ ｶｷｺﾐﾁｭｳ	不定	不定	プリンタ表示言語データの書き込み中です。
	ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞﾒｯｾｰｼﾞ ｶｷｺﾐｶﾝﾘｮｳ	不定	不定	プリンタ表示言語データ書き込みが完了しました。プリンタを再起動してください。
	ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞﾒｯｾｰｼﾞ ｶｷｺﾐｼｯﾊﾟｲ %CODE%	不定	不定	プリンタ表示言語データの書き込みに失敗しました。プリンタを再起動後、再度プリンタ表示言語を実行してください。再度失敗する場合は、お客様相談センターにご連絡ください。プリンタは、印刷に関しては正常に動作しますので、再起動後ご使用ください。
	ｻｲｷﾄﾞｳﾁｭｳ %CODE%	消灯	点灯	プリンタが再起動中です。
	ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝﾁｭｳ	消灯	消灯	プリンタがシャットダウン中です。
	SHUTDOWN	消灯	消灯	プリンタがシャットダウン処理を完了したことを示します。
	PLEASE POW OFF SHUTDOWN COMP	消灯	消灯	プリンタがシャットダウン処理を完了し、電源 OFF が可能であることを示します。

ワーニング

印刷可能なメッセージです。メッセージによってはそのまま使用すると故障の原因になる場合がありますので、対処方法に従って対処してください。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	Y ﾄﾅｰｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	トナー残量が少なくなっています。イエローの新しいトナーカートリッジを準備してください。 このメッセージは、廃棄トナーがいっぱいになりかけているときにも表示されます。
	M ﾄﾅｰｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	トナー残量が少なくなっています。マゼンタの新しいトナーカートリッジを準備してください。このメッセージは、廃棄トナーがいっぱいになりかけているときにも表示されます。
	C ﾄﾅｰｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	トナー残量が少なくなっています。シアンの新しいトナーカートリッジを準備してください。このメッセージは、廃棄トナーがいっぱいになりかけているときにも表示されます。
	K ﾄﾅｰｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	トナー残量が少なくなっています。ブラックの新しいトナーカートリッジを準備してください。
	Y ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ . ﾄﾅｰｺｳｶﾝ	不定	点灯	イエローの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。このまま使い続けるとイメージドラムの故障の原因になります。
	M ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ . ﾄﾅｰｺｳｶﾝ	不定	点灯	マゼンタの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。このまま使い続けるとイメージドラムの故障の原因になります。
	C ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ . ﾄﾅｰｺｳｶﾝ	不定	点灯	シアンの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。このまま使い続けるとイメージドラムの故障の原因になります。
	ｵﾝﾗｲﾝ SW ｦｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ ﾑｺｳ ﾃﾞｰﾀ ﾏﾀﾊ ﾀｲﾑｱｳﾄ	不定	点灯	無効データを受信しました。または「システムコウセイメニュー」の「タイムアウトインサツ」で指定した時間以上、データ受信が中断しています。「オンライン」スイッチを押してください。

8

操作パネルのメッセージ

目次へ 戻る 前へ 次へ 索引へ 検索する

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	Y ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。イエローの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
	M ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。マゼンタの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
	C ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。シアンの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
	K ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。ブラックの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
	ﾃｲﾁｬｸｷ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	定着器ユニットの寿命が近づいています。新しい定着器ユニットを準備してください。
	ﾍﾞﾙﾄ ｺｳｶﾝ ｼﾞｭﾝﾋﾞ	不定	点灯	ベルトユニットの寿命が近づいています。新しいベルトユニットを準備してください。
	ﾃｲﾁｬｸｷ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	定着ユニットの交換時期です。定着器ユニットを交換してください。
	ﾍﾞﾙﾄ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	ベルトユニットの交換時期です。ベルトユニットを交換してください。
	Y ﾄﾅｰｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	不定	点灯	イエロートナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
	M ﾄﾅｰｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	不定	点灯	マゼンタトナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
	C ﾄﾅｰｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	不定	点灯	シアントナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
	K ﾄﾅｰｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	不定	点灯	ブラックトナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
	Y ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	イエローイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
	M ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	マゼンタイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
	C ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	シアンイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
	K ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	不定	点灯	ブラックイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
	tttttt ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	不定	点灯	tttttt トレイに用紙がありません。必要に応じて用紙を補充してください。
	ﾁｮｳｱｲ ｴﾗｰ	不定	不定	丁合印刷のためのメモリが不足しています。指定された部数ではなく、1 部のみ印刷されます。「オンライン」スイッチ以外は無効です。「オンライン」スイッチを押して表示を消してください。
	ｷｮｶｻﾚﾃｲﾅｲ ID. ｲﾝｻﾂﾄﾘｹｼ	不定	点灯	プリントジョブアカウンティング（オプション）で「データ　クリアチュウ（インサツキョカナシ）」によりジョブがキャンセルされた後、表示されます。「オンライン」スイッチを押すまで表示され続けます。
	ﾛｸﾞﾊﾞｯﾌｧﾌﾙ . ｲﾝｻﾂﾄﾘｹｼ	不定	点灯	プリントジョブアカウンティング（オプション）で「データ　クリアチュウ（バッファフル）」によりジョブがキャンセルされた後、表示されます。「オンライン」スイッチを押すまで表示され続けます。
	mmmmm ｦ MP ﾄﾚｲﾆ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	点灯	消灯	手差し印刷を行います。表示されているサイズの用紙をマルチパーパストレイに入れて、「オンライン」スイッチを押してください。

8

操作パネルのメッセージ

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
	NON OEM Y ﾄﾅｰ	不定	点灯	純正のイエロートナーカートリッジが装着されていません。純正のイエロートナーカートリッジではありませんが、作動します。
	NON OEM M ﾄﾅｰ	不定	点灯	純正のマゼンタトナーカートリッジが装着されていません。純正のマゼンタトナーカートリッジではありませんが、作動します。
	NON OEM C ﾄﾅｰ	不定	点灯	純正のシアントナーカートリッジが装着されていません。純正のシアントナーカートリッジではありませんが、作動します。
	NON OEM K ﾄﾅｰ	不定	点灯	純正のブラックトナーカートリッジが装着されていません。純正のブラックトナーカートリッジではありませんが、作動します。
	Y ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｶﾞ ﾆﾝｼｷﾃﾞｷﾏｾﾝ	不定	点灯	イエロートナーカートリッジが認識できません。純正のイエロートナーカートリッジをセットしてください。
	M ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｶﾞ ﾆﾝｼｷﾃﾞｷﾏｾﾝ	不定	点灯	マゼンタトナーカートリッジが認識できません。純正のマゼンタトナーカートリッジをセットしてください。
	C ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｶﾞ ﾆﾝｼｷﾃﾞｷﾏｾﾝ	不定	点灯	シアントナーカートリッジが認識できません。純正のシアントナーカートリッジをセットしてください。
	K ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｶﾞ ﾆﾝｼｷﾃﾞｷﾏｾﾝ	不定	点灯	ブラックトナーカートリッジが認識できません。純正のブラックトナーカートリッジをセットしてください。

エラー

プリンタが停止するメッセージです。対処方法に従って対処してください。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
300	ﾌﾟﾘﾝﾀｦ ｻｲｷﾄﾞｳ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ 300：ﾈｯﾄﾜｰｸ ｴﾗｰ	消灯	点滅	ネットワークエラーが発生しました。プリンタの電源を OFF/ON してください。
310	ｶﾊﾞｰｦ ｼﾒﾃｸﾀﾞｻｲ 310：ｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ	消灯	点滅	トップカバーまたはフロントカバーが開いています。印刷するときはカバーを閉めてください。
311	ｶﾊﾞｰｦ ｼﾒﾃｸﾀﾞｻｲ 311：ｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ	消灯	点滅	トップカバーまたはフロントカバーが開いています。印刷するときはカバーを閉めてください。
316	ｶﾊﾞｰｦ ｼﾒﾃｸﾀﾞｻｲ 316：ﾘｱｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ	消灯	点滅	両面印刷ユニットカバーが開いています。印刷するときはカバーを閉めてください。
320	ﾃｲﾁｬｸｷｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 320：ﾃｲﾁｬｸｷ ｴﾗｰ	消灯	点滅	定着器ユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
330	ﾍﾞﾙﾄｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 330：ﾍﾞﾙﾄ ｴﾗｰ	消灯	点滅	ベルトユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
340	ﾄﾞﾗﾑｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 340：Y ﾄﾞﾗﾑ ｴﾗｰ	消灯	点滅	イエローイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
341	ﾄﾞﾗﾑｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 341：M ﾄﾞﾗﾑ ｴﾗｰ	消灯	点滅	マゼンタイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
342	ﾄﾞﾗﾑｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 342：C ﾄﾞﾗﾑ ｴﾗｰ	消灯	点滅	シアンイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
343	ﾍﾞﾙﾄｦ ﾛｯｸｼ 、ﾄﾞﾗﾑｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 343：K ﾄﾞﾗﾑ ｴﾗｰ	消灯	点滅	ベルトのロックが外れているか、ブラックイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。ベルトのロックを確認し、ブラックイメージドラムカートリッジを取り付け直してください。
350	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 350：Y ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	イエローイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
351	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 351：M ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	マゼンタイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
352	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 352：C ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	シアンイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
353	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 353：K ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	ブラックイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
354	ﾃｲﾁｬｸｷｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 354：ﾃｲﾁｬｸｷ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	定着器ユニットの交換時期です。定着器ユニットを交換してください。
355	ﾍﾞﾙﾄｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 355：ﾍﾞﾙﾄ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	ベルトユニットの交換時期です。ベルトユニットを交換してください。
356	ﾍﾞﾙﾄｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 356：ﾍﾞﾙﾄ ｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	ベルトユニットの交換時期です。ベルトユニットを交換してください。
360	ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ ﾕﾆｯﾄｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 360：ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ ﾕﾆｯﾄｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ	消灯	点滅	両面印刷ユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
370	ﾘｱ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 370：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。両面印刷ユニットカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。奥の方に用紙があります。
371	ﾘｱ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 371：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。両面印刷ユニットカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。中央付近に用紙があります。
372	ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 372：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。手前の方に用紙があります。
373	ﾘｱ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 373：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。両面印刷ユニットカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。奥の方に用紙があります。
380	ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 380：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
381	ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 381：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。ドラムの下に用紙があります。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
382	ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 382：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。定着器付近に用紙があります。
383	ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 383：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。定着器から両面印刷ユニット入口付近に用紙があります。
385	ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 385：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けて用紙を取り除いてください。定着器付近に用紙があります。
389	ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 389：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	場所を特定できない紙づまりが発生しました。トップカバーまたはフロントカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
390	ﾁｪｯｸ MP ﾄﾚｲ 390：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	マルチパーパストレイからの給紙中に紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。
391	ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 391：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	トレイ 1 からの給紙中に紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。
392	ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 392：ﾖｳｼ ｼﾞｬﾑ	消灯	点滅	トレイ 2 からの給紙中に紙づまりが発生しました。用紙カセットを抜き、つまった用紙を取り除いてください。用紙除去後、フロントカバーを開閉してください。
400	ﾌﾛﾝﾄ ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 400：ﾖｳｼｻｲｽﾞ ｴﾗｰ	消灯	点滅	用紙サイズが違っています。正しいサイズの用紙をトレイに入れて、フロントカバーを開閉してください。プリンタ内に用紙が残っている場合は取り除いてください。
401	ﾄｯﾌﾟｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ 401：ﾖｳｼ ｼﾞｭｳｿｳ	消灯	点滅	用紙が何枚か重なって給紙されているか、またはトレイにセットされている用紙と、トレイの用紙サイズダイヤルの設定が一致していません。トップカバーを開けて用紙を取り除いてください。 用紙を、トレイの用紙サイズダイヤルの設定に合わせてください。
410	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 410：Y ﾄﾅｰｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	イエロートナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
411	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 411：M ﾄﾅｰｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	マゼンタトナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
412	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 412：C ﾄﾅｰｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	シアントナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
413	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 413：K ﾄﾅｰｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	ブラックトナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
414	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 414：Y ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ	消灯	点滅	イエローの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。
415	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 415：M ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ	消灯	点滅	マゼンタの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。
416	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 416：C ﾊｲｷﾄﾅｰ ﾌﾙ	消灯	点滅	シアンの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。
430	ｶｾｯﾄｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 430：ﾄﾚｲ 1 ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	トレイ 1 のカセットがセットされていません。カセットを入れてください。
431	ｶｾｯﾄｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 431：ﾄﾚｲ 2 ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	トレイ 2 のカセットがセットされていません。カセットを入れてください。
440	ｶｾｯﾄｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 440：ﾄﾚｲ 1 ｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ	消灯	点滅	トレイ 1 のカセットがセットされていません。カセットを入れてください。
460	mmmmm/pppppppp ｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 460：MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	マルチパーパストレイの用紙のメディアタイプが違います。表示されているメディアタイプの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
	mmmmm/pppppppp ｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 460：MP ﾄﾚｲ ｻｲｽﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	マルチパーパストレイの用紙のサイズが違います。表示されているサイズの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。 プリンタの設定メニューで、[メディアメニュー] - [MP トレイ　ヨウシサイズ] を用紙サイズに合わせてください。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
461	mmmmm/pppppppp ｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 461：ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	トレイ 1 の用紙のメディアタイプが違います。表示されているメディアタイプの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
	mmmmm/pppppppp ｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 461：ﾄﾚｲ 1 ｻｲｽﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	トレイ 1 の用紙のサイズが違います。表示されているサイズの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
462	mmmmm/pppppppp ｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 462：ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	トレイ 2 の用紙のメディアタイプが違います。表示されているメディアタイプの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
	mmmmm/pppppppp ｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 462：ﾄﾚｲ 2 ｻｲｽﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	消灯	点滅	トレイ 2 の用紙のサイズが違います。表示されているサイズの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
490	mmmmm ｦ ｲﾚﾃ ｵﾝﾗｲﾝ ｽｲｯﾁｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 490：MP ﾄﾚｲ ﾖｳｼ ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	マルチパーパストレイに用紙がありません。表示されているサイズの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
491	mmmmm ｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 491：ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼ ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	トレイ 1 に用紙がありません。表示されているサイズの用紙を入れてください。
492	mmmmm ｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ 492：ﾄﾚｲ 2 ﾖｳｼ ｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	トレイ 2 に用紙がありません。またはトレイ 2 から印刷しようとしましたが、トレイ 2 のカセットが抜かれていて給紙できません。表示されているサイズの用紙を入れてください。
540	ﾁｪｯｸﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 540：Y ﾄﾅｰ ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ	消灯	点滅	イエローのトナーセンサーに異常発生、またはトナーカートリッジのレバー回し忘れ、あるいはイメージドラムカートリッジが正しくセットされていません。イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

目次へ　戻る　前へ　次へ　索引へ　検索する

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
541	ﾁｪｯｸﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 541：M ﾄﾅｰ ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ	消灯	点滅	マゼンタのトナーセンサーに異常発生、またはトナーカートリッジのレバー回し忘れ、あるいはイメージドラムカートリッジが正しくセットされていません。イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。
542	ﾁｪｯｸﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 542：C ﾄﾅｰ ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ	消灯	点滅	シアンのトナーセンサーに異常発生、またはトナーカートリッジのレバー回し忘れ、あるいはイメージドラムカートリッジが正しくセットされていません。イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。
543	ﾁｪｯｸﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 543：K ﾄﾅｰ ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ	消灯	点滅	ブラックのトナーセンサーに異常発生、またはトナーカートリッジのレバー回し忘れ、あるいはイメージドラムカートリッジが正しくセットされていません。イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。
544	ﾁｪｯｸ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 544：Y ﾛｯｸﾚﾊﾞｰﾉ ｲﾁｶﾞ ﾀﾀﾞｼｸｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	イエロートナーカートリッジがロックされていません。イエロートナーカートリッジのレバーを確認してください。
545	ﾁｪｯｸ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 545：M ﾛｯｸﾚﾊﾞｰﾉ ｲﾁｶﾞ ﾀﾀﾞｼｸｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	マゼンタトナーカートリッジがロックされていません。マゼンタトナーカートリッジのレバーを確認してください。
546	ﾁｪｯｸ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 546：C ﾛｯｸﾚﾊﾞｰﾉ ｲﾁｶﾞ ﾀﾀﾞｼｸｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	シアントナーカートリッジがロックされていません。シアントナーカートリッジのレバーを確認してください。
547	ﾁｪｯｸ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ 547：K ﾛｯｸﾚﾊﾞｰﾉ ｲﾁｶﾞ ﾀﾀﾞｼｸｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	ブラックトナーカートリッジがロックされていません。ブラックトナーカートリッジのレバーを確認してください。
550	ｼﾞｭﾝｾｲﾄﾅｰﾉｼﾖｳｦｵｽｽﾒｼﾏｽ 550：Y ﾄﾅｰﾊｼﾞｭﾝｾｲﾋﾝﾃﾞﾊｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	イエロートナーカートリッジが認識できません。純正のイエロートナーカートリッジをセットしてください。
551	ｼﾞｭﾝｾｲﾄﾅｰﾉｼﾖｳｦｵｽｽﾒｼﾏｽ 551：M ﾄﾅｰﾊｼﾞｭﾝｾｲﾋﾝﾃﾞﾊｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	マゼンタトナーカートリッジが認識できません。純正のマゼンタトナーカートリッジをセットしてください。
552	ｼﾞｭﾝｾｲﾄﾅｰﾉｼﾖｳｦｵｽｽﾒｼﾏｽ 552：C ﾄﾅｰﾊｼﾞｭﾝｾｲﾋﾝﾃﾞﾊｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	シアントナーカートリッジが認識できません。純正のシアントナーカートリッジをセットしてください。

ｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示	ｵﾝﾗｲﾝ ランプ	点検 ランプ	内　容
553	ｼﾞｭﾝｾｲﾄﾅｰﾉｼﾖｳｦｵｽｽﾒｼﾏｽ 553：K ﾄﾅｰﾊｼﾞｭﾝｾｲﾋﾝﾃﾞﾊｱﾘﾏｾﾝ	消灯	点滅	ブラックトナーカートリッジが認識できません。純正のブラックトナーカートリッジをセットしてください。
560	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 560：Y ﾄﾞﾗﾑｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	イエローイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
561	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 561：M ﾄﾞﾗﾑｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	マゼンタイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
562	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 562：C ﾄﾞﾗﾑｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	シアンイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
563	ﾄﾞﾗﾑｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 563：K ﾄﾞﾗﾑｼﾞｭﾐｮｳ	消灯	点滅	ブラックイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
610	ﾄﾅｰｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ 610：Y ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞﾐｿｳﾁｬｸﾃﾞｽ	消灯	点滅	イエロートナーカートリッジが認識できません。純正のイエロートナーカートリッジをセットしてください。
611	ﾄﾅｰｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ 611：M ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞﾐｿｳﾁｬｸﾃﾞｽ	消灯	点滅	マゼンタトナーカートリッジが認識できません。純正のマゼンタトナーカートリッジをセットしてください。
612	ﾄﾅｰｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ 612：C ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞﾐｿｳﾁｬｸﾃﾞｽ	消灯	点滅	シアントナーカートリッジが認識できません。純正のシアントナーカートリッジをセットしてください。
613	ﾄﾅｰｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ 613：K ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞｶﾞﾐｿｳﾁｬｸﾃﾞｽ	消灯	点滅	ブラックトナーカートリッジが認識できません。純正のブラックトナーカートリッジをセットしてください。
614	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 614：Y ﾄﾅｰﾊﾀｼｬﾌﾟﾘﾝﾀﾖｳﾃﾞｽ	消灯	点滅	イエロートナーカートリッジが間違っています。この製品用のイエロートナーカートリッジをセットしてください。
615	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 615：M ﾄﾅｰﾊﾀｼｬﾌﾟﾘﾝﾀﾖｳﾃﾞｽ	消灯	点滅	マゼンタトナーカートリッジが間違っています。この製品用のマゼンタトナーカートリッジをセットしてください。
616	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 616：C ﾄﾅｰﾊﾀｼｬﾌﾟﾘﾝﾀﾖｳﾃﾞｽ	消灯	点滅	シアントナーカートリッジが間違っています。この製品用のシアントナーカートリッジをセットしてください。
617	ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ 617：K ﾄﾅｰﾊﾀｼｬﾌﾟﾘﾝﾀﾖｳﾃﾞｽ	消灯	点滅	ブラックトナーカートリッジが間違っています。この製品用のブラックトナーカートリッジをセットしてください。

8 操作パネルのメッセージ

サービスコールエラー

プリンタの異常を示すメッセージです。

コード nnn	操作パネル表示	オンライン ランプ	点検 ランプ	内　容
	POWER OFF/ON nnn: FATAL ERROR SERVICE CALL nnn: FATAL ERROR	消灯	点滅	プリンタに異常が発生しています。電源をOFF/ONしてください。復旧しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。 エラーコードが下記の場合は、次の処置も行ってください。
168				定着器の温度エラーです。電源を切り、しばらくの間待ってからもう一度電源を入れてください。
171				
175				
177				
181				両面印刷ユニットを取り付け直してください。
182				オプションのセカンドトレイユニットを取り付け直してください。

故障かな？と思ったとき

電源を ON にしても「オンライン」にならない。	
電源コードが抜けています。	☞ 電源を OFF にしてから、電源コードをしっかり差し込んでください。
停電しています。	☞ コンセントに電気がきているか、停電していないか確認してください。

印刷処理を開始しない。	
エラーが表示されています。	☞ プリンタの操作パネルにエラーが表示されている場合は「操作パネルのメッセージ」（216 ページ）をご覧ください。
プリンタケーブルが外れています。	☞ プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞ 予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ USB2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。
プリンタの印刷機能に問題がある可能性があります。	☞ プリンタのメニューマップ印刷ができるか確認してください。
インタフェースが無効になっています。	☞ プリンタのメニュー設定で、使用しているインタフェースを［ユウコウ］にしてください。
プリンタドライバが選択されていません。	☞ プリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定してください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞ プリンタケーブルを接続した出力ポートを選択してください。

印刷処理が中断する。	
プリンタケーブルが断線しています。	☞ プリンタケーブルを取り替えてください。
コンピュータのタイムアウトにかかっています。	☞ タイムアウトを長く設定してください。

異常音がする。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
プリンタ内部に用紙くずや異物があります。	☞ プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
トップカバーが開いています。	☞ トップカバーを閉じてください。

共振音がする。	
プリンタ内部の温度が上昇している状態で、幅狭用紙や厚紙などに印刷をしています。	☞ プリンタの故障ではありません。そのままお使いください。

すぐに印刷を開始しない。印刷を開始するのに時間がかかる。	
省電力モードから復帰するためにウォーミングアップを行っています。	☞ プリンタのメニュー設定で、［パワーセーブ］を［ムコウ］にすると、ウォーミングアップ時間を短くできる場合があります。
イメージドラムカートリッジのクリーニング動作を行っていることがあります。	☞ 印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。
定着器の温度を調整しています。	☞ しばらくお待ちください。
他のインタフェースからのデータを処理しています。	☞ 印刷処理が中断するまでお待ちください。

印刷の途中で印刷が止まる。	
連続印刷などで定着器の温度が上昇したため、間欠印刷※により温度を調整しています。	☞ 適切な温度になると自動的に通常の印刷に戻りますので、電源を切らずにそのままお待ちください。
高温環境下での長時間の連続印刷などでプリンタの内部温度が上昇したため、間欠印刷や印刷一時停止により温度調整をしています。	☞ 適切な温度になると自動的に通常の印刷に戻りますので、電源を切らずにそのままお待ちください。

※ 間欠印刷とは、一定の間隔をおいて印刷することです。

印刷が不鮮明なとき

縦方向に白いスジが入る。

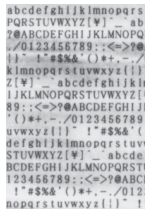
原因	対処
LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
異物がつまっています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
イメージドラムカートリッジの遮光フィルムが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

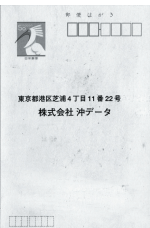
縦方向にかすれる。

原因	対処
LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。

印刷が薄い。

原因	対処
トナーカートリッジが正しくセットされていません。	☞ トナーカートリッジを取り付け直してください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
用紙が湿気を含んでいます。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。
用紙がプリンタに適していません。用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を 1 つ厚い紙の値にしてください。
再生紙を使用しています。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を 1 つ厚い紙の値にしてください。

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。

原因	対処
用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
［セッティング］の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で［フツウシ ブラック　セッティング］または［フツウシ　カラー　セッティング］の値を変更してみてください。

縦方向にスジが入る。

原因	対処
イメージドラムカートリッジに傷がついています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

横方向にスジや点が周期的に入る。

原因	対処
約 94mm 周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムカートリッジを交換してください。
約 40mm 周期の場合は、イメージドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	☞ トップカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
約 87mm 周期の場合は、定着器ユニットに傷がついています。	☞ 定着器ユニットを交換してください。
イメージドラムカートリッジが光にさらされました。	☞ イメージドラムカートリッジをプリンタの内部に戻し、数時間プリンタを使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムカートリッジを交換してください。

目次へ 戻る 前へ 次へ 索引へ 検索する

部白地の部分が薄く汚れる。

原因		対処
用紙が静電気を帯びています。	☞	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
厚い用紙を使用しています。	☞	より薄手の用紙を使用してください。
トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーカートリッジを交換してください。

文字の周辺がにじむ。

原因		対処
LED ヘッドが汚れています。	☞	柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

はがき、封筒またはコート紙を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚れる。

原因		対処
はがき、封筒に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞	プリンタの故障ではありません。
コート紙に印刷すると薄くトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞	コート紙はなるべく使用しないでください。

擦るとトナーがとれる。

原因		対処
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を 1 つ厚い紙の値にしてください。
再生紙を使用しています。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を 1 つ厚い紙の値にしてください。

光沢にムラが出る。

原因		対処
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を 1 つ厚い紙の値にしてください。

思った色合いで印刷されない。

原因		対処
トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーカートリッジを交換してください。
［黒の生成］の設定がアプリケーションに合っていません。	☞	プリンタドライバの［黒の生成］で［CMYK トナーで生成］または、［黒トナーのみで生成］を選択してみてください。詳しくは「黒の部分の仕上がりを変更したい」（162 ページ）をご覧ください。
カラー調整を変更しています。	☞	プリンタドライバのカラーマッチングにしてください。詳しくは「簡単にカラーマッチングしたい」（135 ページ）をご覧ください。
カラーバランスがとれていません。	☞	プリンタの操作パネルで濃度補正を実行してください。
色ずれが起こっています。	☞	トップカバーを開閉してください。または、プリンタの操作パネルで色ずれ補正調整をしてください。詳しくは「色ずれ補正調整をします」（セットアップ編）、「色ずれ補正を微調整したい」（167 ページ）をご覧ください。

用紙送りがおかしい

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。

原因		対処
プリンタが傾いています。	☞	安定した水平な場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	☞	プリンタに適した用紙を使用してください。
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	☞	適切な湿度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やシワや反りがあります。	☞	プリンタに適した用紙を使用してください。 反りがある場合は修正してください。
裏面が印刷された用紙を使用しています。	☞	一度印刷した用紙は用紙カセットからは印刷できません。マルチパーパストレイから印刷してください。
用紙がそろっていません。	☞	用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙を 1 枚だけセットしています。	☞	用紙は複数枚でセットしてください。
用紙カセット、マルチパーパストレイに用紙が入ったまま追加しています。	☞	先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	☞	用紙カセットの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。マルチパーパストレイの手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	☞	正しくセットしてください。
連量 151 〜 172kg の用紙、はがき、封筒、ラベル紙を用紙カセットにセットしています。	☞	連量 151 〜 172kg の用紙、はがき、封筒、ラベル紙は用紙カセットから印刷できません。マルチパーパストレイにセットし、フェイスアップスタッカへ排出してください。詳しくは 3 章をご覧ください。

用紙が送られない。

原因		対処
プリンタドライバの［給紙方法］の選択が間違っています。	☞	用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。
プリンタドライバで手差しの指定をしています。	☞	マルチパーパストレイに用紙をセットして、「オンライン」スイッチを押してください。または「マルチパーパストレイ設定」の［手差しとして扱う］のチェックを外してください。

つまった用紙を取り除いても復旧しない。

原因		対処
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	☞	トップカバーを開閉してください。

用紙がまるまってしまう。シワが出る。

原因		対処
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	☞	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
薄い用紙を使用しています。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を 1 つ薄い紙の値にしてください。

定着器ユニットのローラへ用紙が巻きつく。

原因		対処
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。
薄い紙を使用しています。	☞	より厚手の用紙を使用してください。
用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。	☞	用紙先端部に余白を入れてみてください。両面印刷の場合、後端部にも余白を入れてみてください。

Windows から印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

印刷できない。		
プリンタの電源が OFF になっています。	☞	プリンタの電源を ON にしてください。(セットアップ編)
[オフライン] になっています。	☞	「オンライン」を押して [オンライン] にしてください。
プリンタケーブルが外れています。	☞	プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞	予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブル、USB ハブを使用しています。	☞	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
他のインタフェースからの印刷を処理しています。	☞	処理が完了するまでお待ちください。
プリンタドライバが [通常使うプリンタ] になっていません。	☞	[通常使うプリンタ] にしてください。
USB で動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞	他のプリンタドライバを削除してみてください。
LCD 表示が「オンライン SW ヲオシテクダサイ/ムコウデータマタハ　タイムアウト」と表示され印刷しません。	☞	プリンタのメニュー設定で「タイムアウト　インサツ」の設定値を長くしてみてください。
印刷が自動的にキャンセルされます。	☞	プリントジョブアカウンティング(オプション)を使用している場合、プリントジョブアカウンティングの印刷制限または、プリンタのログバッファがいっぱいになってる可能性があります。詳しくは、「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。
USB 接続でプリンタアイコンが [オフライン] になっています。	☞	プリンタアイコンを右クリックして [プリンタをオフラインにする] のチェックを外してください。

メモリ不足になる。		
複数のアプリケーションを同時に起動してます。	☞	使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い。		
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞	処理速度の速いコンピュータを使用してください。
[印刷オプション] の [きれい] または [高精細] を選択しています。	☞	プリンタドライバの [印刷オプション] で [ふつう] を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。		
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞	「印刷できないときには」(セットアップ編) をご覧ください。

Macintosh から印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

印刷が遅い。		
印刷処理を Macintosh 側でも行っています。	☞	処理速度の速い Macintosh を使用してください。
［印刷オプション］の［きれい］または［高精細］を選択しています。	☞	プリンタドライバの［印刷オプション］で［ふつう］を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。		
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞	「印刷できないときには」（セットアップ編）をご覧ください。

プリンタドライバの表示がおかしい。		
プリンタドライバが正しく動作していない可能性があります。	☞	プリンタドライバを一旦削除した後、再インストールを行ってください。（セットアップ編）

目次へ 戻る 前へ 次へ 索引へ 検索する

ネットワーク経由で印刷できない

ユーティリティ

- AdminManager（Windows）でプリンタを検出できるか確認します。
- Web ブラウザでプリンタを検出できるか確認します。（62 ページ, 72 ページ）
- telnet でプリンタを検出できるか確認します。
- ping でプリンタを検出できるか確認します。Windows のコマンドプロンプト（MS-DOS プロンプト）で「ping xxx.xxx.xxx.xxx」（xxx.xxx.xxx.xxx はプリンタの IP アドレス）と入力し、Enter キーを押します。

WindowsXP Service Pack2/ Windows Server 2003 Service Pack1 に関する制限事項

Windows ファイアウォールの設定による制限事項について

Windows XP Service Pack 2/Windows Server 2003 Service Pack1セキュリティ強化機能搭載では、Windowsファイアウォールの機能が強化されておりますが、それに伴いプリンタドライバ・ユーティリティに以下の制限事項が生じる場合があります。

項　目	発生する制限事項	詳細、回避方法
プリンタドライバ全般	PC ネットワーク共有時、印刷ができません。	サーバ側で［Windows ファイアウォール］-［例外］を開き、「ファイルとプリンタの共有」にチェックを入れてください。
AdminManager	プリンタ検索、NIC の設定が行えません。	ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索、NIC の設定ができなく なります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません。 ルータを超えるプリンタの検索、NIC の設定を行う場合は、［Windows ファイアウォール］-［例外］-［プログラムの追加］を開き、AdminManager を追加し、チェックを入れてください。
OKILPR ユーティリティ	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、「プリンタの追加」や「プリンタの再設定」画面で IP アドレスを直接入力することで設定できます 。
Print Job Accounting	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、ログ取得プリンタの追加ウィザードで「プリンタを接続先で指定する」を選択し、「接続先」で「TCP/IP ネットワーク」を選択し、IP アドレスを直接入力することで設定できます。
	ログ取得スケジュールに従ってログが取得されていません。また、「プリンタ」-「ログを直ちに取得」を行っても、「ログ取得 スケジュールに従って、ログを取得中のためできません。」が表示され、取得ができません。	WindowsXP Service Pack1 以前に、プリン トジョブアカウンティングにプリンタを登録し、ログの取得を開始している状態で、WindowsXP Service Pack2 にアップデートを行うと、左記の現象が発生する場合があります。このような場合は、Windows を再起動します。

項　目	発生する制限事項	詳細、回避方法
Print Super Vision	リモート PC からアクセスできません。	［Windows ファイアウォール］-［例外］-［プログラムの追加］を開き、［参照］をクリックします。 以下のファイルを選択し、［OK］ボタンをクリックします。 "J2EE のインストール先 "¥jdk¥bin¥java.exe "J2EE のインストール先 "¥jdk¥bin¥javaw.exe "J2EE のインストール先 "¥jdk¥jre¥bin¥java.exe "J2EE のインストール先 "¥jdk¥jre¥bin¥javaw.exe
	ポップアップウインドウがブロックされます。	Internet Explorer を使用している場合、ポップアップウインドウがブロックされることがあります。 以下のことを確認してください。 Internet Explorer を起動し、［ツール］-［インターネットオプション ...］-［プライバシー］を開き、［ポップアップ ブロック］の［設定］ボタンをクリックします。 ［許可する Web サイトのアドレス］に PrintSuperVision の URL を入力し、［追加］ボタンをクリックします。
Web Driver Installer	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場 合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、グループの検索範囲の 4 桁目を *（例: 192.168.0.*）にすると、検索できます。
	リモート PC からアクセスできません。	［Windows ファイアウォール］-［例外］-［ポートの追加］を開き、Web Driver Installer がインストールされている Web サイトのポート番号を追加し、［管理ツール］-［コンポーネント サービス］で Web Driver Installer 用コンポーネントのアクセス権を変更してください。 ※設定方法は、［すべてのプログラム］-［沖データ］-［Web Driver Installer］-［お読みください］をご覧ください。

※詳細は弊社ホームページ「http://www.okidata.co.jp」をご覧ください。

付　録

仕様

USB インタフェース仕様

基本仕様

USB（Hi-Speed USB をサポート）

コネクタ

B レセプタクル (メス) アップストリームポート

ケーブル

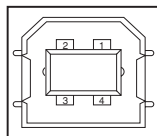
5m 以下の USB2.0 認定のケーブル（2m 以下を推奨）
（シールドされているケーブル線を使用してください。）

伝送モード

フルスピード (最大 12Mbps ± 0.25%)
ハイスピード (最大 480Mbps ± 0.05%)

電力制御

セルフパワーデバイス

コネクタピン配列

インタフェース信号

	信号名	機　　能
1	Vbus	電源（+5V）
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グランド
Shell	Shield	

ネットワークインタフェース仕様

基本仕様

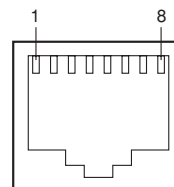
ネットワークプロトコル
　TCP/IP 関連
　NetBEUI 関連

コネクタ

100 BASE-TX / 10 BASE-T（自動切り替え、同時使用不可）

ケーブル

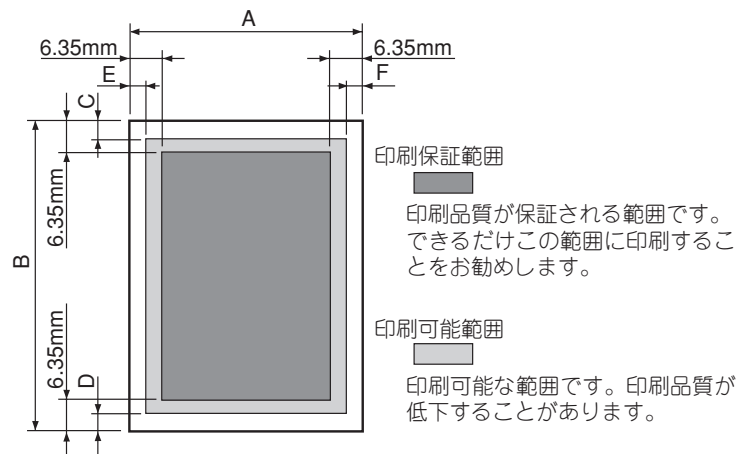
RJ-45 コネクタ付き非シールドツイストペアケーブル（Category 5 推奨）

コネクタピン配列

インタフェース信号

ピン No.	信号名	方　向	機　　能
1	TxD+	FROM PRINTER	送信データ +
2	TxD-	FROM PRINTER	送信データ -
3	RXD+	TO PRINTER	受信データ +
4	—	—	使用していません。
5	—	—	使用していません。
6	RXD-	TO PRINTER	受信データ -
7	—	—	使用していません。
8	—	—	使用していません。

印刷範囲と印刷精度

プリンタドライバの印刷範囲は次のとおりです。
実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。

- 印刷精度は、書き出し位置 ± 2mm、用紙の斜行 ± 1mm/100mm、画像伸縮 ± 1mm/100mm（連量 70kg の場合）です。
- 両面印刷時の表裏の印刷位置精度は± 2.5mm です。

単位 : mm

用紙サイズ	幅	長さ	上余白	下余白	左余白	右余白
	A	B	C	D	E	F
A3	297	420	4.23	4.23	4.23	4.23
A4	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
A5	148.5	210	4.23	4.23	4.23	4.23
A6	105	148	4.23	4.23	4.23	4.23
B4	257	364	4.23	4.23	4.23	4.23
B5	182	257	4.23	4.23	4.23	4.23
レター	215.9	279.4	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13 インチ）	215.9	330.2	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13.5 インチ）	215.9	342.9	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（14 インチ）	215.9	355.6	4.23	4.23	4.23	4.23
エグゼクティブ	184.2	266.7	4.23	4.23	4.23	4.23
カスタム	97 ～ 297	148 ～ 420	4.23	4.23	4.23	4.23
はがき	100	148	4.23	4.23	4.23	4.23
往復はがき	148	200	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒（長形 3 号）	125	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒（洋形 0 号）	120	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒（洋形 4 号）	105	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒（角形 2 号）	240	332	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒（角形 3 号）	216	277	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-10	104.8	241.3	4.23	4.23	4.23	4.23
DL	110	220	4.23	4.23	4.23	4.23
C5	162	229	4.23	4.23	4.23	4.23
C4	229	324	4.23	4.23	4.23	4.23

消耗品・オプション一覧

これらの消耗品、オプションは、お近くの販売店でお求めください。

品　名		型　名	内　容
トナーカートリッジ　ブラック		TNR-C3EK1	トナーカートリッジ
トナーカートリッジ　イエロー		TNR-C3EY1	
トナーカートリッジ　マゼンタ		TNR-C3EM1	
トナーカートリッジ　シアン		TNR-C3EC1	
トナーカートリッジ　ブラック S		TNR-C3EK3	トナーカートリッジ S タイプ
トナーカートリッジ　イエロー S		TNR-C3EY3	
トナーカートリッジ　マゼンタ S		TNR-C3EM3	
トナーカートリッジ　シアン S		TNR-C3EC3	
イメージドラムカートリッジ　ブラック		ID-C3EK	イメージドラムカートリッジ トナーカートリッジ S タイプ
イメージドラムカートリッジ　イエロー		ID-C3EY	
イメージドラムカートリッジ　マゼンタ		ID-C3EM	
イメージドラムカートリッジ　シアン		ID-C3EC	
ベルトユニット		FUS-C3E	ベルトユニット
定着器ユニット		BLT-C3C	定着器ユニット
セカンドトレイユニット		TRY-C4D1	セカンドトレイユニット
給紙ローラセット（トレイ 1 用）		RS-C3D	給紙ローラ、分離パッド、スプリング
給紙ローラセット（トレイ 2 用）		RS-C3E	給紙ローラ 2 ヶ、リタードローラ Assy
給紙ローラセット（MPT 用）		RS-C3F	給紙ローラ
プリントジョブアカウンティング		MLSFT-PJA01	プリントジョブアカウンティングソフトウェア
エクセレントホワイト	A4	PPR-CA4NA	OKI カラーページプリンタ用紙
	A4（厚口）	PPR-CA4DA	
	A3	PPR-CA3NA	
	A3（厚口）	PPR-CA3DA	

- 消耗品、オプションは、商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
- トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、開封後 1 年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- 直射日光をさけ、温度：0 ～ 35 ゚C、湿度：20 ～ 85%RH 範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化する場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

プリントジョブアカウンティングの使用について

- オプションのプリントジョブアカウンティングが必要です。
- プリンタがプリントジョブアカウンティングに追加されている場合は、メニューマップ印刷で「JobAccounting : ON」と印刷されます。
- プリントジョブアカウンティングソフトウェアのバージョンアップなどにより、本項の記述と異なる場合があります。

工場出荷時に登録可能なユーザ ID 数、および保存可能ログ数

工場出荷時に登録可能なユーザ ID の数と保存可能なログの数は、以下のとおりです。ログの内容によっては、少なくなる場合があります。

登録可能ユーザ ID 数	保存可能ログ数
500ID	約 180 ログ

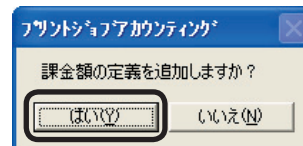
課金額の定義の追加

本プリンタの各消耗品の標準価格と寿命枚数から算出した課金額の定義を追加するには、プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアがインストールされているコンピュータで以下を行ってください。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

❶ プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアが起動していたら終了します。

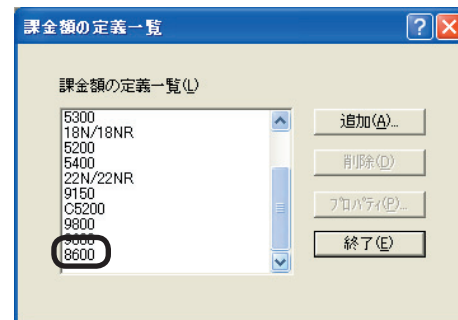
❷ 沖データホームページよりファイルをダウンロードし、解凍します。

❸ CPADD.EXE ファイルをダブルクリックします。

❹ 確認画面で［はい］をクリックします。

❺ 完了画面で［はい］をクリックします。

❻ プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアを起動します。

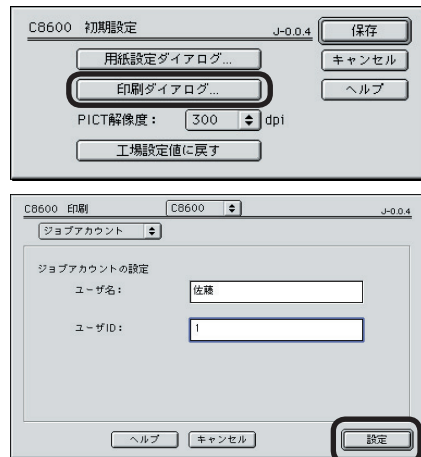
❼［プリンタ］メニューから［課金額の定義］を選択します。

❽ 課金額の定義一覧に「8600」が追加されていることを確認します。

課金額の設定方法は「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

Macintosh でのユーザ名、ユーザ ID の設定方法

Macintosh プリンタドライバでのユーザ名、ユーザ ID の設定方法です。Windows プリンタドライバでの設定方法は、「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

- C8600dn では、Macintosh でのユーザ名、ユーザ ID の設定方法が「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」に記述された方法と異なります。
- 設定しないで印刷した場合、ユーザ名は空白、ユーザ ID は 0 でログに残ります。

Macintosh の場合

❶ [アップル] メニューの [セレクタ] を選択します。

❷ [C8600(USB)_J] または [C8600(TCPIP)_J] アイコンをクリックします。

❸ 右側のボックスからプリンタ名を選択し、[設定] をクリックします。

❹ [印刷ダイアログ] をクリックします。

❺ [ジョブアカウント] パネルでユーザ名、ユーザ ID を設定し、[設定] をクリックします。

❻ [保存] をクリックし、セレクタを閉じます。

Mac OS X の場合

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

❸ [ジョブアカウント] パネルでユーザ名、ユーザ ID を設定します。

ユーザ名は半角および全角で 40 文字以内にしてください。

❹ Mac OS X 10.1.5 以前の場合は、[カスタム設定を保存] を選択します。

Mac OS X 10.2 以降の場合は、[プリセット] で [別名で保存] を選択し、「プリセットを保存」画面で適当な設定名を入力し、[OK] をクリックします。

❺ [キャンセル] をクリックします。

印刷時に [プリセット] で保存した設定名（Mac OS X 10.1.5 以前の場合は [カスタム]）を選択してください。

目次へ 戻る 前へ 次へ 検索する

索引

索　引

数字

A

B

C

D

E

G

I

J

L

M

索引

イ

ウ

エ

オ

カ

索引

索引

索引

索引

ノ

ハ

ヒ

フ

ヘ

目次へ 戻る 前へ 次へ 検索する

索引

ラ

リ

レ

ロ

ワ

オキカラーページプリンタ

C8600dn

ユーザーズマニュアル（応用編）

発行日　2007 年 1 月　第 3 版
発行者　株式会社 沖データ

43575901EE